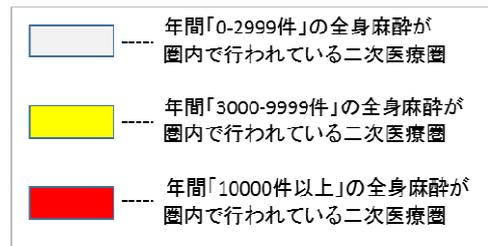
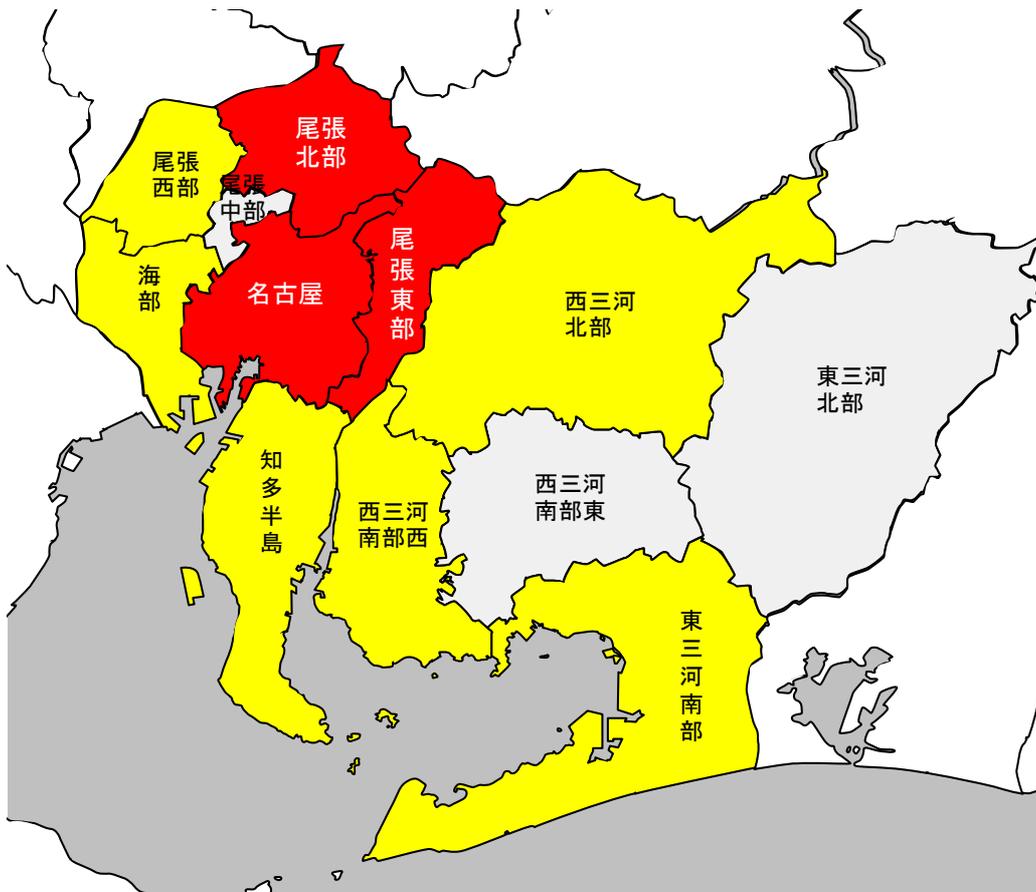


# 23. 愛知県



目次

愛知県 .....	23	-	3
1. 名古屋医療圏 .....	23	-	9
2. 海部医療圏 .....	23	-	15
3. 尾張中部医療圏 .....	23	-	21
4. 尾張東部医療圏 .....	23	-	27
5. 尾張西部医療圏 .....	23	-	33
6. 尾張北部医療圏 .....	23	-	39
7. 知多半島医療圏 .....	23	-	45
8. 西三河北部医療圏 .....	23	-	51
9. 西三河南部西医療圏 .....	23	-	57
10. 西三河南部東医療圏 .....	23	-	63
11. 東三河北部医療圏 .....	23	-	69
12. 東三河南部医療圏 .....	23	-	75

## 愛知県

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は614,792人(9%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は4,420人(40%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は208人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

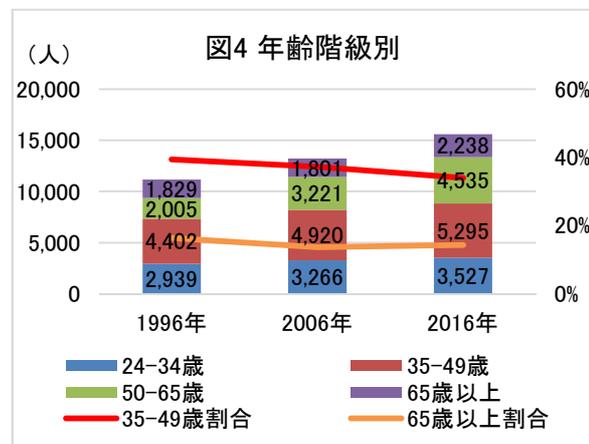
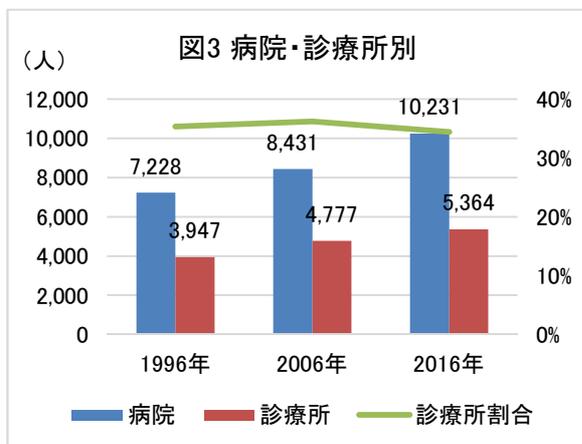
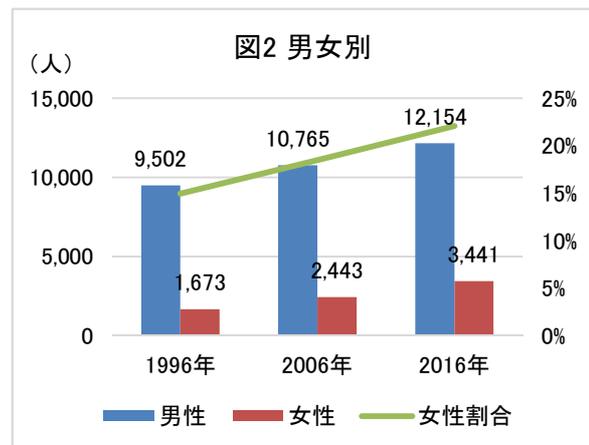
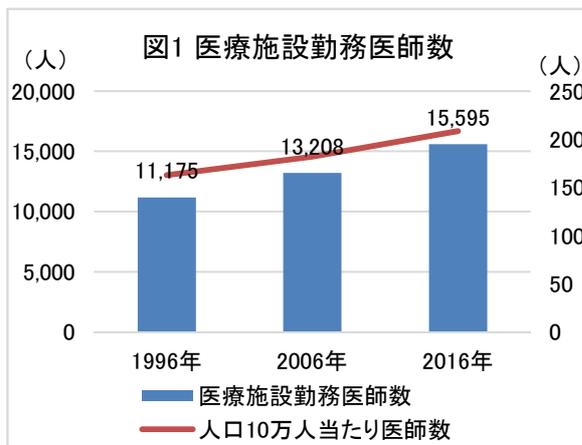
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2,652人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,768人(106%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3,003人(42%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,417人(36%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は893人(20%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて409人(22%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 愛知県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	6,868,336	7,254,704	7,483,128	614,792	9%	386,368	6%	228,424	3%	
総医師数	11,779	14,042	16,410	4,631	39%	2,263	19%	2,368	17%	
人口10万対	171.5	193.6	219.3	47.8	28%	22.1	13%	25.7	13%	
医療施設勤務医師数	11,175	13,208	15,595	4,420	40%	2,033	18%	2,387	18%	
人口10万対	162.7	182.1	208.4	45.7	28%	19.4	12%	26.3	14%	
男性医師数	9,502	10,765	12,154	2,652	28%	1,263	13%	1,389	13%	
人口10万対	138.3	148.4	162.4	24.1	17%	10.0	7%	14.0	9%	
女性医師数	1,673	2,443	3,441	1,768	106%	770	46%	998	41%	
人口10万対	24.4	33.7	46.0	21.6	89%	9.3	38%	12.3	37%	
病院勤務医師数	7,228	8,431	10,231	3,003	42%	1,203	17%	1,800	21%	
人口10万対	105.2	116.2	136.7	31.5	30%	11.0	10%	20.5	18%	
診療所勤務医師数	3,947	4,777	5,364	1,417	36%	830	21%	587	12%	
人口10万対	57.5	65.8	71.7	14.2	25%	8.4	15%	5.8	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.6	47.1	48.4	1.8	4%	0.5	1%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2,939	3,266	3,527	588	20%	327	11%	261	8%
	35-49歳	4,402	4,920	5,295	893	20%	518	12%	375	8%
	50-64歳	2,005	3,221	4,535	2,530	126%	1,216	61%	1,314	41%
	65歳以上	1,829	1,801	2,238	409	22%	-28	-2%	437	24%
	75歳以上(再掲)	411	813	798	387	94%	402	98%	-15	-2%
男性	24-34歳	2,280	2,265	2,369	89	4%	-15	-1%	104	5%
	35-49歳	3,862	4,049	3,937	75	2%	187	5%	-112	-3%
	50-64歳	1,822	2,871	3,878	2,056	113%	1,049	58%	1,007	35%
	65歳以上	1,538	1,580	1,970	432	28%	42	3%	390	25%
	75歳以上(再掲)	350	677	698	348	99%	327	93%	21	3%
女性	24-34歳	659	1,001	1,158	499	76%	342	52%	157	16%
	35-49歳	540	871	1,358	818	151%	331	61%	487	56%
	50-64歳	183	350	657	474	259%	167	91%	307	88%
	65歳以上	291	221	268	-23	-8%	-70	-24%	47	21%
	75歳以上(再掲)	61	136	100	39	64%	75	123%	-36	-26%
病院	24-34歳	2,850	3,179	3,468	618	22%	329	12%	289	9%
	35-49歳	3,119	3,386	3,927	808	26%	267	9%	541	16%
	50-64歳	897	1,448	2,188	1,291	144%	551	61%	740	51%
	65歳以上	362	418	648	286	79%	56	15%	230	55%
	75歳以上(再掲)	85	146	195	110	129%	61	72%	49	34%
診療所	24-34歳	89	87	59	-30	-34%	-2	-2%	-28	-32%
	35-49歳	1,283	1,534	1,368	85	7%	251	20%	-166	-11%
	50-64歳	1,108	1,773	2,347	1,239	112%	665	60%	574	32%
	65歳以上	1,467	1,383	1,590	123	8%	-84	-6%	207	15%
	75歳以上(再掲)	326	667	603	277	85%	341	105%	-64	-10%
	85歳以上(再掲)	43	77	160	117	272%	34	79%	83	108%

## 愛知県

## ＜医師数の推移＞

愛知県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、整形外科、形成外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	11,175	162.7	47	13,208	182.1	47	15,595	208.4	46	4,420	40%	45.7	28%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	4,547	66.2	47	4,954	68.3	46	5,792	77.4	46	1,245	27%	11.2	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	683	9.9	48	719	9.9	46	904	12.1	48	221	32%	2.1	21%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	426	6.2	45	578	8.0	46	760	10.2	46	334	78%	4.0	64%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	1,305	19.0	48	1,151	15.9	47	1,177	15.7	46	-128	-10%	-3.3	-17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	32	0.5	50	34	0.5	49	38	0.5	48	6	19%	0.0	9%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	102	1.5	49	148	2.0	50	169	2.3	49	67	66%	0.8	52%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	248	3.6	47	292	4.0	46	357	4.8	46	109	44%	1.2	32%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	724	10.5	45	862	11.9	44	1,023	13.7	44	299	41%	3.1	30%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	55	0.8	48	86	1.2	48	92	1.2	45	37	67%	0.4	54%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	393	5.7	51	471	6.5	51	533	7.1	50	140	36%	1.4	24%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	609	8.9	50	707	9.7	50	768	10.3	50	159	26%	1.4	16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	498	7.3	51	542	7.5	52	548	7.3	50	50	10%	0.1	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	246	3.6	48	288	4.0	46	323	4.3	45	77	31%	0.7	21%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	648	9.4	49	639	8.8	49	741	9.9	49	93	14%	0.5	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	38	0.6	48	90	1.2	48	129	1.7	49	91	239%	1.2	212%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	151	2.2	46	194	2.7	46	327	4.4	48	176	117%	2.2	99%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	170	2.5	45	235	3.2	45	452	6.0	47	282	166%	3.6	144%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				59	0.8	46	139	1.9	47	80	136%	1.0	128%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				939	12.9	52	923	12.3	49	923	-2%	-0.6	-5%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	300	4.4	50	220	3.0	46	400	5.3	46	100	33%	1.0	22%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 愛知県

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は436,703人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3,931人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は277人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

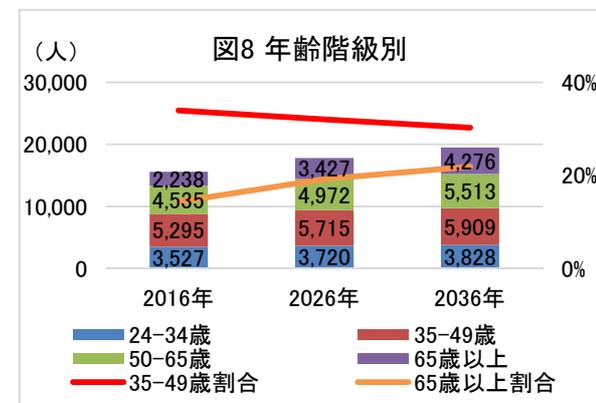
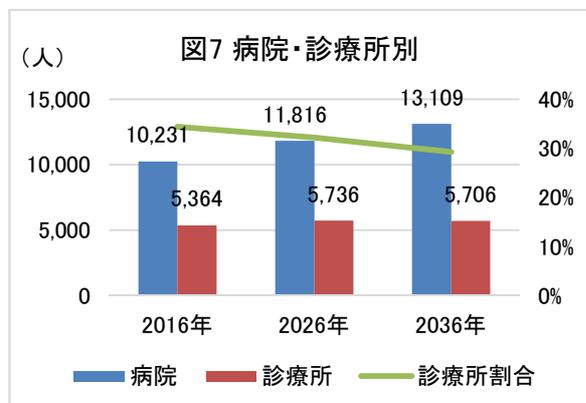
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて1,277人(11%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に2,665人(77%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて2,878人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に342人(6%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は29%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は614人(12%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて2,038人(91%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



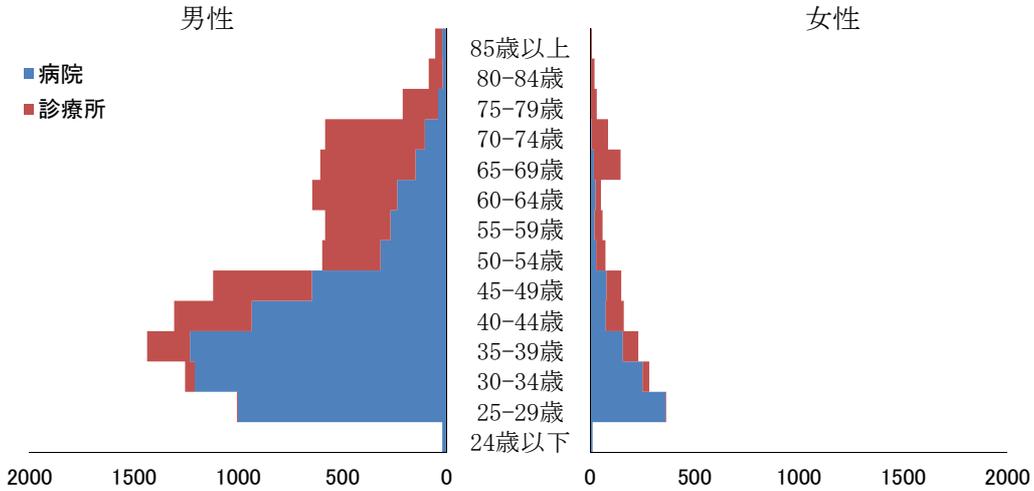
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

愛知県

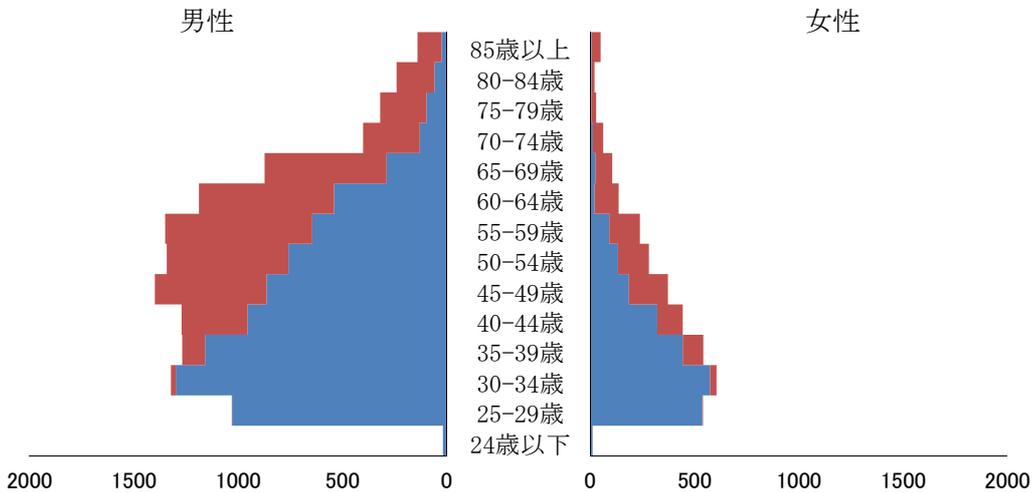
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

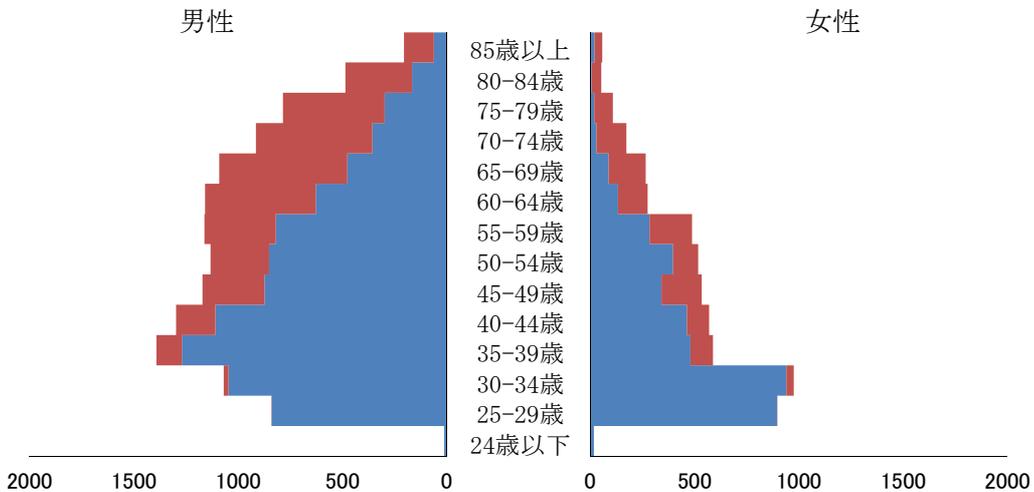
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 愛知県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	7,483,128	7,348,135	7,046,425	-436,703	-6%	-134,993	-2%	-301,710	-4%	
医療施設勤務医師数	15,595	17,834	19,526	3,931	25%	2,239	14%	1,692	9%	
人口10万対	208.4	242.7	277.1	68.7	33%	34.3	16%	34.4	14%	
男性医師数	12,154	13,348	13,431	1,277	11%	1,194	10%	83	1%	
人口10万対	162.4	181.7	190.6	28.2	17%	19.2	12%	9.0	5%	
女性医師数	3,441	4,495	6,106	2,665	77%	1,054	31%	1,611	36%	
人口10万対	46.0	61.2	86.7	40.7	88%	15.2	33%	25.5	42%	
病院勤務医師数	10,231	11,816	13,109	2,878	28%	1,585	15%	1,293	11%	
人口10万対	136.7	160.8	186.0	49.3	36%	24.1	18%	25.2	16%	
診療所勤務医師数	5,364	5,736	5,706	342	6%	372	7%	-30	-1%	
人口10万対	71.7	78.1	81.0	9.3	13%	6.4	9%	2.9	4%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	3,527	3,720	3,828	301	9%	193	5%	108	3%
	35-49歳	5,295	5,715	5,909	614	12%	420	8%	194	3%
	50-64歳	4,535	4,972	5,513	978	22%	437	10%	541	11%
	65歳以上	2,238	3,427	4,276	2,038	91%	1,189	53%	849	25%
	75歳以上(再掲)	798	1,115	1,711	913	114%	317	40%	596	53%
男性	24-34歳	2,369	2,495	1,924	-445	-19%	126	5%	-571	-23%
	35-49歳	3,937	3,973	4,110	173	4%	36	1%	137	3%
	50-64歳	3,878	3,907	3,883	5	0%	29	1%	-24	-1%
	65歳以上	1,970	2,973	3,514	1,544	78%	1,003	51%	541	18%
	75歳以上(再掲)	698	977	1,462	764	109%	279	40%	485	50%
女性	24-34歳	1,158	1,224	1,893	735	63%	66	6%	669	55%
	35-49歳	1,358	1,760	1,824	466	34%	402	30%	64	4%
	50-64歳	657	1,074	1,626	969	147%	417	63%	552	51%
	65歳以上	268	437	763	495	185%	169	63%	326	75%
	75歳以上(再掲)	100	138	241	141	141%	38	38%	103	75%
病院	24-34歳	3,468	3,659	3,763	295	9%	191	6%	104	3%
	35-49歳	3,927	4,366	4,520	593	15%	439	11%	154	4%
	50-64歳	2,188	2,670	3,247	1,059	48%	482	22%	577	22%
	65歳以上	648	1,121	1,579	931	144%	473	73%	458	41%
	75歳以上(再掲)	195	343	590	395	203%	148	76%	247	72%
診療所	24-34歳	59	60	61	2	3%	1	2%	1	2%
	35-49歳	1,368	1,115	1,142	-226	-17%	-253	-18%	27	2%
	50-64歳	2,347	2,251	1,837	-510	-22%	-96	-4%	-414	-18%
	65歳以上	1,590	2,310	2,666	1,076	68%	720	45%	356	15%
	75歳以上(再掲)	603	785	1,151	548	91%	182	30%	366	47%
	85歳以上(再掲)	160	144	188	28	18%	-16	-10%	44	31%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 名古屋医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は143,454人(7%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,514人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は290人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

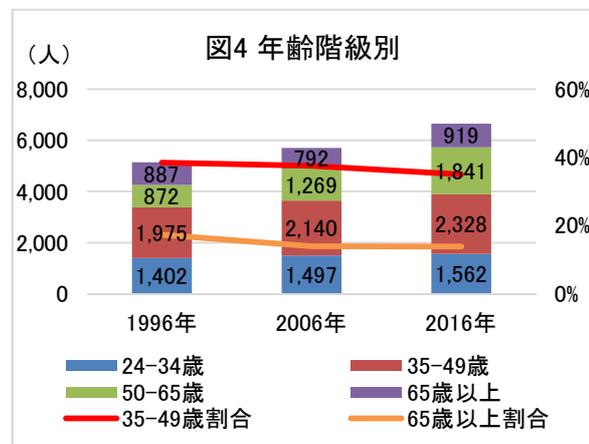
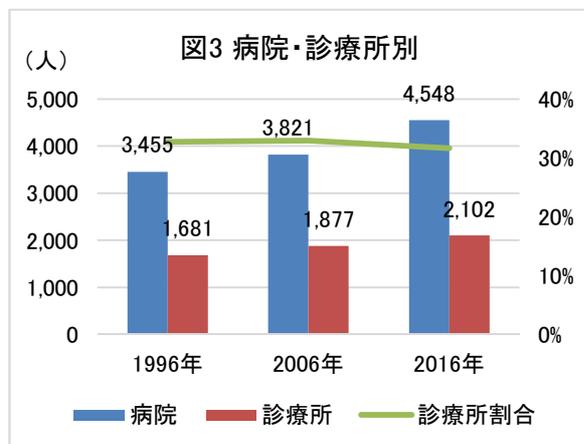
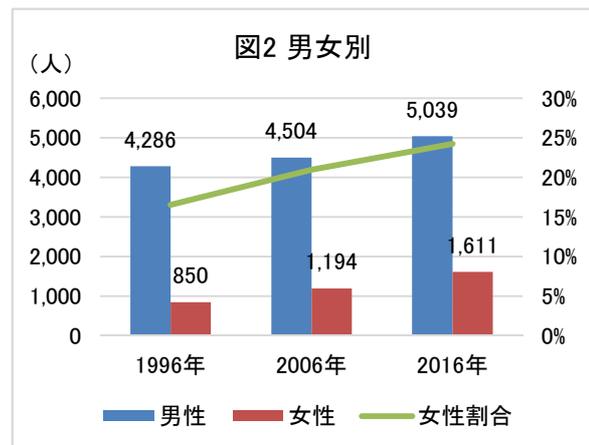
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて753人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に761人(90%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,093人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に421人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は353人(18%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて32人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 名古屋医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,152,184	2,215,062	2,295,638	143,454	7%	62,878	3%	80,576	4%	
総医師数	5,481	6,162	7,084	1,603	29%	681	12%	922	15%	
人口10万対	254.7	278.2	308.6	53.9	21%	23.5	9%	30.4	11%	
医療施設勤務医師数	5,136	5,698	6,650	1,514	29%	562	11%	952	17%	
人口10万対	238.6	257.2	289.7	51.0	21%	18.6	8%	32.4	13%	
男性医師数	4,286	4,504	5,039	753	18%	218	5%	535	12%	
人口10万対	199.1	203.3	219.5	20.4	10%	4.2	2%	16.2	8%	
女性医師数	850	1,194	1,611	761	90%	344	40%	417	35%	
人口10万対	39.5	53.9	70.2	30.7	78%	14.4	36%	16.3	30%	
病院勤務医師数	3,455	3,821	4,548	1,093	32%	366	11%	727	19%	
人口10万対	160.5	172.5	198.1	37.6	23%	12.0	7%	25.6	15%	
診療所勤務医師数	1,681	1,877	2,102	421	25%	196	12%	225	12%	
人口10万対	78.1	84.7	91.6	13.5	17%	6.6	8%	6.8	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.5	46.8	48.0	1.4	3%	0.2	1%	1.2	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,402	1,497	1,562	160	11%	95	7%	65	4%
	35-49歳	1,975	2,140	2,328	353	18%	165	8%	188	9%
	50-64歳	872	1,269	1,841	969	111%	397	46%	572	45%
	65歳以上	887	792	919	32	4%	-95	-11%	127	16%
	75歳以上(再掲)	177	393	357	180	102%	216	122%	-36	-9%
男性	24-34歳	1,074	1,002	1,029	-45	-4%	-72	-7%	27	3%
	35-49歳	1,704	1,723	1,701	-3	0%	19	1%	-22	-1%
	50-64歳	784	1,104	1,525	741	95%	320	41%	421	38%
	65歳以上	724	675	784	60	8%	-49	-7%	109	16%
	75歳以上(再掲)	152	312	301	149	98%	160	105%	-11	-4%
女性	24-34歳	328	495	533	205	63%	167	51%	38	8%
	35-49歳	271	417	627	356	131%	146	54%	210	50%
	50-64歳	88	165	316	228	259%	77	88%	151	92%
	65歳以上	163	117	135	-28	-17%	-46	-28%	18	15%
	75歳以上(再掲)	25	81	56	31	124%	56	224%	-25	-31%
病院	24-34歳	1,369	1,456	1,536	167	12%	87	6%	80	5%
	35-49歳	1,477	1,591	1,831	354	24%	114	8%	240	15%
	50-64歳	434	605	920	486	112%	171	39%	315	52%
	65歳以上	175	169	261	86	49%	-6	-3%	92	54%
	75歳以上(再掲)	39	71	84	45	115%	32	82%	13	18%
診療所	24-34歳	33	41	26	-7	-21%	8	24%	-15	-37%
	35-49歳	498	549	497	-1	0%	51	10%	-52	-9%
	50-64歳	438	664	921	483	110%	226	52%	257	39%
	65歳以上	712	623	658	-54	-8%	-89	-13%	35	6%
	75歳以上(再掲)	138	322	273	135	98%	184	133%	-49	-15%
	85歳以上(再掲)	15	28	85	70	467%	13	87%	57	204%

## 名古屋医療圏

## ＜医師数の推移＞

名古屋医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	5,136	238.6	57	5,698	257.2	56	6,650	289.7	56	1,514	29%	51.0	21%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	2,057	95.6	56	2,137	96.5	56	2,514	109.5	56	457	22%	13.9	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	304	14.1	57	290	13.1	54	359	15.6	54	55	18%	1.5	11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	196	9.1	53	258	11.6	54	315	13.7	53	119	61%	4.6	51%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	584	27.1	57	496	22.4	56	493	21.5	53	-91	-16%	-5.7	-21%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	17	0.8	55	13	0.6	51	16	0.7	51	-1	-6%	-0.1	-12%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	54	2.5	56	63	2.8	55	80	3.5	56	26	48%	1.0	39%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	90	4.2	49	106	4.8	50	134	5.8	50	44	49%	1.7	40%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	305	14.2	52	334	15.1	51	394	17.2	51	89	29%	3.0	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	23	1.1	50	26	1.2	48	34	1.5	46	11	48%	0.4	39%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	180	8.4	58	202	9.1	59	223	9.7	57	43	24%	1.4	16%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	287	13.3	60	319	14.4	61	341	14.9	61	54	19%	1.5	11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	233	10.8	61	232	10.5	61	217	9.5	57	-16	-7%	-1.4	-13%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	113	5.3	55	127	5.7	54	131	5.7	51	18	16%	0.5	9%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	306	14.2	60	294	13.3	60	343	14.9	60	37	12%	0.7	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	17	0.8	51	38	1.7	52	44	1.9	50	27	159%	1.1	143%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	87	4.0	52	102	4.6	53	169	7.4	56	82	94%	3.3	82%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	88	4.1	50	118	5.3	51	224	9.8	56	136	155%	5.7	139%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				30	1.4	50	61	2.7	50	31	103%	1.3	96%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				397	17.9	58	363	15.8	53	363	-9%	-2.1	-12%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	195	9.1	60	116	5.2	50	195	8.5	52	0	0%	-0.6	-6%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 名古屋医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は145,007人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,568人(24%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は382人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

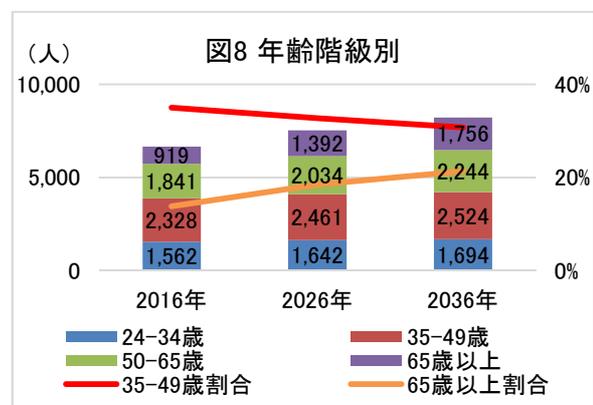
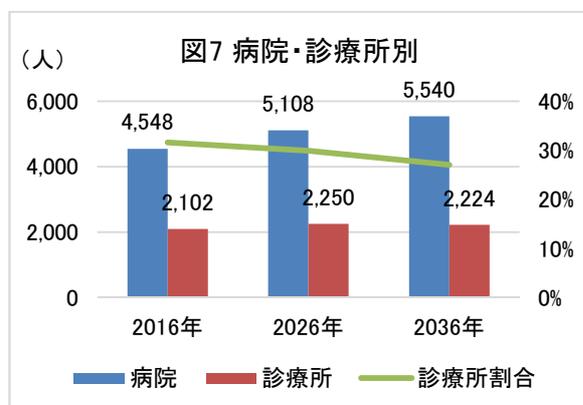
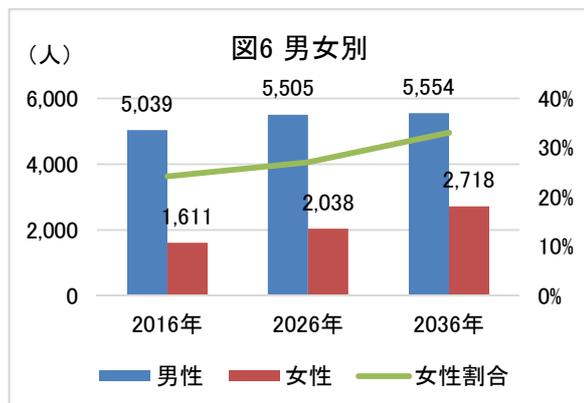
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて515人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,107人(69%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて992人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に122人(6%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は196人(8%)増え、全国平均(8%)と同程度の減少率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて837人(91%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



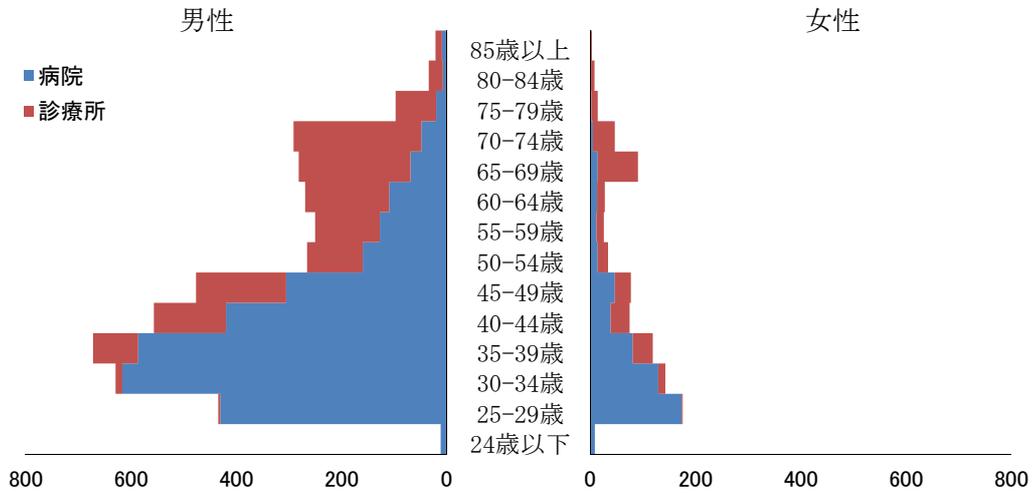
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 名古屋医療圏

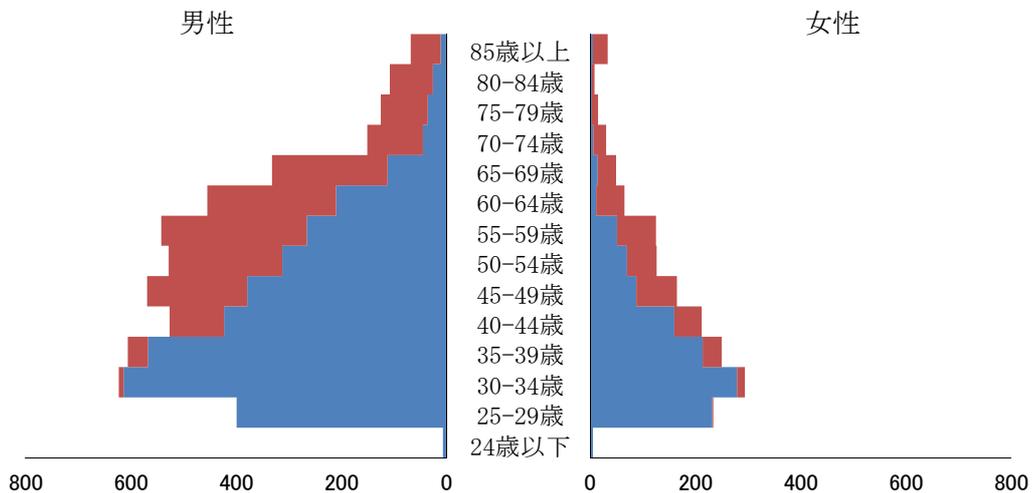
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

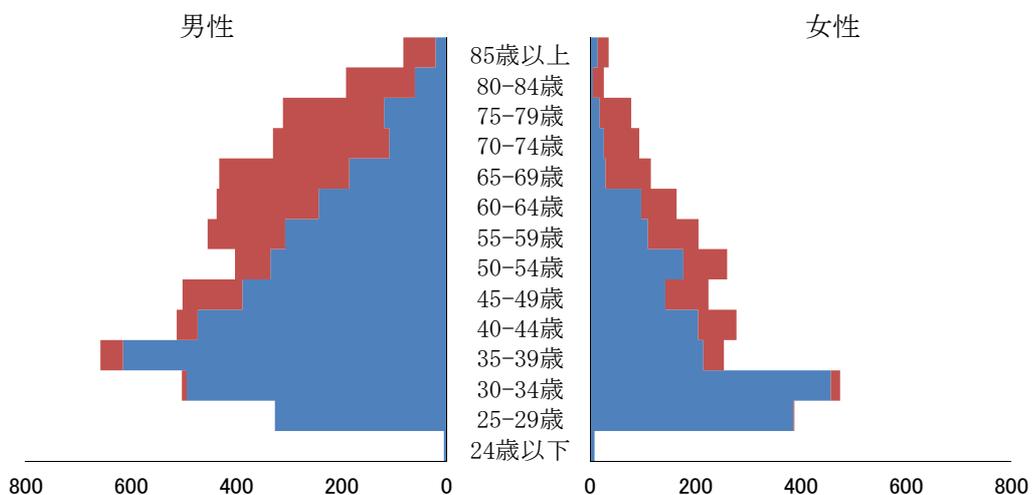
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 名古屋医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,295,638	2,247,647	2,150,631	-145,007	-6%	-47,991	-2%	-97,016	-4%	
医療施設勤務医師数	6,650	7,529	8,218	1,568	24%	879	13%	689	9%	
人口10万対	289.7	335.0	382.1	92.4	32%	45.3	16%	47.1	14%	
男性医師数	5,039	5,505	5,554	515	10%	466	9%	49	1%	
人口10万対	219.5	244.9	258.2	38.7	18%	25.4	12%	13.3	5%	
女性医師数	1,611	2,038	2,718	1,107	69%	427	27%	680	33%	
人口10万対	70.2	90.7	126.4	56.2	80%	20.5	29%	35.7	39%	
病院勤務医師数	4,548	5,108	5,540	992	22%	560	12%	432	8%	
人口10万対	198.1	227.3	257.6	59.5	30%	29.1	15%	30.3	13%	
診療所勤務医師数	2,102	2,250	2,224	122	6%	148	7%	-26	-1%	
人口10万対	91.6	100.1	103.4	11.8	13%	8.5	9%	3.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,562	1,642	1,694	132	8%	80	5%	52	3%
	35-49歳	2,328	2,461	2,524	196	8%	133	6%	63	3%
	50-64歳	1,841	2,034	2,244	403	22%	193	10%	210	10%
	65歳以上	919	1,392	1,756	837	91%	473	51%	364	26%
	75歳以上(再掲)	357	467	726	369	103%	110	31%	259	55%
男性	24-34歳	1,029	1,081	835	-194	-19%	52	5%	-246	-23%
	35-49歳	1,701	1,717	1,777	76	4%	16	1%	60	3%
	50-64歳	1,525	1,549	1,546	21	1%	24	2%	-3	0%
	65歳以上	784	1,158	1,396	612	78%	374	48%	238	21%
	75歳以上(再掲)	301	387	587	286	95%	86	29%	200	52%
女性	24-34歳	533	561	871	338	63%	28	5%	310	55%
	35-49歳	627	761	767	140	22%	134	21%	6	1%
	50-64歳	316	489	720	404	128%	173	55%	231	47%
	65歳以上	135	227	360	225	167%	92	68%	133	59%
	75歳以上(再掲)	56	77	133	77	138%	21	38%	56	73%
病院	24-34歳	1,536	1,616	1,666	130	8%	80	5%	50	3%
	35-49歳	1,831	1,960	2,026	195	11%	129	7%	66	3%
	50-64歳	920	1,099	1,261	341	37%	179	19%	162	15%
	65歳以上	261	433	587	326	125%	172	66%	154	36%
	75歳以上(再掲)	84	144	235	151	180%	60	71%	91	63%
診療所	24-34歳	26	27	28	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	497	383	393	-104	-21%	-114	-23%	10	3%
	50-64歳	921	878	689	-232	-25%	-43	-5%	-189	-22%
	65歳以上	658	962	1,114	456	69%	304	46%	152	16%
	75歳以上(再掲)	273	324	491	218	80%	51	19%	167	52%
	85歳以上(再掲)	85	72	85	0	0%	-13	-15%	13	18%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 海部医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は15,410人（5%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は179人（66%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は137人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は58%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

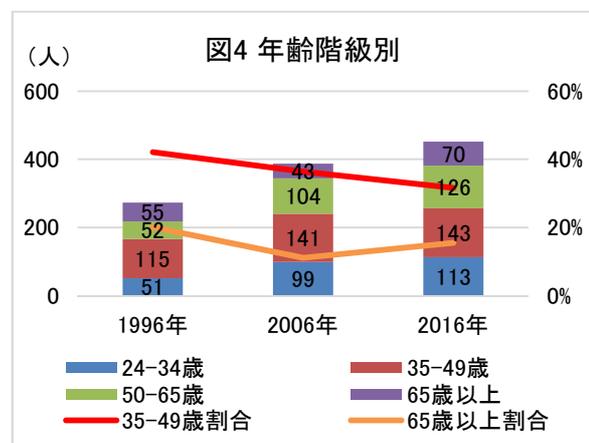
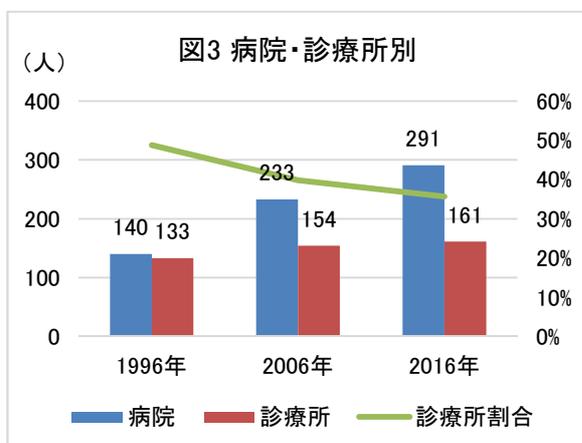
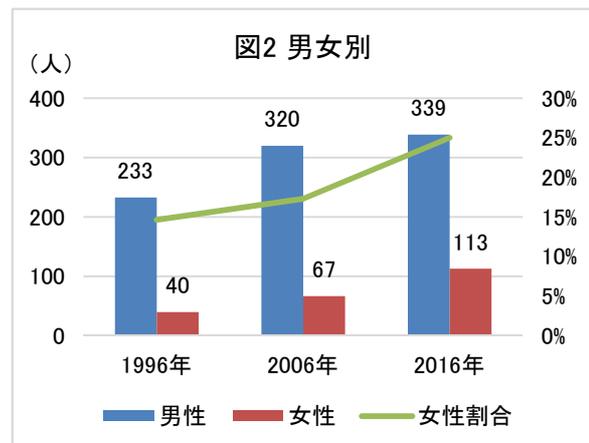
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて106人（45%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に73人（183%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は25%と、全国平均（21%）を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて151人（108%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に28人（21%）増え、全国平均（25%）を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は28人（24%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて15人（27%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 海部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	313,748	328,605	329,158	15,410	5%	14,857	5%	553	0%	
総医師数	276	389	465	189	68%	113	41%	76	20%	
人口10万対	88.0	118.4	141.3	53.3	61%	30.4	35%	22.9	19%	
医療施設勤務医師数	273	387	452	179	66%	114	42%	65	17%	
人口10万対	87.0	117.8	137.3	50.3	58%	30.8	35%	19.5	17%	
男性医師数	233	320	339	106	45%	87	37%	19	6%	
人口10万対	74.3	97.4	103.0	28.7	39%	23.1	31%	5.6	6%	
女性医師数	40	67	113	73	183%	27	68%	46	69%	
人口10万対	12.7	20.4	34.3	21.6	169%	7.6	60%	13.9	68%	
病院勤務医師数	140	233	291	151	108%	93	66%	58	25%	
人口10万対	44.6	70.9	88.4	43.8	98%	26.3	59%	17.5	25%	
診療所勤務医師数	133	154	161	28	21%	21	16%	7	5%	
人口10万対	42.4	46.9	48.9	6.5	15%	4.5	11%	2.0	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.3	46.7	47.8	-1.5	-3%	-2.7	-5%	1.1	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	51	99	113	62	122%	48	94%	14	14%
	35-49歳	115	141	143	28	24%	26	23%	2	1%
	50-64歳	52	104	126	74	142%	52	100%	22	21%
	65歳以上	55	43	70	15	27%	-12	-22%	27	63%
	75歳以上(再掲)	17	19	15	-2	-12%	2	12%	-4	-21%
男性	24-34歳	41	69	70	29	71%	28	68%	1	1%
	35-49歳	100	119	99	-1	-1%	19	19%	-20	-17%
	50-64歳	49	93	108	59	120%	44	90%	15	16%
	65歳以上	43	39	62	19	44%	-4	-9%	23	59%
	75歳以上(再掲)	12	16	14	2	17%	4	33%	-2	-13%
女性	24-34歳	10	30	43	33	330%	20	200%	13	43%
	35-49歳	15	22	44	29	193%	7	47%	22	100%
	50-64歳	3	11	18	15	500%	8	267%	7	64%
	65歳以上	12	4	8	-4	-33%	-8	-67%	4	100%
	75歳以上(再掲)	5	3	1	-4	-80%	-2	-40%	-2	-67%
病院	24-34歳	49	96	111	62	127%	47	96%	15	16%
	35-49歳	65	91	96	31	48%	26	40%	5	5%
	50-64歳	15	32	60	45	300%	17	113%	28	88%
	65歳以上	11	14	24	13	118%	3	27%	10	71%
	75歳以上(再掲)	3	6	7	4	133%	3	100%	1	17%
診療所	24-34歳	2	3	2	0	0%	1	50%	-1	-33%
	35-49歳	50	50	47	-3	-6%	0	0%	-3	-6%
	50-64歳	37	72	66	29	78%	35	95%	-6	-8%
	65歳以上	44	29	46	2	5%	-15	-34%	17	59%
	75歳以上(再掲)	14	13	8	-6	-43%	-1	-7%	-5	-38%
	85歳以上(再掲)	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%

## 海部医療圏

## ＜医師数の推移＞

海部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	273	87.0	38	387	117.8	39	452	137.3	39	179	66%	50.3	58%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	135	43.0	40	149	45.3	38	173	52.6	38	38	28%	9.5	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	17	5.4	38	15	4.6	34	24	7.3	39	7	41%	1.9	35%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	7	2.2	35	15	4.6	39	21	6.4	39	14	200%	4.1	186%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	35	11.2	40	33	10.0	38	33	10.0	38	-2	-6%	-1.1	-10%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	3	0.9	44	2	0.6	40	2	0	0.6	0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	2.2	41	13	4.0	46	10	3.0	39	3	43%	0.8	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	19	6.1	36	22	6.7	33	32	9.7	37	13	68%	3.7	61%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	5	1.5	50	6	1.8	49	6	0	1.8	0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	10	3.2	44	14	4.3	44	18	5.5	45	8	80%	2.3	72%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	14	4.5	41	23	7.0	44	15	4.6	36	1	7%	0.1	2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	11	3.5	40	16	4.9	43	12	3.6	38	1	9%	0.1	4%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	0.6	35	6	1.8	37	8	2.4	38	6	300%	1.8	281%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	14	4.5	37	13	4.0	37	18	5.5	39	4	29%	1.0	23%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.6	49	6	1.8	53	7	2.1	51	5	250%	1.5	234%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	4	1.2	41	8	2.4	43	8	0	2.4	0
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	7	2.1	42	11	3.3	41	11	0	3.3	0
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.3	42	3	0.9	42	2	200%	0.6	199%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				35	10.7	49	38	11.5	48	38	9%	0.9	8%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	7	2.1	44	13	3.9	44	13	0	3.9	0

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 海部医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は35,126人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は126人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は197人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は43%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

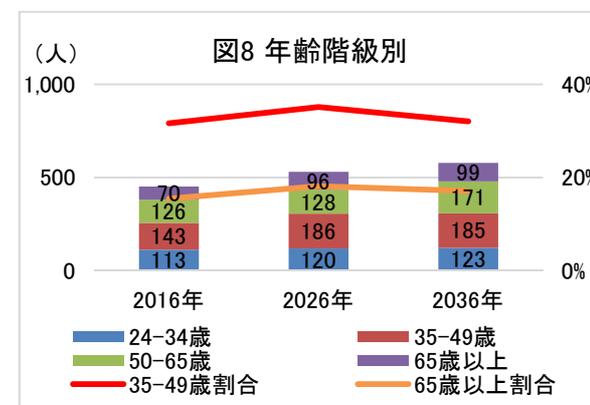
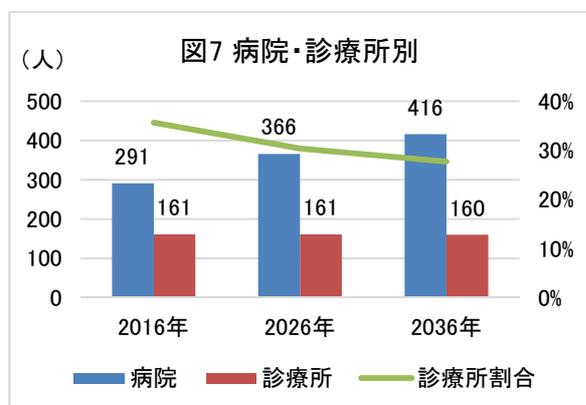
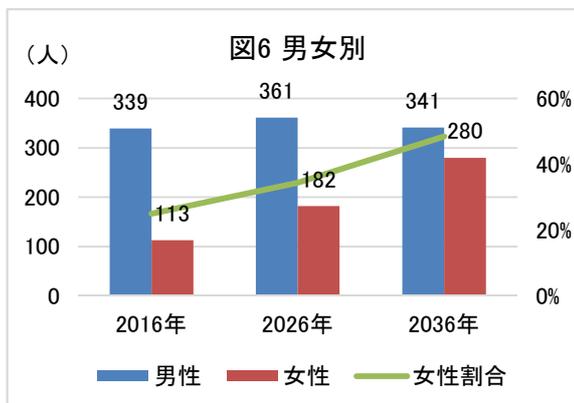
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて2人(1%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に167人(148%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は48%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて125人(43%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1人(-1%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は42人(29%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて29人(41%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



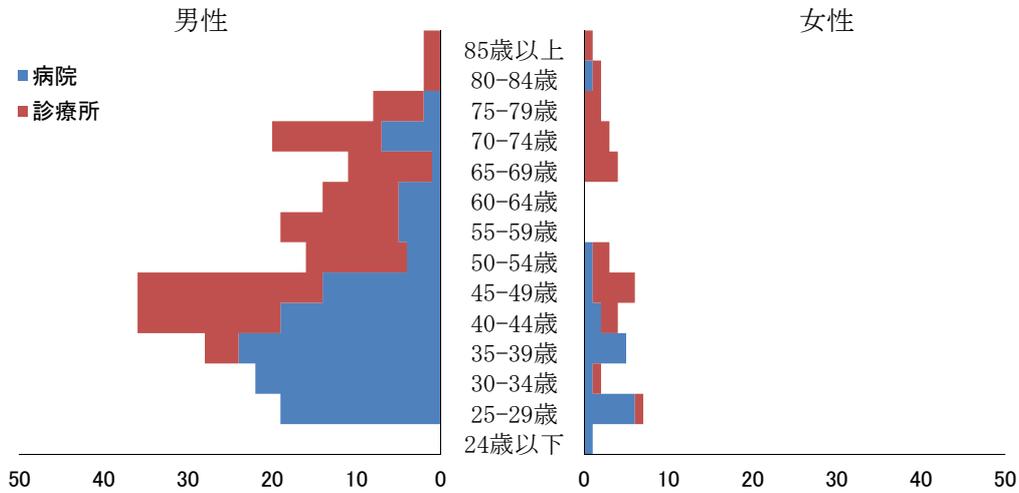
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 海部医療圏

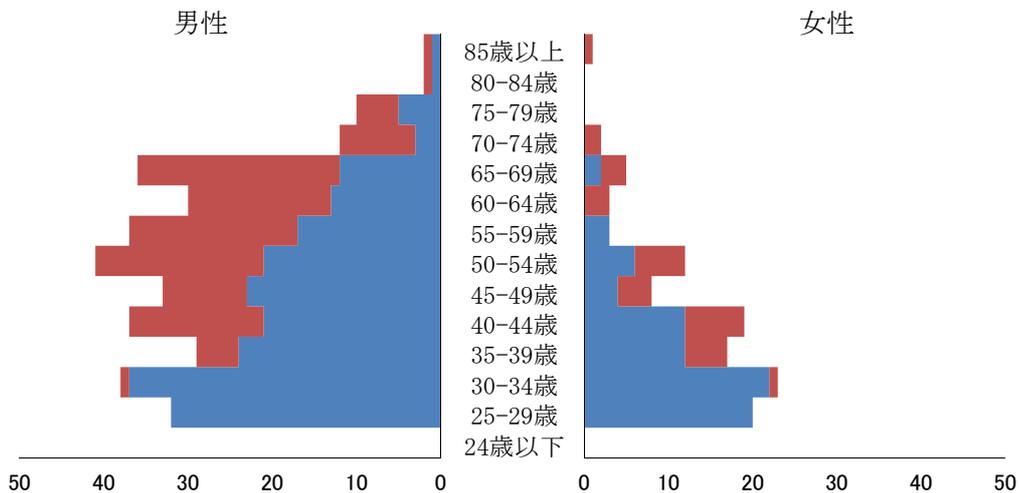
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

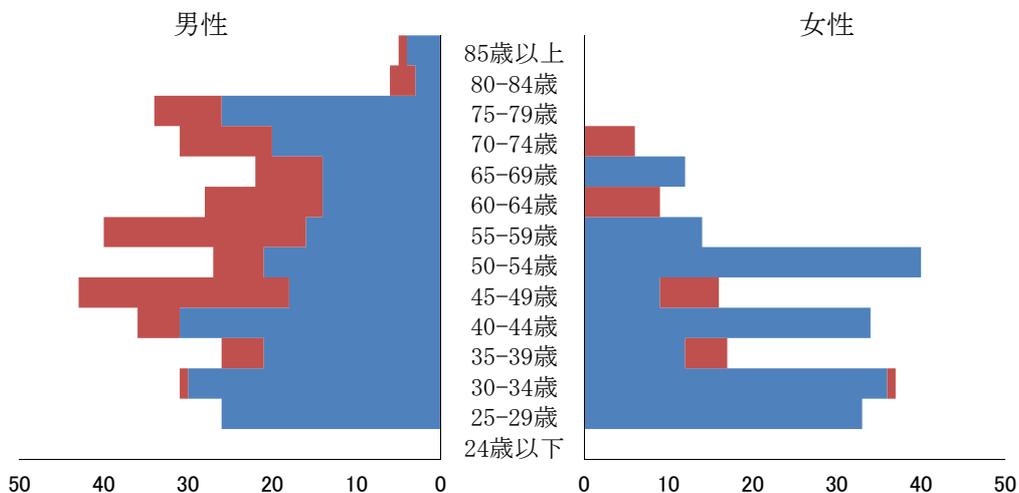
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 海部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	329,158	315,544	294,032	-35,126	-11%	-13,614	-4%	-21,512	-7%	
医療施設勤務医師数	452	530	578	126	28%	78	17%	48	9%	
人口10万対	137.3	168.0	196.6	59.3	43%	30.6	22%	28.6	17%	
男性医師数	339	361	341	2	1%	22	6%	-20	-6%	
人口10万対	103.0	114.4	116.0	13.0	13%	11.4	11%	1.6	1%	
女性医師数	113	182	280	167	148%	69	61%	98	54%	
人口10万対	34.3	57.7	95.2	60.9	177%	23.3	68%	37.5	65%	
病院勤務医師数	291	366	416	125	43%	75	26%	50	14%	
人口10万対	88.4	116.0	141.5	53.1	60%	27.6	31%	25.5	22%	
診療所勤務医師数	161	161	160	-1	-1%	0	0%	-1	-1%	
人口10万対	48.9	51.0	54.4	5.5	11%	2.1	4%	3.4	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	113	120	123	10	9%	7	6%	3	2%
	35-49歳	143	186	185	42	29%	43	30%	-1	-1%
	50-64歳	126	128	171	45	36%	2	2%	43	34%
	65歳以上	70	96	99	29	41%	26	37%	3	3%
	75歳以上(再掲)	15	34	35	20	133%	19	127%	1	3%
男性	24-34歳	70	74	57	-13	-19%	4	6%	-17	-23%
	35-49歳	99	108	104	5	5%	9	9%	-4	-4%
	50-64歳	108	92	98	-10	-9%	-16	-15%	6	7%
	65歳以上	62	87	82	20	32%	25	40%	-5	-6%
	75歳以上(再掲)	14	31	32	18	129%	17	121%	1	3%
女性	24-34歳	43	46	70	27	63%	3	7%	24	52%
	35-49歳	44	88	90	46	105%	44	100%	2	2%
	50-64歳	18	43	100	82	456%	25	139%	57	133%
	65歳以上	8	5	20	12	150%	-3	-38%	15	300%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	111	118	121	10	9%	7	6%	3	3%
	35-49歳	96	122	121	25	26%	26	27%	-1	-1%
	50-64歳	60	68	91	31	52%	8	13%	23	34%
	65歳以上	24	58	83	59	246%	34	142%	25	43%
	75歳以上(再掲)	7	25	40	33	471%	18	257%	15	60%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	47	53	55	8	17%	6	13%	2	4%
	50-64歳	66	59	64	-2	-3%	-7	-11%	5	8%
	65歳以上	46	47	39	-7	-15%	1	2%	-8	-17%
	75歳以上(再掲)	8	15	13	5	63%	7	88%	-2	-13%
	85歳以上(再掲)	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張中部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は16,516人（11%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は59人（75%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は83人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は57%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

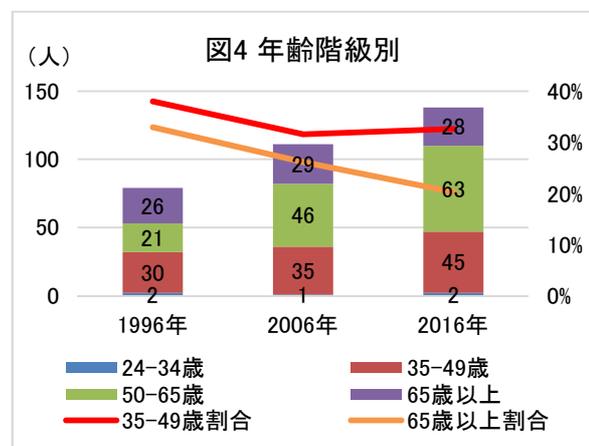
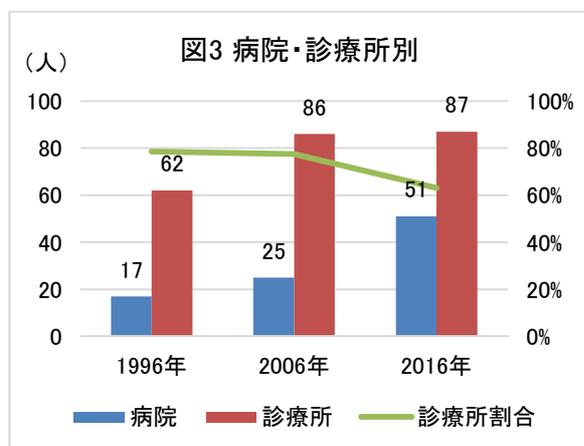
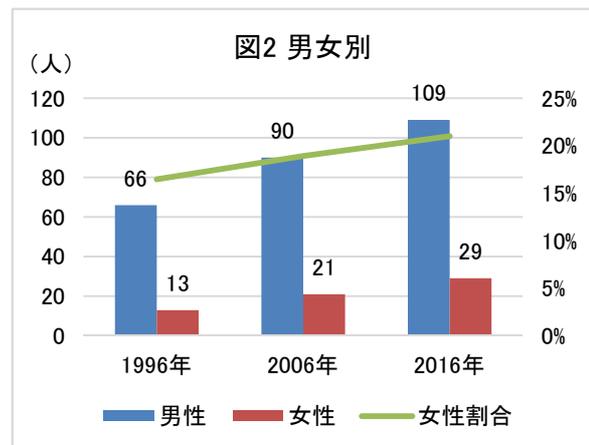
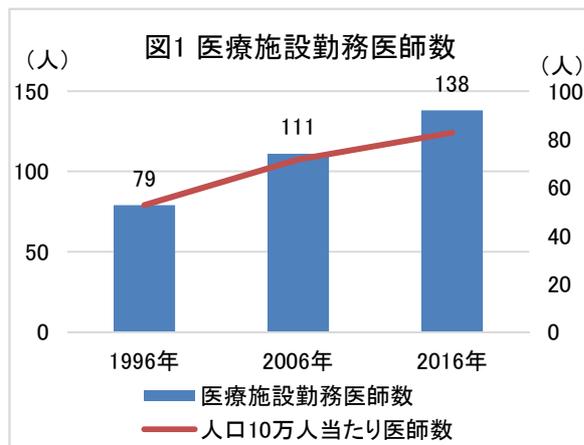
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて43人（65%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に16人（123%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均（21%）と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて34人（200%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に25人（40%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は63%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は15人（50%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人（8%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年33%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 尾張中部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	150,121	155,001	166,637	16,516	11%	4,880	3%	11,636	8%	
総医師数	81	115	143	62	77%	34	42%	28	24%	
人口10万対	54.0	74.2	85.8	31.9	59%	20.2	38%	11.6	16%	
医療施設勤務医師数	79	111	138	59	75%	32	41%	27	24%	
人口10万対	52.6	71.6	82.8	30.2	57%	19.0	36%	11.2	16%	
男性医師数	66	90	109	43	65%	24	36%	19	21%	
人口10万対	44.0	58.1	65.4	21.4	49%	14.1	32%	7.3	13%	
女性医師数	13	21	29	16	123%	8	62%	8	38%	
人口10万対	8.7	13.5	17.4	8.7	101%	4.9	56%	3.9	28%	
病院勤務医師数	17	25	51	34	200%	8	47%	26	104%	
人口10万対	11.3	16.1	30.6	19.3	170%	4.8	42%	14.5	90%	
診療所勤務医師数	62	86	87	25	40%	24	39%	1	1%	
人口10万対	41.3	55.5	52.2	10.9	26%	14.2	34%	-3.3	-6%	
医療施設勤務医 平均年齢	55.7	56.8	55.6	-0.1	0%	1.1	2%	-1.2	-2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
	35-49歳	30	35	45	15	50%	5	17%	10	29%
	50-64歳	21	46	63	42	200%	25	119%	17	37%
	65歳以上	26	29	28	2	8%	3	12%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	5	13	9	4	80%	8	160%	-4	-31%
男性	24-34歳	2	0	1	-1	-50%	-2	-100%	1	
	35-49歳	24	28	32	8	33%	4	17%	4	14%
	50-64歳	17	37	53	36	212%	20	118%	16	43%
	65歳以上	23	25	23	0	0%	2	9%	-2	-8%
	75歳以上(再掲)	5	12	6	1	20%	7	140%	-6	-50%
女性	24-34歳	0	1	1	1		1		0	0%
	35-49歳	6	7	13	7	117%	1	17%	6	86%
	50-64歳	4	9	10	6	150%	5	125%	1	11%
	65歳以上	3	4	5	2	67%	1	33%	1	25%
	75歳以上(再掲)	0	1	3	3		1		2	200%
病院	24-34歳	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
	35-49歳	8	6	24	16	200%	-2	-25%	18	300%
	50-64歳	5	9	18	13	260%	4	80%	9	100%
	65歳以上	2	9	8	6	300%	7	350%	-1	-11%
	75歳以上(再掲)	0	1	4	4		1		3	300%
診療所	24-34歳	0	0	1	1		0		1	
	35-49歳	22	29	21	-1	-5%	7	32%	-8	-28%
	50-64歳	16	37	45	29	181%	21	131%	8	22%
	65歳以上	24	20	20	-4	-17%	-4	-17%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	12	5	0	0%	7	140%	-7	-58%
	85歳以上(再掲)	1	1	4	3	300%	0	0%	3	300%

## 尾張中部医療圏

## ＜医師数の推移＞

尾張中部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	79	52.6	34	111	71.6	33	138	82.8	32	59	75%	30.2	57%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	41	27.3	36	55	35.5	35	65	39.0	34	24	59%	11.7	43%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	4	2.7	32	6	3.9	33	9	5.4	35	5	125%	2.7	103%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	0	0.0	30	1	0.6	30	3	1.8	31	3		1.8	
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	12	8.0	36	11	7.1	34	10	6.0	32	-2	-17%	-2.0	-25%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	1	0.6	50	1		0.6	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0		0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	1	0.6	32	1	0.6	30	1		0.6	
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	5	3.3	30	10	6.5	33	16	9.6	36	11	220%	6.3	188%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.6	41	1		0.6	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.7	42	5	3.2	41	5	3.0	39	1	25%	0.3	13%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	3.3	39	9	5.8	41	8	4.8	37	3	60%	1.5	44%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	2.7	38	6	3.9	40	8	4.8	42	4	100%	2.1	80%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	0	0.0	28	0		0.0	
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	4	2.7	33	6	3.9	36	4	2.4	33	0	0%	-0.3	-10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	2	1.2	45	2		1.2	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.6	39	1	0.6	38	1		0.6	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	34	0		0.0	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	40	4	2.4	41	4		2.4	

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 尾張中部医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は4,120人(-2%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は56人(41%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は119人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

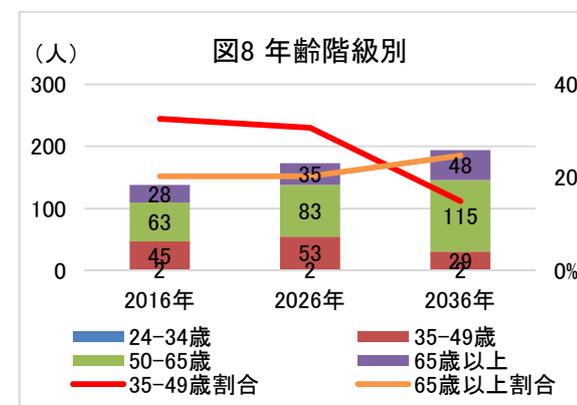
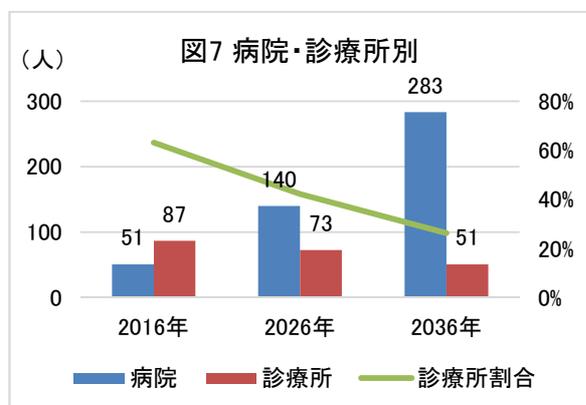
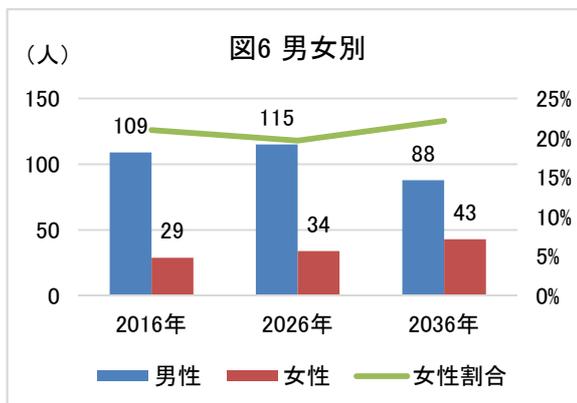
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて21人(-19%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に14人(48%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて232人(455%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に36人(-41%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は16人(-36%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて20人(71%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



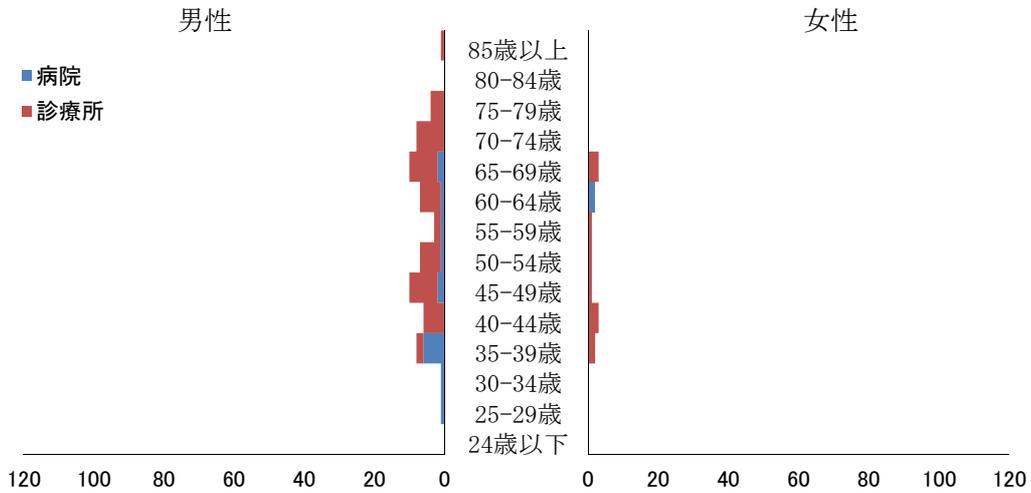
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張中部医療圏

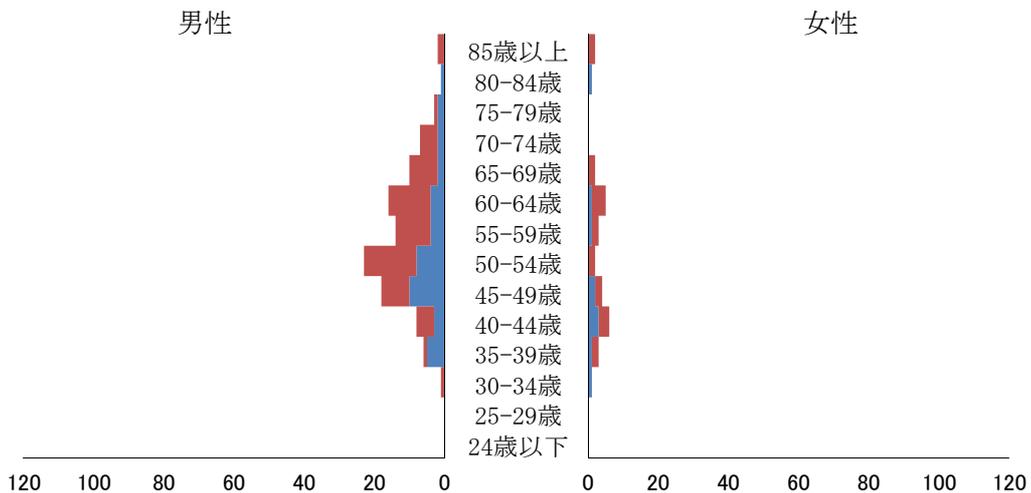
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

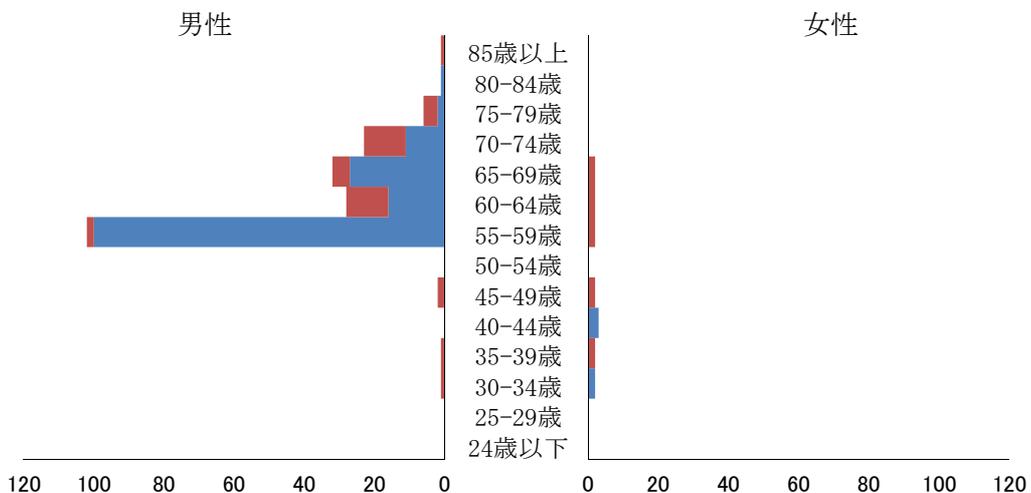
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張中部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	166,637	166,044	162,517	-4,120	-2%	-593	0%	-3,527	-2%	
医療施設勤務医師数	138	173	194	56	41%	35	25%	21	12%	
人口10万対	82.8	104.2	119.4	36.6	44%	21.4	26%	15.2	15%	
男性医師数	109	115	88	-21	-19%	6	6%	-27	-23%	
人口10万対	65.4	69.3	54.1	-11.3	-17%	3.8	6%	-15.1	-22%	
女性医師数	29	34	43	14	48%	5	17%	9	26%	
人口10万対	17.4	20.5	26.5	9.1	52%	3.1	18%	6.0	29%	
病院勤務医師数	51	140	283	232	455%	89	175%	143	102%	
人口10万対	30.6	84.3	174.1	143.5	469%	53.7	175%	89.8	107%	
診療所勤務医師数	87	73	51	-36	-41%	-14	-16%	-22	-30%	
人口10万対	52.2	44.0	31.4	-20.8	-40%	-8.2	-16%	-12.6	-29%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	45	53	29	-16	-36%	8	18%	-24	-45%
	50-64歳	63	83	115	52	83%	20	32%	32	39%
	65歳以上	28	35	48	20	71%	7	25%	13	37%
	75歳以上(再掲)	9	10	11	2	22%	1	11%	1	10%
男性	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	32	18	0	-32	-100%	-14	-44%	-18	-100%
	50-64歳	53	67	44	-9	-17%	14	26%	-23	-34%
	65歳以上	23	29	43	20	87%	6	26%	14	48%
	75歳以上(再掲)	6	8	8	2	33%	2	33%	0	0%
女性	24-34歳	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	35-49歳	13	12	6	-7	-54%	-1	-8%	-6	-50%
	50-64歳	10	12	17	7	70%	2	20%	5	42%
	65歳以上	5	9	18	13	260%	4	80%	9	100%
	75歳以上(再掲)	3	6	12	9	300%	3	100%	6	100%
病院	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	24	42	6	-18	-75%	18	75%	-36	-86%
	50-64歳	18	89	223	205	1139%	71	394%	134	151%
	65歳以上	8	8	53	45	563%	0	0%	45	563%
	75歳以上(再掲)	4	2	4	0	0%	-2	-50%	2	100%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	21	8	8	-13	-62%	-13	-62%	0	0%
	50-64歳	45	41	20	-25	-56%	-4	-9%	-21	-51%
	65歳以上	20	23	22	2	10%	3	15%	-1	-4%
	75歳以上(再掲)	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	85歳以上(再掲)	4	2	2	-2	-50%	-2	-50%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張東部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は72,085人(18%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は557人(46%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は377人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

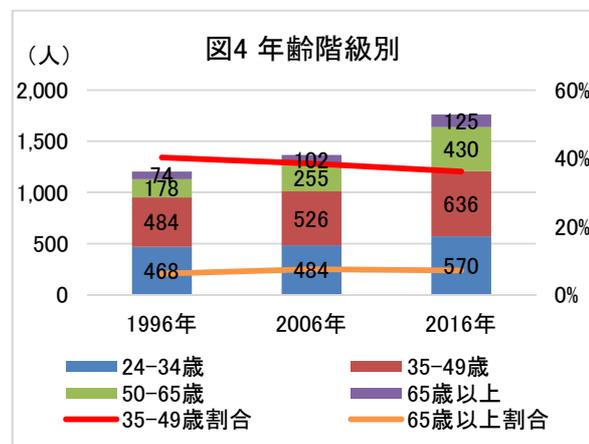
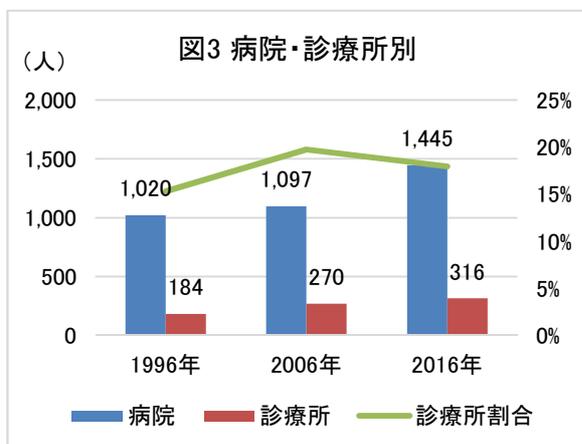
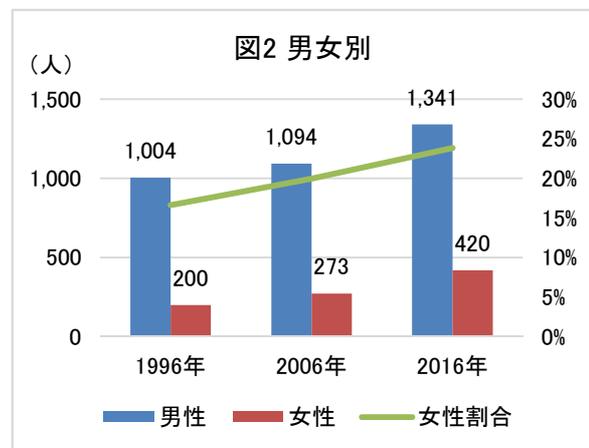
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて337人(34%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に220人(110%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて425人(42%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に132人(72%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は18%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は152人(31%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて51人(69%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年6%、2016年7%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 尾張東部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	395,308	443,072	467,393	72,085	18%	47,764	12%	24,321	5%	
総医師数	1,321	1,469	1,849	528	40%	148	11%	380	26%	
人口10万対	334.2	331.5	395.6	61.4	18%	-2.6	-1%	64.0	19%	
医療施設勤務医師数	1,204	1,367	1,761	557	46%	163	14%	394	29%	
人口10万対	304.6	308.5	376.8	72.2	24%	4.0	1%	68.2	22%	
男性医師数	1,004	1,094	1,341	337	34%	90	9%	247	23%	
人口10万対	254.0	246.9	286.9	32.9	13%	-7.1	-3%	40.0	16%	
女性医師数	200	273	420	220	110%	73	37%	147	54%	
人口10万対	50.6	61.6	89.9	39.3	78%	11.0	22%	28.2	46%	
病院勤務医師数	1,020	1,097	1,445	425	42%	77	8%	348	32%	
人口10万対	258.0	247.6	309.2	51.1	20%	-10.4	-4%	61.6	25%	
診療所勤務医師数	184	270	316	132	72%	86	47%	46	17%	
人口10万対	46.5	60.9	67.6	21.1	45%	14.4	31%	6.7	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	40.9	42.6	43.9	3.0	7%	1.7	4%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	468	484	570	102	22%	16	3%	86	18%
	35-49歳	484	526	636	152	31%	42	9%	110	21%
	50-64歳	178	255	430	252	142%	77	43%	175	69%
	65歳以上	74	102	125	51	69%	28	38%	23	23%
	75歳以上(再掲)	12	34	39	27	225%	22	183%	5	15%
男性	24-34歳	341	317	365	24	7%	-24	-7%	48	15%
	35-49歳	431	450	487	56	13%	19	4%	37	8%
	50-64歳	165	236	376	211	128%	71	43%	140	59%
	65歳以上	67	91	113	46	69%	24	36%	22	24%
	75歳以上(再掲)	10	29	36	26	260%	19	190%	7	24%
女性	24-34歳	127	167	205	78	61%	40	31%	38	23%
	35-49歳	53	76	149	96	181%	23	43%	73	96%
	50-64歳	13	19	54	41	315%	6	46%	35	184%
	65歳以上	7	11	12	5	71%	4	57%	1	9%
	75歳以上(再掲)	2	5	3	1	50%	3	150%	-2	-40%
病院	24-34歳	464	479	567	103	22%	15	3%	88	18%
	35-49歳	416	427	561	145	35%	11	3%	134	31%
	50-64歳	108	162	274	166	154%	54	50%	112	69%
	65歳以上	32	29	43	11	34%	-3	-9%	14	48%
	75歳以上(再掲)	6	12	9	3	50%	6	100%	-3	-25%
診療所	24-34歳	4	5	3	-1	-25%	1	25%	-2	-40%
	35-49歳	68	99	75	7	10%	31	46%	-24	-24%
	50-64歳	70	93	156	86	123%	23	33%	63	68%
	65歳以上	42	73	82	40	95%	31	74%	9	12%
	75歳以上(再掲)	6	22	30	24	400%	16	267%	8	36%
	85歳以上(再掲)	1	1	3	2	200%	0	0%	2	200%

## 尾張東部医療圏

## ＜医師数の推移＞

尾張東部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,204	304.6	65	1,367	308.5	63	1,761	376.8	65	557	46%	72.2	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	471	119.1	63	472	106.5	60	634	135.6	65	163	35%	16.5	14%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	58	14.7	58	73	16.5	61	85	18.2	59	27	47%	3.5	24%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	58	14.7	67	64	14.4	60	98	21.0	66	40	69%	6.3	43%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	130	32.9	63	104	23.5	58	125	26.7	61	-5	-4%	-6.1	-19%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	1.3	63	5	1.1	61	7	1.5	63	2	40%	0.2	18%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	15	3.8	65	22	5.0	67	28	6.0	70	13	87%	2.2	58%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	32	8.1	64	31	7.0	59	42	9.0	62	10	31%	0.9	11%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	68	17.2	58	71	16.0	53	94	20.1	56	26	38%	2.9	17%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	16	4.0	76	23	5.2	77	21	4.5	66	5	31%	0.4	11%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	57	14.4	76	51	11.5	67	53	11.3	62	-4	-7%	-3.1	-21%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	64	16.2	66	60	13.5	59	67	14.3	60	3	5%	-1.9	-11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	59	14.9	72	52	11.7	65	58	12.4	66	-1	-2%	-2.5	-17%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	32	8.1	67	30	6.8	59	34	7.3	57	2	6%	-0.8	-10%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	60	15.2	62	56	12.6	59	60	12.8	55	0	0%	-2.3	-15%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	7	1.8	64	15	3.4	66	19	4.1	64	12	171%	2.3	130%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	22	5.6	57	28	6.3	58	51	10.9	66	29	132%	5.3	96%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	39	9.9	68	25	5.6	52	66	14.1	65	27	69%	4.3	43%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				16	3.6	67	26	5.6	64	10	63%	2.0	54%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				149	33.6	76	121	25.9	64	121	-19%	-7.7	-23%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	11	2.8	46	20	4.5	49	72	15.4	64	61	555%	12.6	454%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 尾張東部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は2,950人(-1%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は631人(36%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は515人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(37%)と同程度である。

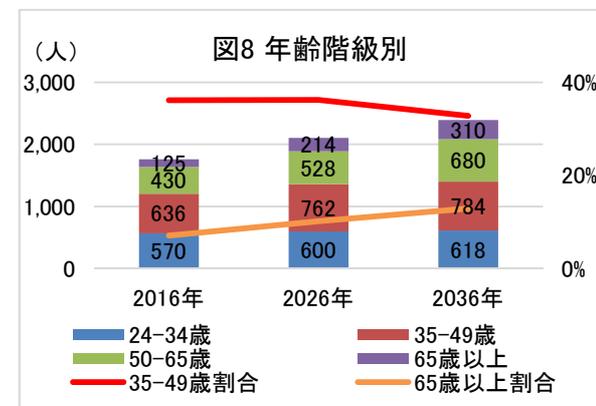
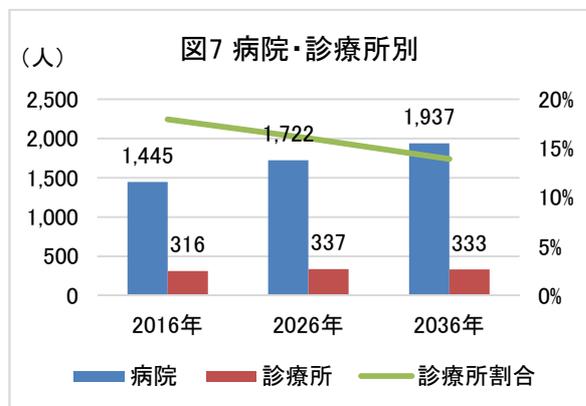
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて269人(20%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に381人(91%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて492人(34%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に17人(5%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は148人(23%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて185人(148%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年7%、2036年13%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



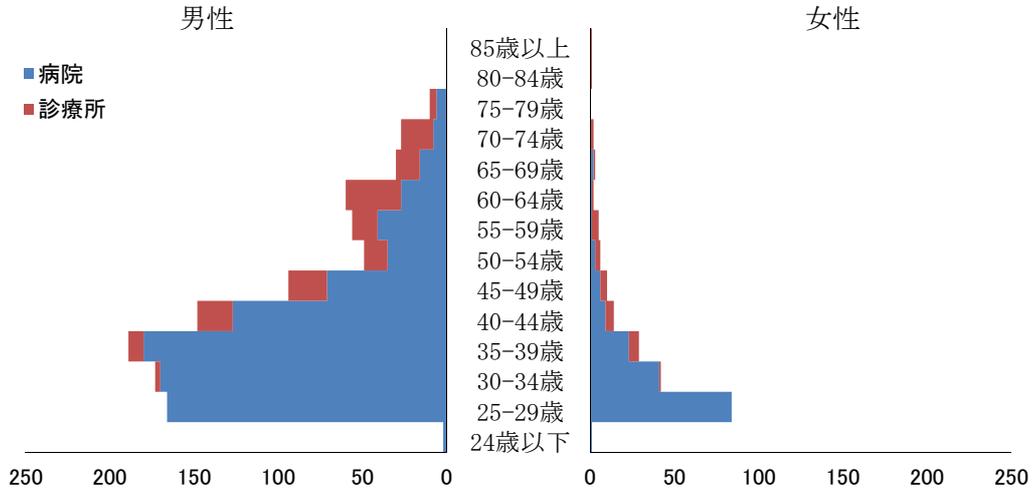
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

尾張東部医療圏

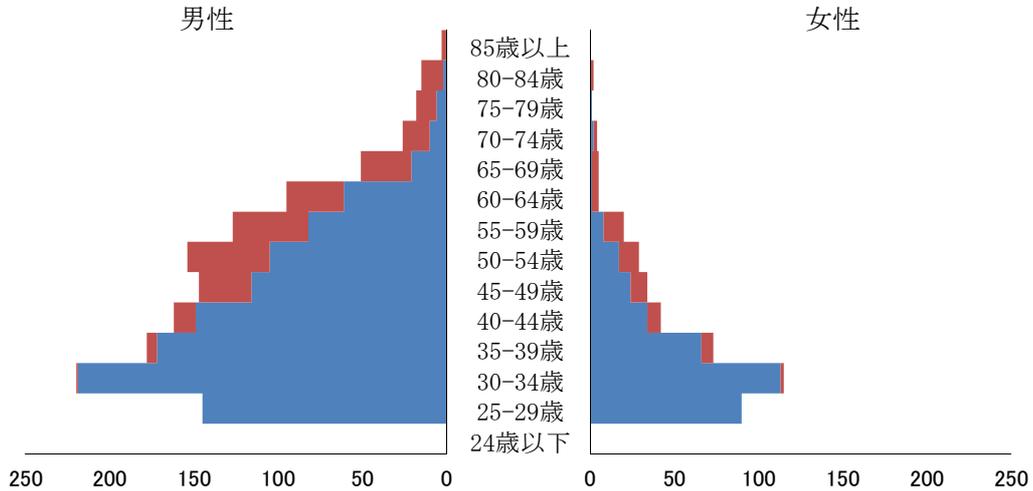
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

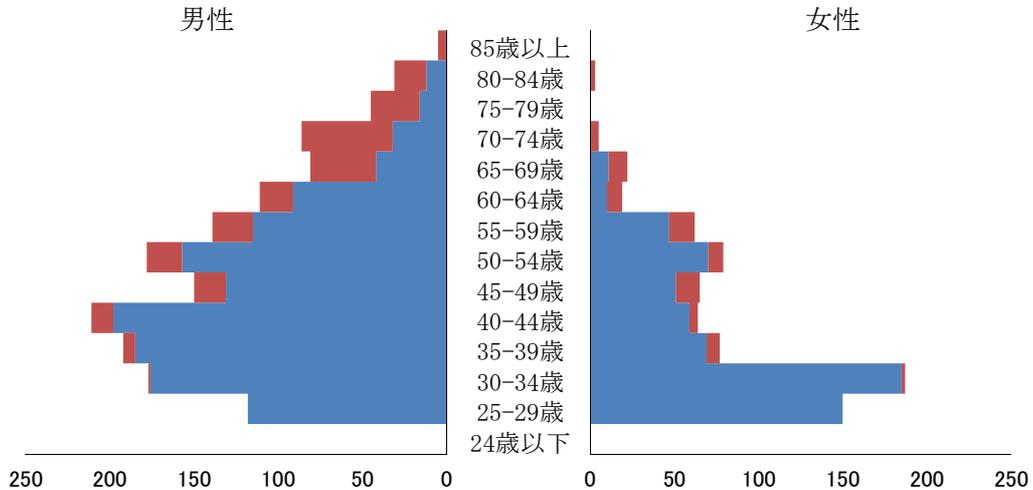
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張東部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	467,393	474,542	464,443	-2,950	-1%	7,149	2%	-10,099	-2%	
医療施設勤務医師数	1,761	2,104	2,392	631	36%	343	19%	288	14%	
人口10万対	376.8	443.4	515.0	138.3	37%	66.6	18%	71.7	16%	
男性医師数	1,341	1,550	1,610	269	20%	209	16%	60	4%	
人口10万対	286.9	326.6	346.7	59.7	21%	39.7	14%	20.0	6%	
女性医師数	420	561	801	381	91%	141	34%	240	43%	
人口10万対	89.9	118.2	172.5	82.6	92%	28.4	32%	54.2	46%	
病院勤務医師数	1,445	1,722	1,937	492	34%	277	19%	215	12%	
人口10万対	309.2	362.9	417.1	107.9	35%	53.7	17%	54.2	15%	
診療所勤務医師数	316	337	333	17	5%	21	7%	-4	-1%	
人口10万対	67.6	71.0	71.7	4.1	6%	3.4	5%	0.7	1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	570	600	618	48	8%	30	5%	18	3%
	35-49歳	636	762	784	148	23%	126	20%	22	3%
	50-64歳	430	528	680	250	58%	98	23%	152	29%
	65歳以上	125	214	310	185	148%	89	71%	96	45%
	75歳以上(再掲)	39	48	92	53	136%	9	23%	44	92%
男性	24-34歳	365	384	297	-68	-19%	19	5%	-87	-23%
	35-49歳	487	550	567	80	16%	63	13%	17	3%
	50-64歳	376	426	490	114	30%	50	13%	64	15%
	65歳以上	113	190	256	143	127%	77	68%	66	35%
	75歳以上(再掲)	36	47	82	46	128%	11	31%	35	74%
女性	24-34歳	205	216	335	130	63%	11	5%	119	55%
	35-49歳	149	209	213	64	43%	60	40%	4	2%
	50-64歳	54	107	195	141	261%	53	98%	88	82%
	65歳以上	12	29	58	46	383%	17	142%	29	100%
	75歳以上(再掲)	3	5	11	8	267%	2	67%	6	120%
病院	24-34歳	567	596	615	48	8%	29	5%	19	3%
	35-49歳	561	674	698	137	24%	113	20%	24	4%
	50-64歳	274	366	494	220	80%	92	34%	128	35%
	65歳以上	43	86	130	87	202%	43	100%	44	51%
	75歳以上(再掲)	9	18	36	27	300%	9	100%	18	100%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	75	65	66	-9	-12%	-10	-13%	1	2%
	50-64歳	156	142	100	-56	-36%	-14	-9%	-42	-30%
	65歳以上	82	127	164	82	100%	45	55%	37	29%
	75歳以上(再掲)	30	32	55	25	83%	2	7%	23	72%
	85歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張西部医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は28,656人（6%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は358人（63%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は179人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は54%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

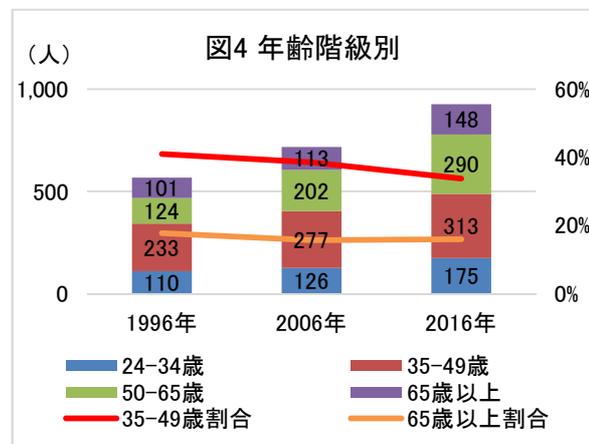
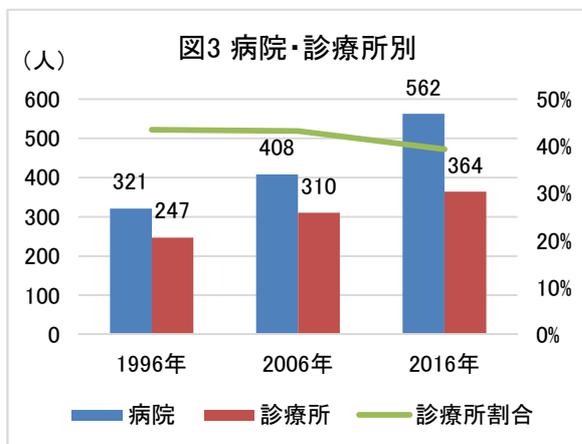
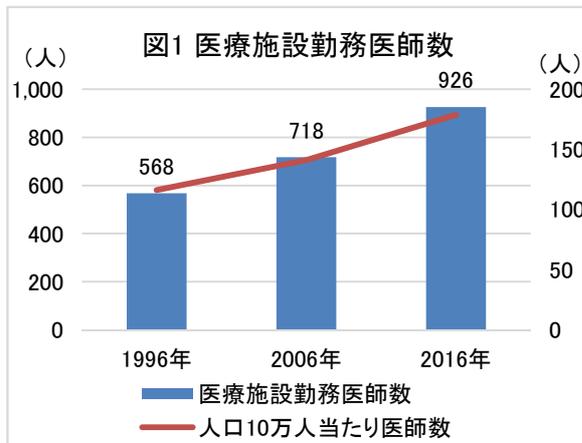
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて250人（50%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に108人（157%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて241人（75%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に117人（47%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は80人（34%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて47人（47%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 尾張西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	489,079	508,652	517,735	28,656	6%	19,573	4%	9,083	2%	
総医師数	582	750	942	360	62%	168	29%	192	26%	
人口10万対	119.0	147.4	181.9	62.9	53%	28.4	24%	34.5	23%	
医療施設勤務医師数	568	718	926	358	63%	150	26%	208	29%	
人口10万対	116.1	141.2	178.9	62.7	54%	25.0	22%	37.7	27%	
男性医師数	499	617	749	250	50%	118	24%	132	21%	
人口10万対	102.0	121.3	144.7	42.6	42%	19.3	19%	23.4	19%	
女性医師数	69	101	177	108	157%	32	46%	76	75%	
人口10万対	14.1	19.9	34.2	20.1	142%	5.7	41%	14.3	72%	
病院勤務医師数	321	408	562	241	75%	87	27%	154	38%	
人口10万対	65.6	80.2	108.5	42.9	65%	14.6	22%	28.3	35%	
診療所勤務医師数	247	310	364	117	47%	63	26%	54	17%	
人口10万対	50.5	60.9	70.3	19.8	39%	10.4	21%	9.4	15%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.8	49.2	49.9	1.1	2%	0.4	1%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	110	126	175	65	59%	16	15%	49	39%
	35-49歳	233	277	313	80	34%	44	19%	36	13%
	50-64歳	124	202	290	166	134%	78	63%	88	44%
	65歳以上	101	113	148	47	47%	12	12%	35	31%
	75歳以上(再掲)	23	43	53	30	130%	20	87%	10	23%
男性	24-34歳	94	92	116	22	23%	-2	-2%	24	26%
	35-49歳	207	242	240	33	16%	35	17%	-2	-1%
	50-64歳	116	179	257	141	122%	63	54%	78	44%
	65歳以上	82	104	136	54	66%	22	27%	32	31%
	75歳以上(再掲)	19	37	51	32	168%	18	95%	14	38%
女性	24-34歳	16	34	59	43	269%	18	113%	25	74%
	35-49歳	26	35	73	47	181%	9	35%	38	109%
	50-64歳	8	23	33	25	313%	15	188%	10	43%
	65歳以上	19	9	12	-7	-37%	-10	-53%	3	33%
	75歳以上(再掲)	4	6	2	-2	-50%	2	50%	-4	-67%
病院	24-34歳	109	121	172	63	58%	12	11%	51	42%
	35-49歳	160	172	203	43	27%	12	8%	31	18%
	50-64歳	41	91	139	98	239%	50	122%	48	53%
	65歳以上	11	24	48	37	336%	13	118%	24	100%
	75歳以上(再掲)	2	3	12	10	500%	1	50%	9	300%
診療所	24-34歳	1	5	3	2	200%	4	400%	-2	-40%
	35-49歳	73	105	110	37	51%	32	44%	5	5%
	50-64歳	83	111	151	68	82%	28	34%	40	36%
	65歳以上	90	89	100	10	11%	-1	-1%	11	12%
	75歳以上(再掲)	21	40	41	20	95%	19	90%	1	2%
	85歳以上(再掲)	3	3	11	8	267%	0	0%	8	267%

## 尾張西部医療圏

## ＜医師数の推移＞

尾張西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	568	116.1	42	718	141.2	42	926	178.9	43	358	63%	62.7	54%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	232	47.4	42	283	55.6	42	328	63.4	42	96	41%	15.9	34%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	34	7.0	41	35	6.9	40	53	10.2	44	19	56%	3.3	47%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	19	3.9	40	27	5.3	40	45	8.7	43	26	137%	4.8	124%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	76	15.5	44	67	13.2	43	69	13.3	42	-7	-9%	-2.2	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.2	44	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	5	1.0	46	9	1.8	49	13	2.5	50	8	160%	1.5	146%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	15	3.1	44	18	3.5	44	25	4.8	46	10	67%	1.8	57%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	39	8.0	40	57	11.2	43	63	12.2	41	24	62%	4.2	53%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.4	45	2	0.4	42	4	0.8	42	2	100%	0.4	89%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	4.1	46	26	5.1	47	37	7.1	50	17	85%	3.1	75%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	32	6.5	45	48	9.4	49	51	9.9	49	19	59%	3.3	51%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	25	5.1	45	33	6.5	48	40	7.7	51	15	60%	2.6	51%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	2.0	41	13	2.6	40	19	3.7	43	9	90%	1.6	79%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	32	6.5	42	29	5.7	41	37	7.1	43	5	16%	0.6	9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	0.6	43	15	2.9	56	15	2.9	2.9	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	2.0	46	10	2.0	44	16	3.1	44	6	60%	1.0	51%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	5	1.0	41	10	2.0	41	25	4.8	45	20	400%	3.8	372%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	8	1.5	45	8	1.5	1.5	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				39	7.7	46	59	11.4	48	59	51%	3.7	49%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	12	2.5	46	8	1.6	43	19	3.7	44	7	58%	1.2	50%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 尾張西部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は53,576人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は422人(46%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は290人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は62%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

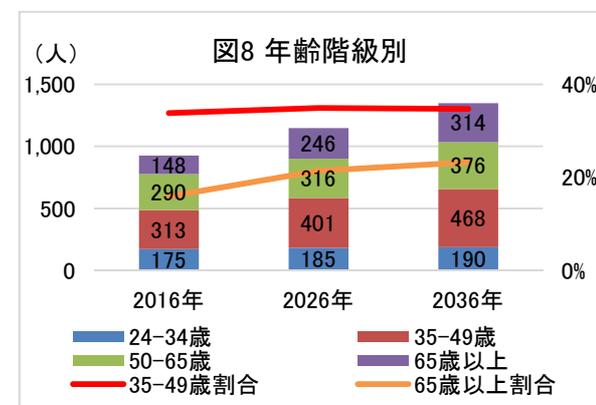
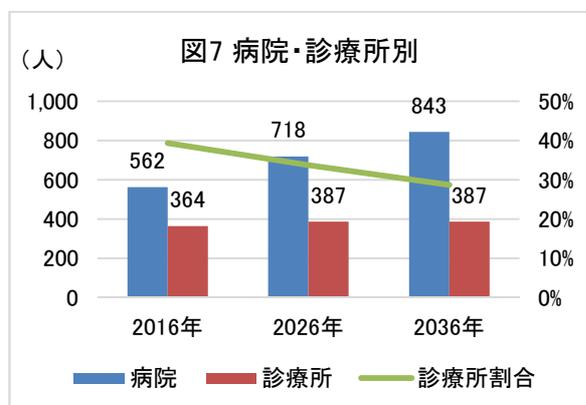
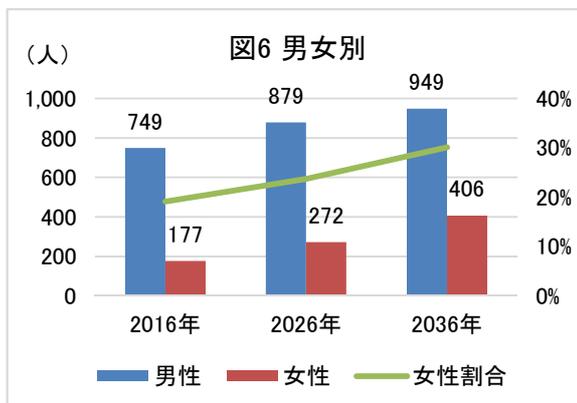
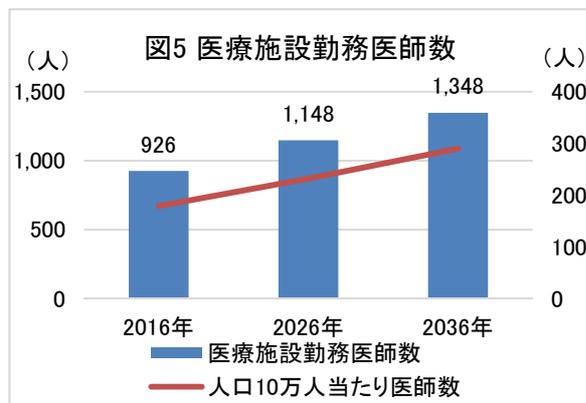
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて200人(27%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に229人(129%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて281人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に23人(-6%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は29%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は155人(50%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて166人(112%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



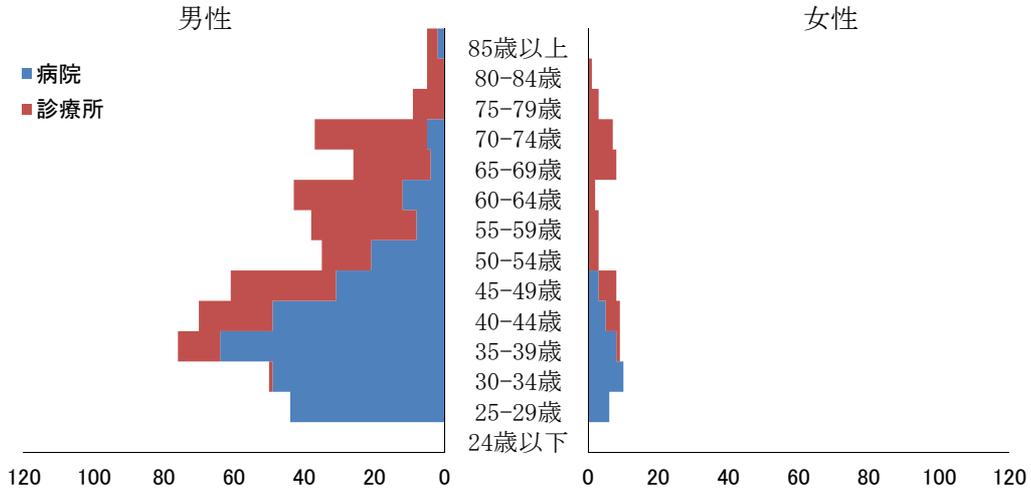
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

尾張西部医療圏

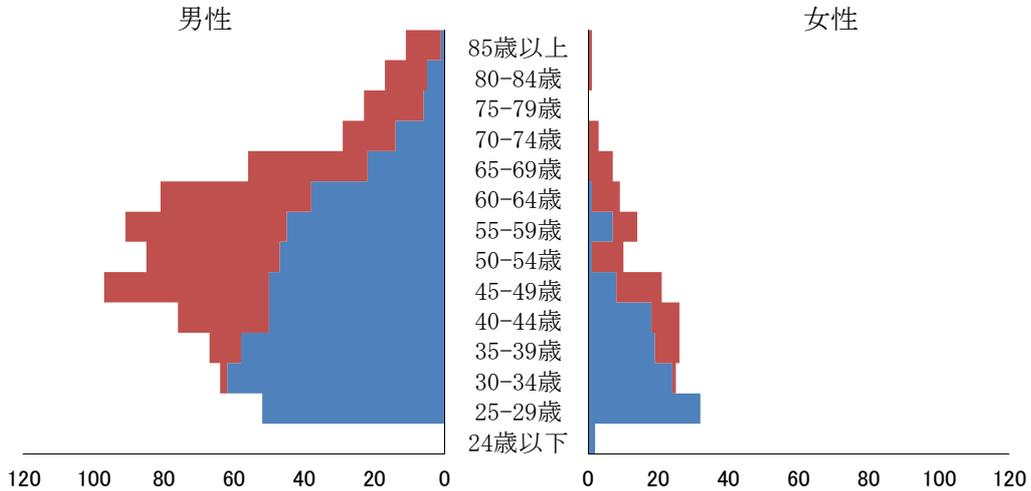
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

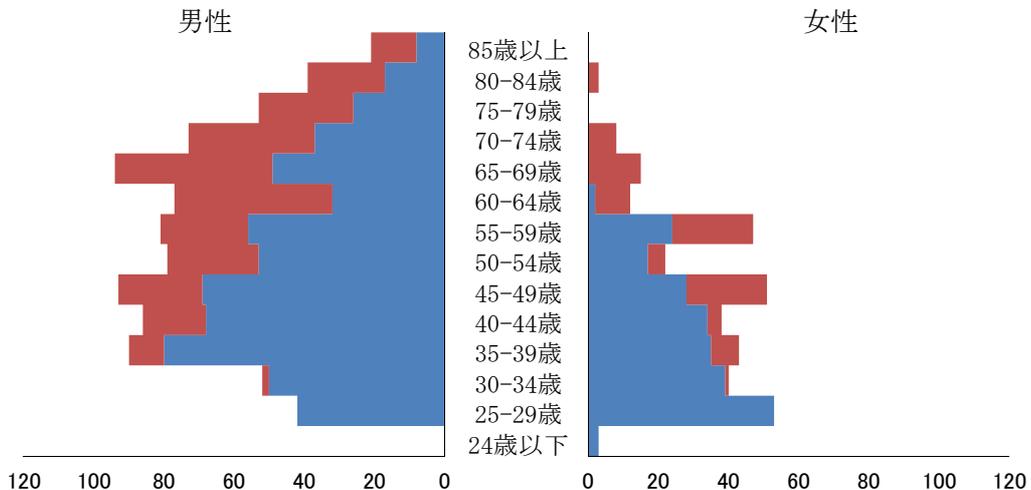
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	517,735	494,710	464,159	-53,576	-10%	-23,025	-4%	-30,551	-6%	
医療施設勤務医師数	926	1,148	1,348	422	46%	222	24%	200	17%	
人口10万対	178.9	232.1	290.4	111.6	62%	53.2	30%	58.4	25%	
男性医師数	749	879	949	200	27%	130	17%	70	8%	
人口10万対	144.7	177.7	204.5	59.8	41%	33.0	23%	26.8	15%	
女性医師数	177	272	406	229	129%	95	54%	134	49%	
人口10万対	34.2	55.0	87.5	53.3	156%	20.8	61%	32.5	59%	
病院勤務医師数	562	718	843	281	50%	156	28%	125	17%	
人口10万対	108.5	145.1	181.6	73.1	67%	36.6	34%	36.5	25%	
診療所勤務医師数	364	387	387	23	6%	23	6%	0	0%	
人口10万対	70.3	78.2	83.4	13.1	19%	7.9	11%	5.1	7%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	175	185	190	15	9%	10	6%	5	3%
	35-49歳	313	401	468	155	50%	88	28%	67	17%
	50-64歳	290	316	376	86	30%	26	9%	60	19%
	65歳以上	148	246	314	166	112%	98	66%	68	28%
	75歳以上(再掲)	53	71	122	69	130%	18	34%	51	72%
男性	24-34歳	116	123	95	-21	-18%	7	6%	-28	-23%
	35-49歳	240	274	309	69	29%	34	14%	35	13%
	50-64歳	257	258	266	9	4%	1	0%	8	3%
	65歳以上	136	224	279	143	105%	88	65%	55	25%
	75歳以上(再掲)	51	67	113	62	122%	16	31%	46	69%
女性	24-34歳	59	63	97	38	64%	4	7%	34	54%
	35-49歳	73	129	163	90	123%	56	77%	34	26%
	50-64歳	33	59	113	80	242%	26	79%	54	92%
	65歳以上	12	21	33	21	175%	9	75%	12	57%
	75歳以上(再掲)	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%
病院	24-34歳	172	182	187	15	9%	10	6%	5	3%
	35-49歳	203	277	319	116	57%	74	36%	42	15%
	50-64歳	139	152	193	54	39%	13	9%	41	27%
	65歳以上	48	107	144	96	200%	59	123%	37	35%
	75歳以上(再掲)	12	23	54	42	350%	11	92%	31	135%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	110	80	82	-28	-25%	-30	-27%	2	2%
	50-64歳	151	165	130	-21	-14%	14	9%	-35	-21%
	65歳以上	100	139	172	72	72%	39	39%	33	24%
	75歳以上(再掲)	41	48	69	28	68%	7	17%	21	44%
	85歳以上(再掲)	11	11	13	2	18%	0	0%	2	18%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張北部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は56,202人(8%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は385人(48%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は161人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

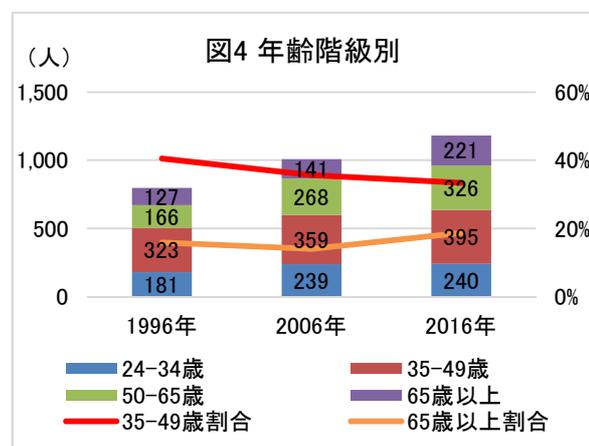
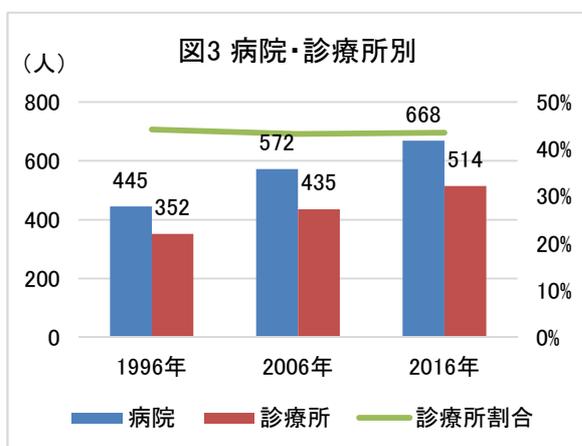
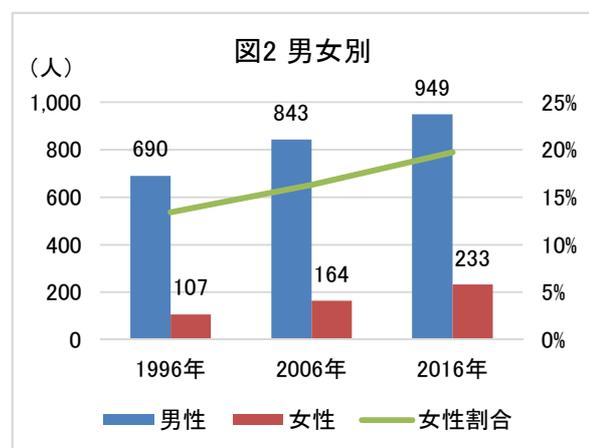
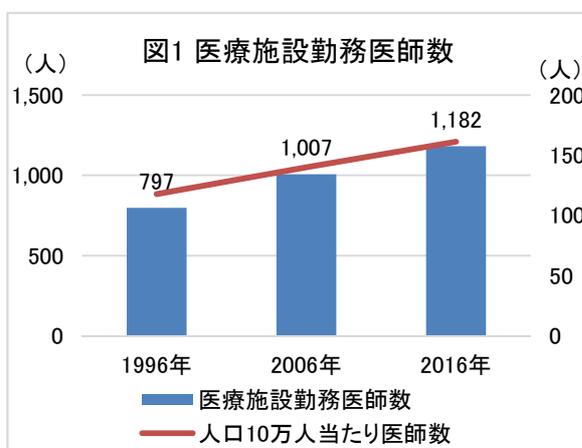
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて259人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に126人(118%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて223人(50%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に162人(46%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は43%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は72人(22%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて94人(74%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 尾張北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	677,077	718,396	733,279	56,202	8%	41,319	6%	14,883	2%	
総医師数	824	1,050	1,231	407	49%	226	27%	181	17%	
人口10万対	121.7	146.2	167.9	46.2	38%	24.5	20%	21.7	15%	
医療施設勤務医師数	797	1,007	1,182	385	48%	210	26%	175	17%	
人口10万対	117.7	140.2	161.2	43.5	37%	22.5	19%	21.0	15%	
男性医師数	690	843	949	259	38%	153	22%	106	13%	
人口10万対	101.9	117.3	129.4	27.5	27%	15.4	15%	12.1	10%	
女性医師数	107	164	233	126	118%	57	53%	69	42%	
人口10万対	15.8	22.8	31.8	16.0	101%	7.0	44%	8.9	39%	
病院勤務医師数	445	572	668	223	50%	127	29%	96	17%	
人口10万対	65.7	79.6	91.1	25.4	39%	13.9	21%	11.5	14%	
診療所勤務医師数	352	435	514	162	46%	83	24%	79	18%	
人口10万対	52.0	60.6	70.1	18.1	35%	8.6	16%	9.5	16%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.5	47.7	49.7	2.2	5%	0.2	0%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	181	239	240	59	33%	58	32%	1	0%
	35-49歳	323	359	395	72	22%	36	11%	36	10%
	50-64歳	166	268	326	160	96%	102	61%	58	22%
	65歳以上	127	141	221	94	74%	14	11%	80	57%
	75歳以上(再掲)	20	55	74	54	270%	35	175%	19	35%
男性	24-34歳	141	180	175	34	24%	39	28%	-5	-3%
	35-49歳	284	300	291	7	2%	16	6%	-9	-3%
	50-64歳	151	234	284	133	88%	83	55%	50	21%
	65歳以上	114	129	199	85	75%	15	13%	70	54%
	75歳以上(再掲)	18	48	69	51	283%	30	167%	21	44%
女性	24-34歳	40	59	65	25	63%	19	48%	6	10%
	35-49歳	39	59	104	65	167%	20	51%	45	76%
	50-64歳	15	34	42	27	180%	19	127%	8	24%
	65歳以上	13	12	22	9	69%	-1	-8%	10	83%
	75歳以上(再掲)	2	7	5	3	150%	5	250%	-2	-29%
病院	24-34歳	173	229	233	60	35%	56	32%	4	2%
	35-49歳	203	207	242	39	19%	4	2%	35	17%
	50-64歳	52	108	129	77	148%	56	108%	21	19%
	65歳以上	17	28	64	47	276%	11	65%	36	129%
	75歳以上(再掲)	2	9	16	14	700%	7	350%	7	78%
診療所	24-34歳	8	10	7	-1	-13%	2	25%	-3	-30%
	35-49歳	120	152	153	33	28%	32	27%	1	1%
	50-64歳	114	160	197	83	73%	46	40%	37	23%
	65歳以上	110	113	157	47	43%	3	3%	44	39%
	75歳以上(再掲)	18	46	58	40	222%	28	156%	12	26%
	85歳以上(再掲)	4	3	13	9	225%	-1	-25%	10	333%

## 尾張北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

尾張北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	797	117.7	42	1,007	140.2	42	1,182	161.2	41	385	48%	43.5	37%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	307	45.3	41	381	53.0	41	422	57.5	40	115	37%	12.2	27%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	51	7.5	42	54	7.5	41	71	9.7	43	20	39%	2.2	29%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	27	4.0	40	46	6.4	43	52	7.1	40	25	93%	3.1	78%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	115	17.0	46	103	14.3	44	102	13.9	43	-13	-11%	-3.1	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	6	0.9	57	7	1.0	58	5	0.7	51	-1	-17%	-0.2	-23%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	0.9	45	15	2.1	50	13	1.8	46	7	117%	0.9	100%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	19	2.8	43	30	4.2	47	33	4.5	45	14	74%	1.7	60%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	59	8.7	41	70	9.7	40	86	11.7	40	27	46%	3.0	35%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.6	46	8	1.1	47	5	0.7	41	1	25%	0.1	15%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	24	3.5	45	37	5.2	47	46	6.3	48	22	92%	2.7	77%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	44	6.5	45	54	7.5	45	65	8.9	46	21	48%	2.4	36%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	35	5.2	45	38	5.3	45	42	5.7	45	7	20%	0.6	11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	15	2.2	42	20	2.8	41	28	3.8	43	13	87%	1.6	72%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	43	6.4	42	40	5.6	41	52	7.1	43	9	21%	0.7	12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.4	46	7	1.0	46	9	1.2	45	6	200%	0.8	177%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	0.6	41	6	0.8	40	13	1.8	41	9	225%	1.2	200%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	0.9	40	17	2.4	43	33	4.5	44	27	450%	3.6	408%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	8	1.1	43	8		1.1	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				63	8.8	47	73	10.0	47	73	16%	1.2	14%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	29	4.3	50	11	1.5	43	24	3.3	43	-5	-17%	-1.0	-24%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 尾張北部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は51,119人(-7%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は264人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は212人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

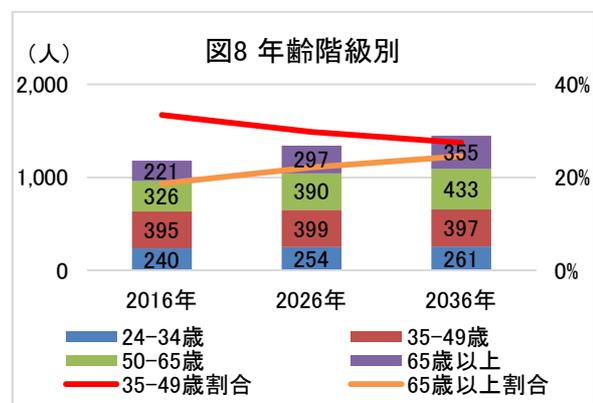
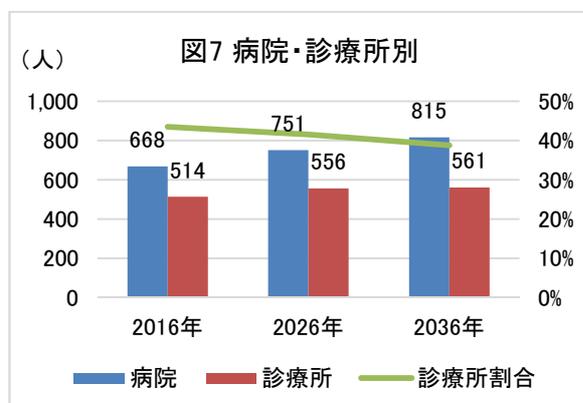
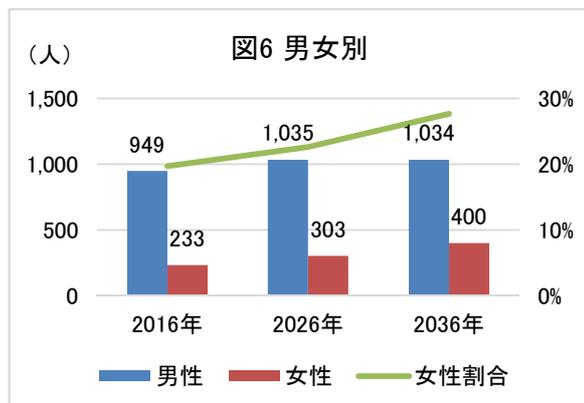
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて85人(9%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に167人(72%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて147人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に47人(9%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は39%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は2人(1%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて134人(61%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



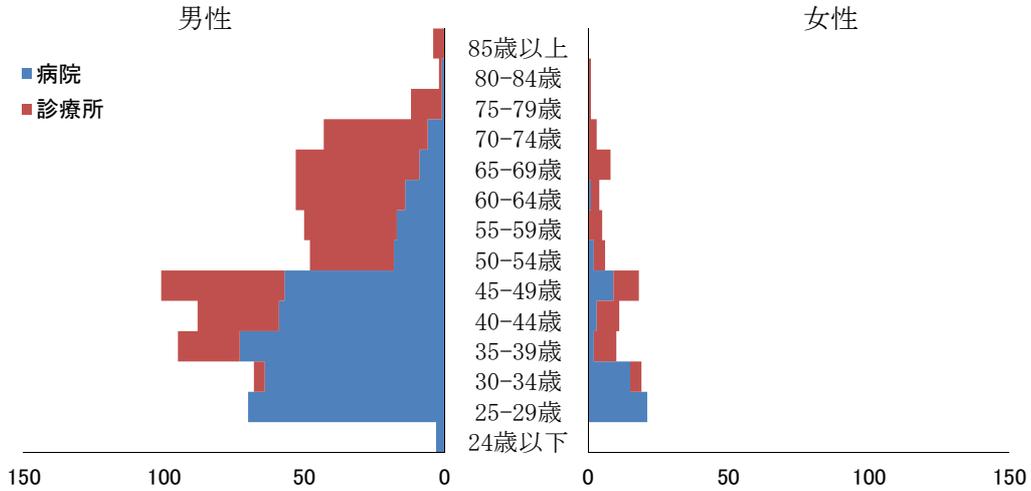
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張北部医療圏

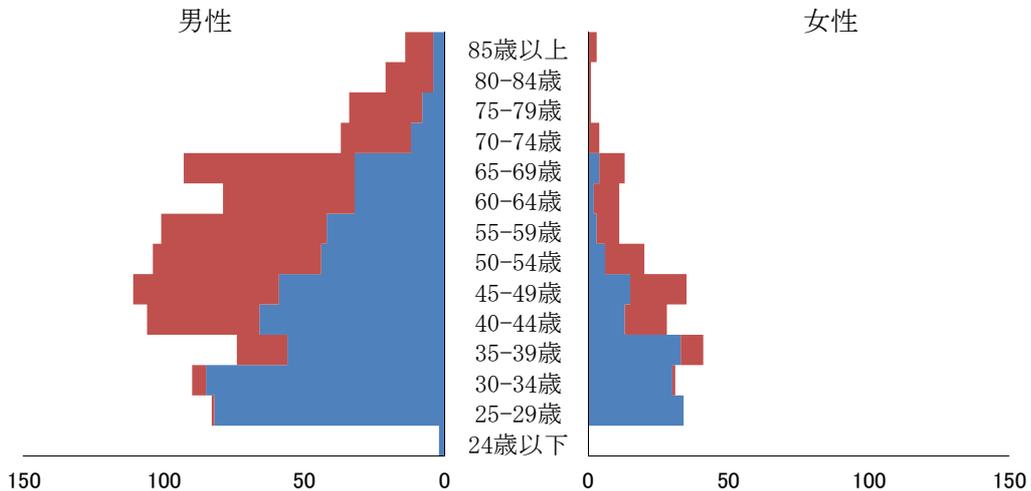
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

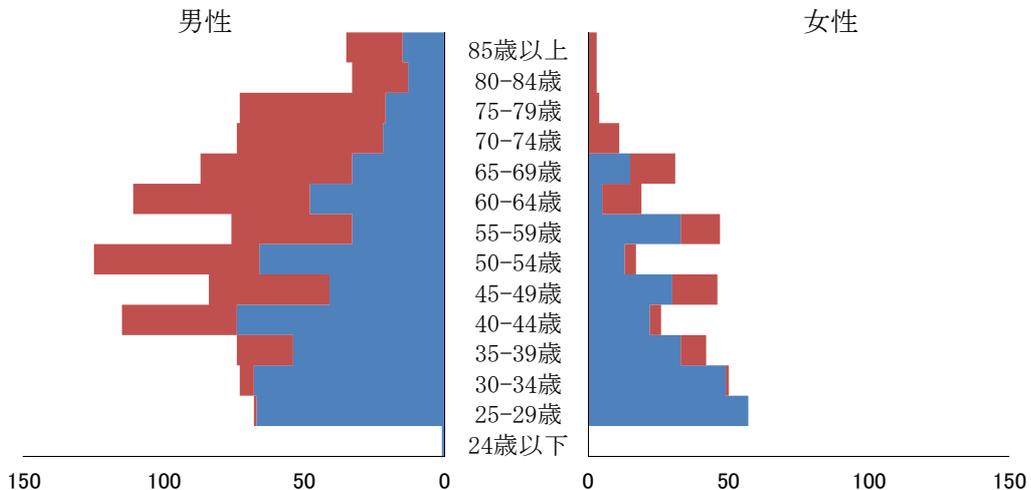
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 尾張北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	733,279	718,415	682,160	-51,119	-7%	-14,864	-2%	-36,255	-5%	
医療施設勤務医師数	1,182	1,340	1,446	264	22%	158	13%	106	8%	
人口10万対	161.2	186.5	212.0	50.8	32%	25.3	16%	25.5	14%	
男性医師数	949	1,035	1,034	85	9%	86	9%	-1	0%	
人口10万対	129.4	144.1	151.6	22.2	17%	14.6	11%	7.5	5%	
女性医師数	233	303	400	167	72%	70	30%	97	32%	
人口10万対	31.8	42.2	58.6	26.9	85%	10.4	33%	16.5	39%	
病院勤務医師数	668	751	815	147	22%	83	12%	64	9%	
人口10万対	91.1	104.5	119.5	28.4	31%	13.4	15%	14.9	14%	
診療所勤務医師数	514	556	561	47	9%	42	8%	5	1%	
人口10万対	70.1	77.4	82.2	12.1	17%	7.3	10%	4.8	6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	240	254	261	21	9%	14	6%	7	3%
	35-49歳	395	399	397	2	1%	4	1%	-2	-1%
	50-64歳	326	390	433	107	33%	64	20%	43	11%
	65歳以上	221	297	355	134	61%	76	34%	58	20%
	75歳以上(再掲)	74	127	155	81	109%	53	72%	28	22%
男性	24-34歳	175	184	142	-33	-19%	9	5%	-42	-23%
	35-49歳	291	268	267	-24	-8%	-23	-8%	-1	0%
	50-64歳	284	317	326	42	15%	33	12%	9	3%
	65歳以上	199	266	299	100	50%	67	34%	33	12%
	75歳以上(再掲)	69	114	139	70	101%	45	65%	25	22%
女性	24-34歳	65	69	106	41	63%	4	6%	37	54%
	35-49歳	104	134	134	30	29%	30	29%	0	0%
	50-64歳	42	73	109	67	160%	31	74%	36	49%
	65歳以上	22	27	51	29	132%	5	23%	24	89%
	75歳以上(再掲)	5	10	11	6	120%	5	100%	1	10%
病院	24-34歳	233	246	253	20	9%	13	6%	7	3%
	35-49歳	242	251	252	10	4%	9	4%	1	0%
	50-64歳	129	161	191	62	48%	32	25%	30	19%
	65歳以上	64	93	119	55	86%	29	45%	26	28%
	75歳以上(再掲)	16	37	53	37	231%	21	131%	16	43%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	153	122	125	-28	-18%	-31	-20%	3	2%
	50-64歳	197	224	188	-9	-5%	27	14%	-36	-16%
	65歳以上	157	203	241	84	54%	46	29%	38	19%
	75歳以上(再掲)	58	90	107	49	84%	32	55%	17	19%
	85歳以上(再掲)	13	16	26	13	100%	3	23%	10	63%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 知多半島医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は57,189人（10%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は318人（56%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は143人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

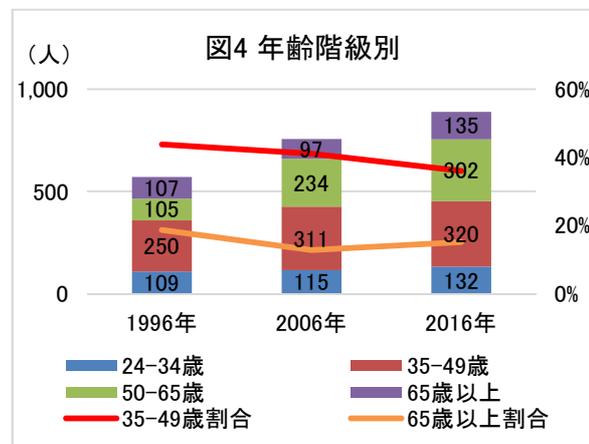
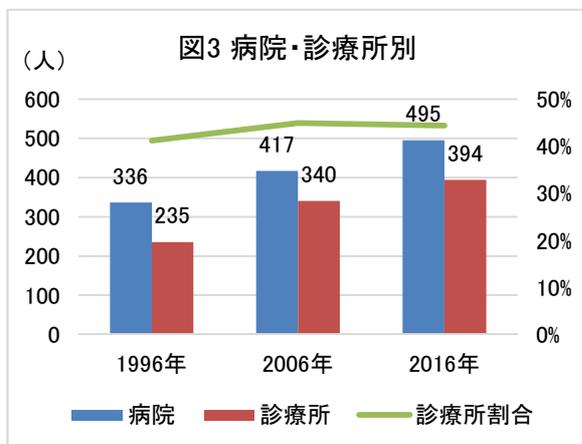
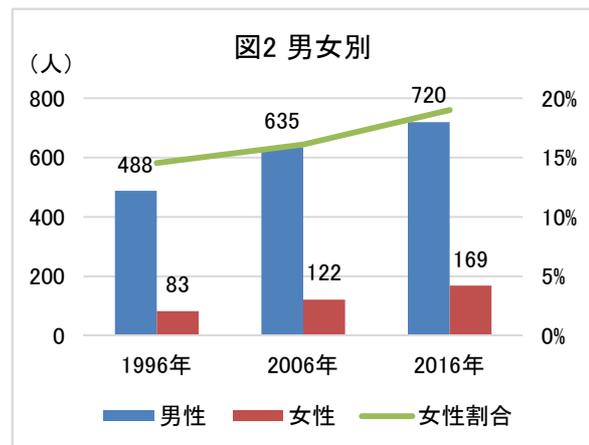
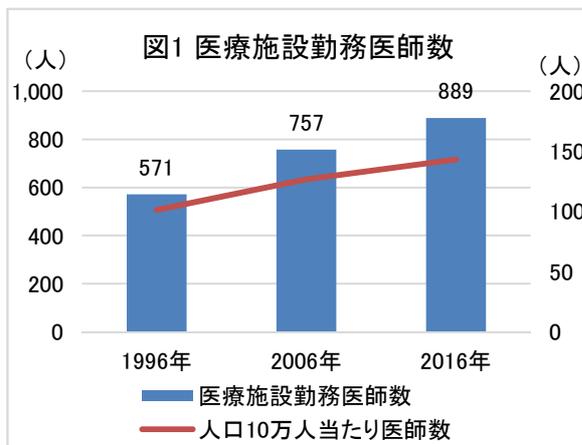
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて232人（48%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に86人（104%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて159人（47%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に159人（68%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は70人（28%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて28人（26%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 知多半島医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	563,716	596,891	620,905	57,189	10%	33,175	6%	24,014	4%	
総医師数	605	808	941	336	56%	203	34%	133	16%	
人口10万対	107.3	135.4	151.6	44.2	41%	28.0	26%	16.2	12%	
医療施設勤務医師数	571	757	889	318	56%	186	33%	132	17%	
人口10万対	101.3	126.8	143.2	41.9	41%	25.5	25%	16.4	13%	
男性医師数	488	635	720	232	48%	147	30%	85	13%	
人口10万対	86.6	106.4	116.0	29.4	34%	19.8	23%	9.6	9%	
女性医師数	83	122	169	86	104%	39	47%	47	39%	
人口10万対	14.7	20.4	27.2	12.5	85%	5.7	39%	6.8	33%	
病院勤務医師数	336	417	495	159	47%	81	24%	78	19%	
人口10万対	59.6	69.9	79.7	20.1	34%	10.3	17%	9.9	14%	
診療所勤務医師数	235	340	394	159	68%	105	45%	54	16%	
人口10万対	41.7	57.0	63.5	21.8	52%	15.3	37%	6.5	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.6	49.0	50.6	2.0	4%	0.4	1%	1.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	109	115	132	23	21%	6	6%	17	15%
	35-49歳	250	311	320	70	28%	61	24%	9	3%
	50-64歳	105	234	302	197	188%	129	123%	68	29%
	65歳以上	107	97	135	28	26%	-10	-9%	38	39%
	75歳以上(再掲)	34	46	49	15	44%	12	35%	3	7%
男性	24-34歳	85	87	96	11	13%	2	2%	9	10%
	35-49歳	220	249	244	24	11%	29	13%	-5	-2%
	50-64歳	91	211	260	169	186%	120	132%	49	23%
	65歳以上	92	88	120	28	30%	-4	-4%	32	36%
	75歳以上(再掲)	29	42	42	13	45%	13	45%	0	0%
女性	24-34歳	24	28	36	12	50%	4	17%	8	29%
	35-49歳	30	62	76	46	153%	32	107%	14	23%
	50-64歳	14	23	42	28	200%	9	64%	19	83%
	65歳以上	15	9	15	0	0%	-6	-40%	6	67%
	75歳以上(再掲)	5	4	7	2	40%	-1	-20%	3	75%
病院	24-34歳	106	113	127	21	20%	7	7%	14	12%
	35-49歳	163	182	216	53	33%	19	12%	34	19%
	50-64歳	48	99	123	75	156%	51	106%	24	24%
	65歳以上	19	23	29	10	53%	4	21%	6	26%
	75歳以上(再掲)	5	10	10	5	100%	5	100%	0	0%
診療所	24-34歳	3	2	5	2	67%	-1	-33%	3	150%
	35-49歳	87	129	104	17	20%	42	48%	-25	-19%
	50-64歳	57	135	179	122	214%	78	137%	44	33%
	65歳以上	88	74	106	18	20%	-14	-16%	32	43%
	75歳以上(再掲)	29	36	39	10	34%	7	24%	3	8%
	85歳以上(再掲)	3	7	9	6	200%	4	133%	2	29%

## 知多半島医療圏

## ＜医師数の推移＞

知多半島医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	571	101.3	40	757	126.8	40	889	143.2	39	318	56%	41.9	41%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	264	46.8	42	298	49.9	40	323	52.0	38	59	22%	5.2	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	35	6.2	39	52	8.7	44	85	13.7	51	50	143%	7.5	120%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	25	4.4	41	35	5.9	41	46	7.4	41	21	84%	3.0	67%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	63	11.2	40	58	9.7	38	48	7.7	35	-15	-24%	-3.4	-31%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.3	47	5	0.8	53	5		0.8	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.4	41	4	0.7	42	4	0.6	40	2	100%	0.3	82%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	21	3.7	47	28	4.7	49	24	3.9	43	3	14%	0.1	4%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	45	8.0	40	58	9.7	40	70	11.3	40	25	56%	3.3	41%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	5	0.8	45	4	0.6	41	4		0.6	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	18	3.2	44	27	4.5	45	34	5.5	45	16	89%	2.3	71%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	33	5.9	44	45	7.5	45	55	8.9	46	22	67%	3.0	51%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	3.0	39	34	5.7	46	36	5.8	45	19	112%	2.8	92%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	1.2	37	19	3.2	43	22	3.5	42	15	214%	2.3	185%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	34	6.0	41	41	6.9	44	35	5.6	40	1	3%	-0.4	-7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.5	47	4	0.7	44	8	1.3	46	5	167%	0.8	142%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	0.5	41	5	0.8	40	12	1.9	41	9	300%	1.4	263%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	5	0.8	38	18	2.9	40	18		2.9	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.2	41	9	1.4	45	8	800%	1.3	765%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				26	4.4	42	35	5.6	42	35	35%	1.3	29%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.2	41	10	1.7	43	16	2.6	42	15	1500%	2.4	1353%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 知多半島医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は29,839人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は205人(23%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は185人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

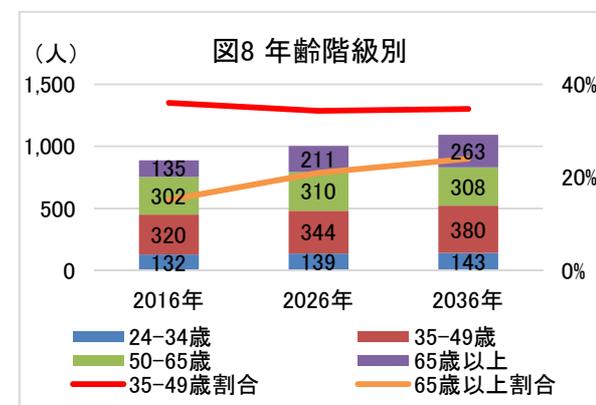
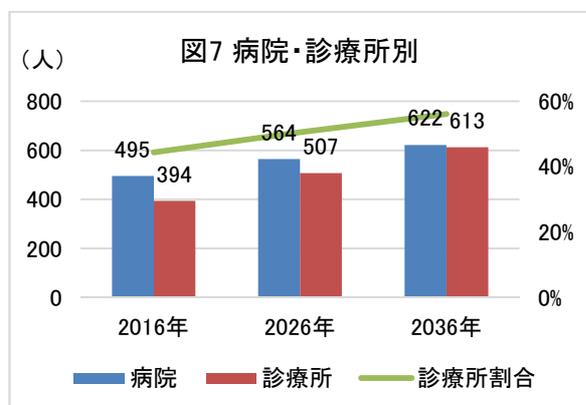
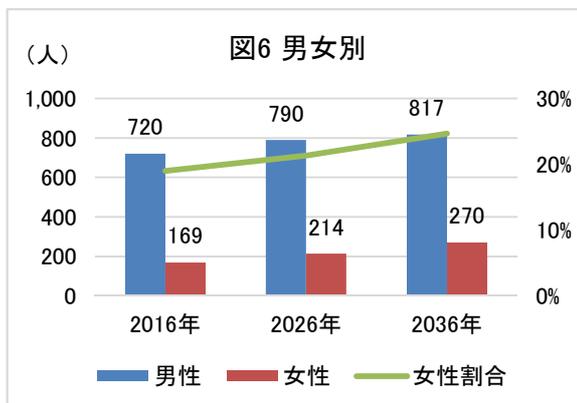
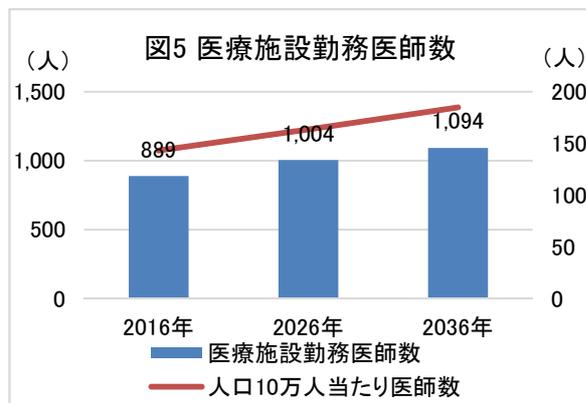
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて97人(13%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に101人(60%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて127人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に219人(56%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は56%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は60人(19%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて128人(95%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



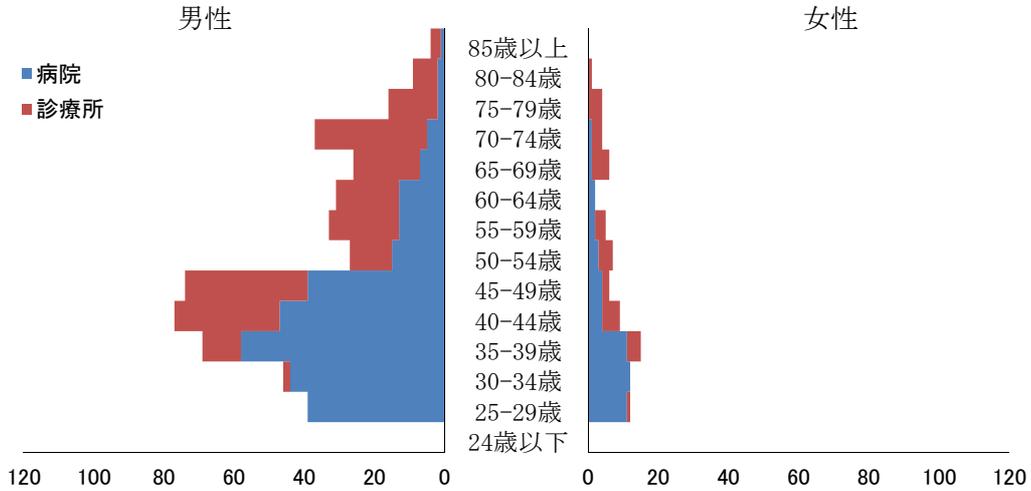
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 知多半島医療圏

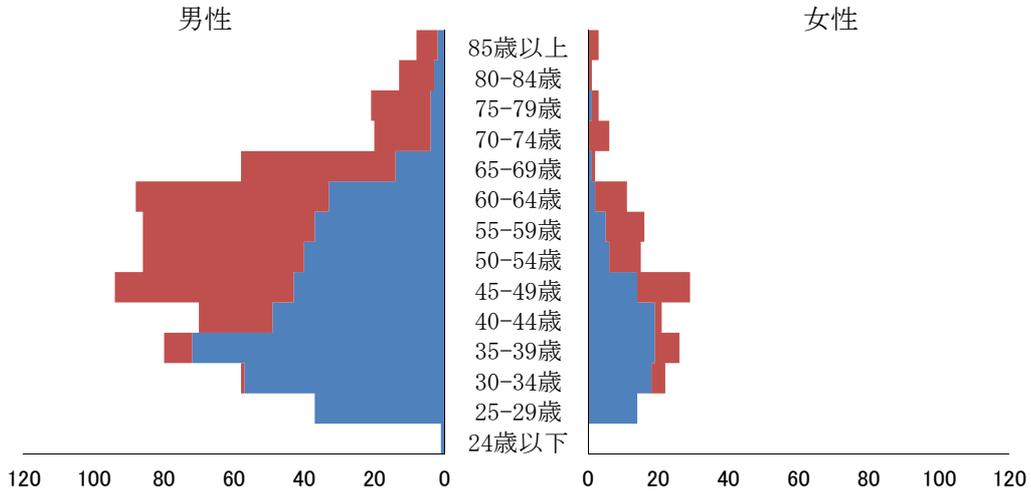
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

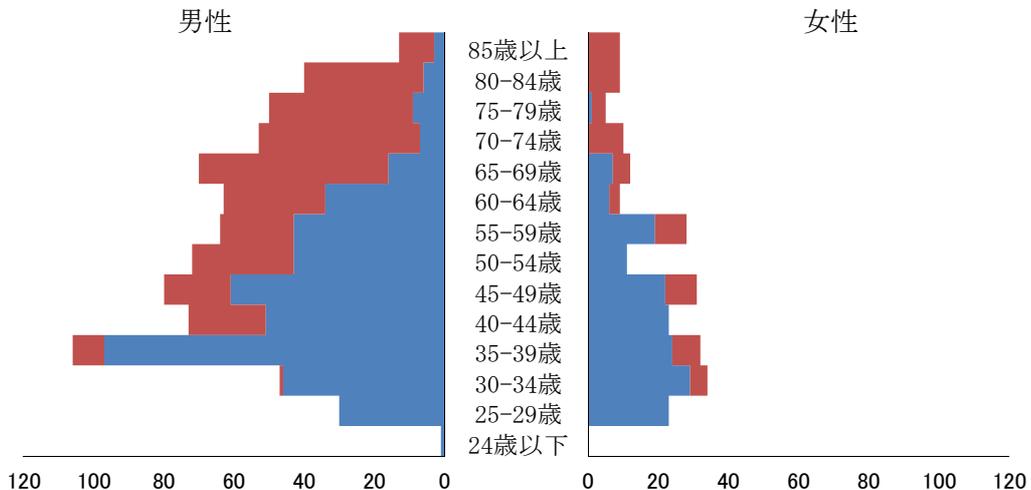
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 知多半島医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	620,905	612,917	591,066	-29,839	-5%	-7,988	-1%	-21,851	-4%	
医療施設勤務医師数	889	1,004	1,094	205	23%	115	13%	90	9%	
人口10万対	143.2	163.8	185.1	41.9	29%	20.6	14%	21.3	13%	
男性医師数	720	790	817	97	13%	70	10%	27	3%	
人口10万対	116.0	128.9	138.2	22.3	19%	12.9	11%	9.3	7%	
女性医師数	169	214	270	101	60%	45	27%	56	26%	
人口10万対	27.2	34.9	45.7	18.5	68%	7.7	28%	10.8	31%	
病院勤務医師数	495	564	622	127	26%	69	14%	58	10%	
人口10万対	79.7	92.0	105.2	25.5	32%	12.3	15%	13.2	14%	
診療所勤務医師数	394	507	613	219	56%	113	29%	106	21%	
人口10万対	63.5	82.7	103.7	40.3	63%	19.3	30%	21.0	25%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	132	139	143	11	8%	7	5%	4	3%
	35-49歳	320	344	380	60	19%	24	8%	36	10%
	50-64歳	302	310	308	6	2%	8	3%	-2	-1%
	65歳以上	135	211	263	128	95%	76	56%	52	25%
	75歳以上(再掲)	49	77	117	68	139%	28	57%	40	52%
男性	24-34歳	96	100	78	-18	-19%	4	4%	-22	-22%
	35-49歳	244	258	290	46	19%	14	6%	32	12%
	50-64歳	260	250	238	-22	-8%	-10	-4%	-12	-5%
	65歳以上	120	182	211	91	76%	62	52%	29	16%
	75歳以上(再掲)	42	68	97	55	131%	26	62%	29	43%
女性	24-34歳	36	38	59	23	64%	2	6%	21	55%
	35-49歳	76	88	94	18	24%	12	16%	6	7%
	50-64歳	42	60	68	26	62%	18	43%	8	13%
	65歳以上	15	28	49	34	227%	13	87%	21	75%
	75歳以上(再掲)	7	13	24	17	243%	6	86%	11	85%
病院	24-34歳	127	134	138	11	9%	7	6%	4	3%
	35-49歳	216	250	276	60	28%	34	16%	26	10%
	50-64歳	123	142	160	37	30%	19	15%	18	13%
	65歳以上	29	38	48	19	66%	9	31%	10	26%
	75歳以上(再掲)	10	13	19	9	90%	3	30%	6	46%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	104	159	163	59	57%	55	53%	4	3%
	50-64歳	179	160	217	38	21%	-19	-11%	57	36%
	65歳以上	106	183	228	122	115%	77	73%	45	25%
	75歳以上(再掲)	39	65	106	67	172%	26	67%	41	63%
	85歳以上(再掲)	9	10	16	7	78%	1	11%	6	60%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は60,632人（14%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は308人（75%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は148人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

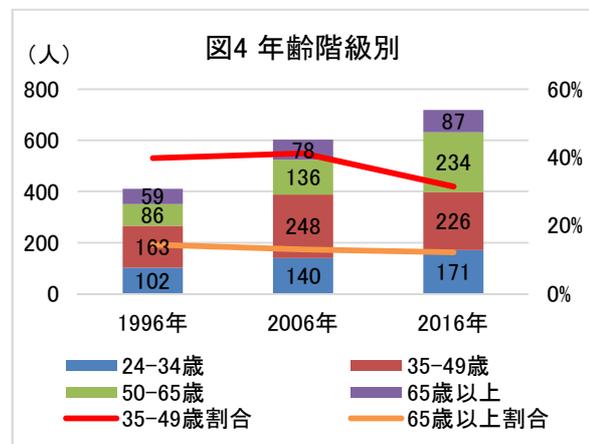
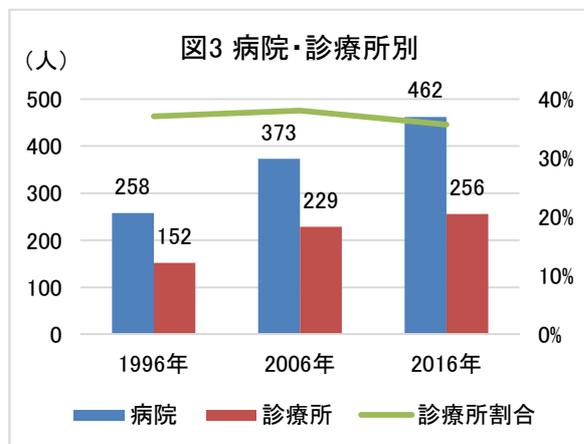
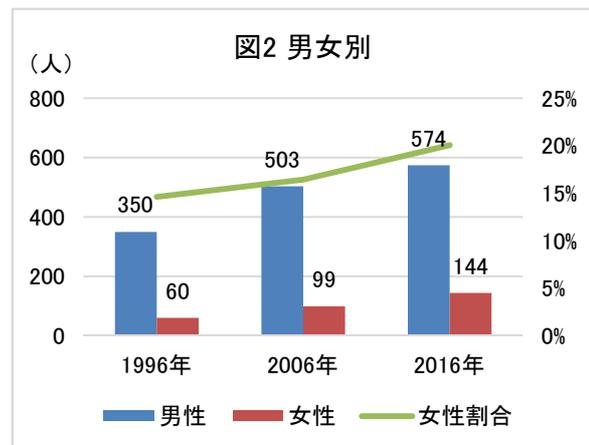
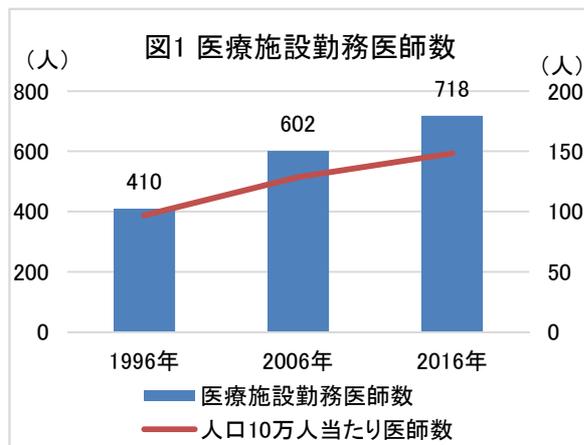
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて224人（64%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に84人（140%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて204人（79%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に104人（68%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は63人（39%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて28人（47%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年12%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 西三河北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	423,720	468,393	484,352	60,632	14%	44,673	11%	15,959	3%	
総医師数	424	632	761	337	79%	208	49%	129	20%	
人口10万対	100.1	134.9	157.1	57.1	57%	34.9	35%	22.2	16%	
医療施設勤務医師数	410	602	718	308	75%	192	47%	116	19%	
人口10万対	96.8	128.5	148.2	51.5	53%	31.8	33%	19.7	15%	
男性医師数	350	503	574	224	64%	153	44%	71	14%	
人口10万対	82.6	107.4	118.5	35.9	43%	24.8	30%	11.1	10%	
女性医師数	60	99	144	84	140%	39	65%	45	45%	
人口10万対	14.2	21.1	29.7	15.6	110%	7.0	49%	8.6	41%	
病院勤務医師数	258	373	462	204	79%	115	45%	89	24%	
人口10万対	60.9	79.6	95.4	34.5	57%	18.7	31%	15.8	20%	
診療所勤務医師数	152	229	256	104	68%	77	51%	27	12%	
人口10万対	35.9	48.9	52.9	17.0	47%	13.0	36%	4.0	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.3	46.5	47.8	1.4	3%	0.1	0%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	102	140	171	69	68%	38	37%	31	22%
	35-49歳	163	248	226	63	39%	85	52%	-22	-9%
	50-64歳	86	136	234	148	172%	50	58%	98	72%
	65歳以上	59	78	87	28	47%	19	32%	9	12%
	75歳以上(再掲)	12	29	33	21	175%	17	142%	4	14%
男性	24-34歳	74	112	122	48	65%	38	51%	10	9%
	35-49歳	146	201	173	27	18%	55	38%	-28	-14%
	50-64歳	78	121	202	124	159%	43	55%	81	67%
	65歳以上	52	69	77	25	48%	17	33%	8	12%
	75歳以上(再掲)	10	24	29	19	190%	14	140%	5	21%
女性	24-34歳	28	28	49	21	75%	0	0%	21	75%
	35-49歳	17	47	53	36	212%	30	176%	6	13%
	50-64歳	8	15	32	24	300%	7	88%	17	113%
	65歳以上	7	9	10	3	43%	2	29%	1	11%
	75歳以上(再掲)	2	5	4	2	100%	3	150%	-1	-20%
病院	24-34歳	93	138	168	75	81%	45	48%	30	22%
	35-49歳	116	151	153	37	32%	35	30%	2	1%
	50-64歳	35	64	109	74	211%	29	83%	45	70%
	65歳以上	14	20	32	18	129%	6	43%	12	60%
	75歳以上(再掲)	5	4	11	6	120%	-1	-20%	7	175%
診療所	24-34歳	9	2	3	-6	-67%	-7	-78%	1	50%
	35-49歳	47	97	73	26	55%	50	106%	-24	-25%
	50-64歳	51	72	125	74	145%	21	41%	53	74%
	65歳以上	45	58	55	10	22%	13	29%	-3	-5%
	75歳以上(再掲)	7	25	22	15	214%	18	257%	-3	-12%
	85歳以上(再掲)	1	3	3	2	200%	2	200%	0	0%

## 西三河北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

西三河北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	410	96.8	39	602	128.5	40	718	148.2	40	308	75%	51.5	53%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	177	41.8	40	218	46.5	39	251	51.8	38	74	42%	10.0	24%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	35	8.3	44	38	8.1	42	45	9.3	43	10	29%	1.0	12%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	24	5.7	44	38	8.1	46	48	9.9	46	24	100%	4.2	75%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	48	11.3	40	58	12.4	42	65	13.4	42	17	35%	2.1	18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	4	0.9	43	5	1.0	42	5		1.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	1.9	40	11	2.3	39	15	3.1	40	7	88%	1.2	64%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	31	7.3	38	43	9.2	38	49	10.1	37	18	58%	2.8	38%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.2	43	5	1.1	47	6	1.2	45	5	500%	1.0	425%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	13	3.1	43	19	4.1	44	20	4.1	42	7	54%	1.1	35%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	17	4.0	40	25	5.3	40	32	6.6	41	15	88%	2.6	65%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	19	4.5	43	24	5.1	44	27	5.6	44	8	42%	1.1	24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	1.4	38	8	1.7	36	11	2.3	37	5	83%	0.9	60%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	18	4.2	37	27	5.8	41	40	8.3	45	22	122%	4.0	94%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.2	44	1	0.2	40	2	0.4	40	1	100%	0.2	75%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	0.9	42	6	1.3	42	7	1.4	40	3	75%	0.5	53%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.2	38	8	1.7	41	12	2.5	39	11	1100%	2.2	950%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.6	45	11	2.3	49	8	267%	1.6	255%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				53	11.3	50	61	12.6	49	61	15%	1.3	11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	1.7	44	13	2.8	45	11	2.3	41	4	57%	0.6	37%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 西三河北部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は2,497人(-1%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は193人(27%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は189人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

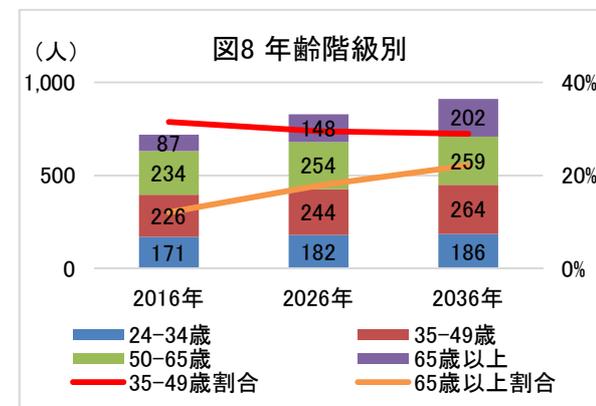
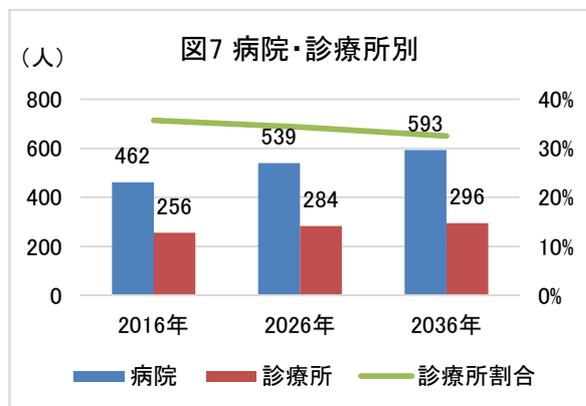
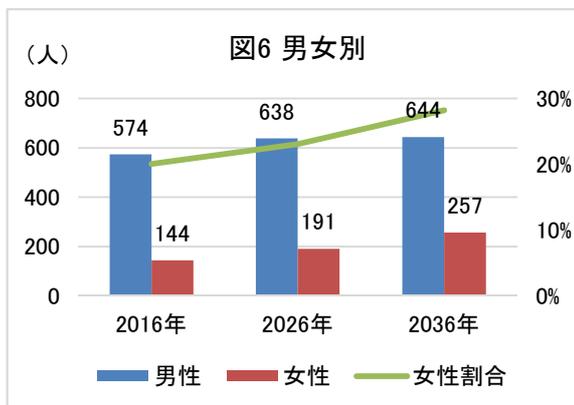
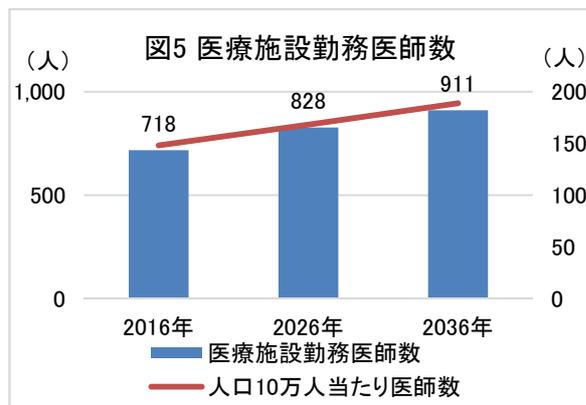
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて70人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に113人(78%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて131人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に40人(16%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は32%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は38人(17%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて115人(132%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年12%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



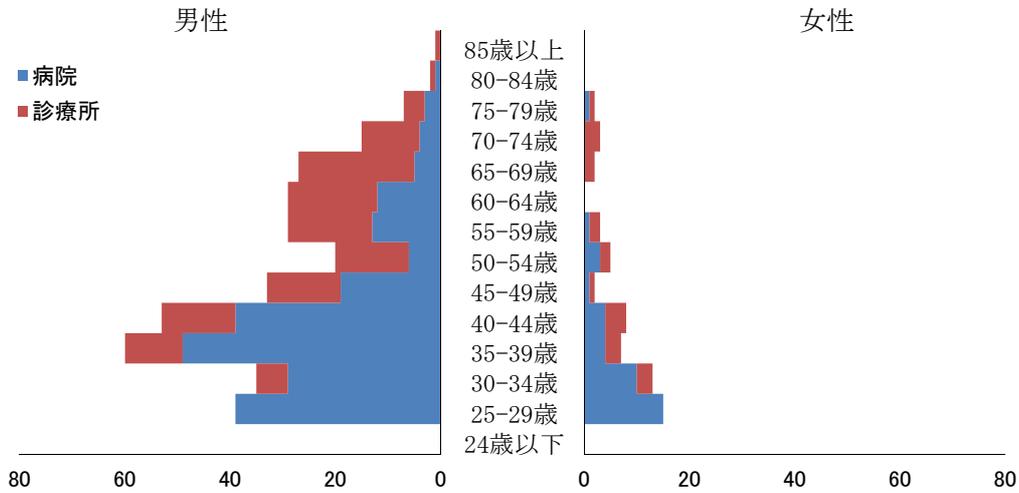
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河北部医療圏

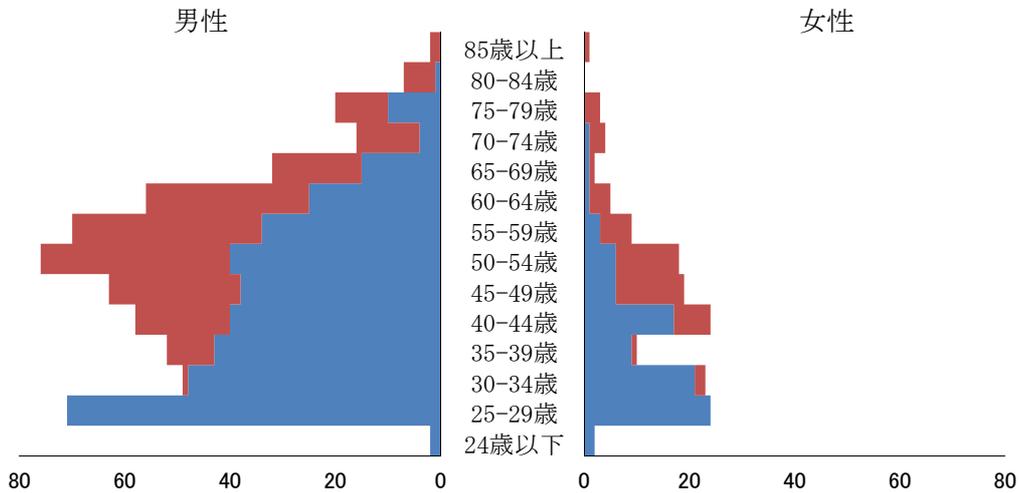
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

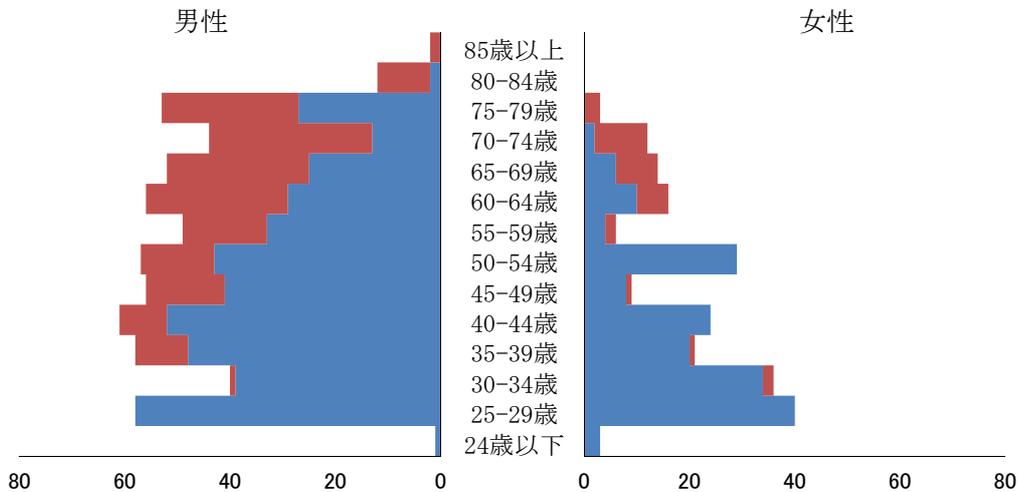
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	484,352	492,104	481,855	-2,497	-1%	7,752	2%	-10,249	-2%	
医療施設勤務医師数	718	828	911	193	27%	110	15%	83	10%	
人口10万対	148.2	168.3	189.1	40.8	28%	20.0	14%	20.8	12%	
男性医師数	574	638	644	70	12%	64	11%	6	1%	
人口10万対	118.5	129.6	133.7	15.1	13%	11.1	9%	4.0	3%	
女性医師数	144	191	257	113	78%	47	33%	66	35%	
人口10万対	29.7	38.8	53.3	23.6	79%	9.1	31%	14.5	37%	
病院勤務医師数	462	539	593	131	28%	77	17%	54	10%	
人口10万対	95.4	109.5	123.1	27.7	29%	14.1	15%	13.5	12%	
診療所勤務医師数	256	284	296	40	16%	28	11%	12	4%	
人口10万対	52.9	57.7	61.4	8.6	16%	4.9	9%	3.7	6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	171	182	186	15	9%	11	6%	4	2%
	35-49歳	226	244	264	38	17%	18	8%	20	8%
	50-64歳	234	254	259	25	11%	20	9%	5	2%
	65歳以上	87	148	202	115	132%	61	70%	54	36%
	75歳以上(再掲)	33	38	76	43	130%	5	15%	38	100%
男性	24-34歳	122	129	99	-23	-19%	7	6%	-30	-23%
	35-49歳	173	184	191	18	10%	11	6%	7	4%
	50-64歳	202	193	189	-13	-6%	-9	-4%	-4	-2%
	65歳以上	77	132	165	88	114%	55	71%	33	25%
	75歳以上(再掲)	29	34	67	38	131%	5	17%	33	97%
女性	24-34歳	49	52	80	31	63%	3	6%	28	54%
	35-49歳	53	65	77	24	45%	12	23%	12	18%
	50-64歳	32	61	69	37	116%	29	91%	8	13%
	65歳以上	10	13	31	21	210%	3	30%	18	138%
	75歳以上(再掲)	4	3	7	3	75%	-1	-25%	4	133%
病院	24-34歳	168	179	182	14	8%	11	7%	3	2%
	35-49歳	153	177	191	38	25%	24	16%	14	8%
	50-64歳	109	126	143	34	31%	17	16%	17	13%
	65歳以上	32	57	77	45	141%	25	78%	20	35%
	75歳以上(再掲)	11	17	32	21	191%	6	55%	15	88%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	73	64	65	-8	-11%	-9	-12%	1	2%
	50-64歳	125	123	102	-23	-18%	-2	-2%	-21	-17%
	65歳以上	55	94	126	71	129%	39	71%	32	34%
	75歳以上(再掲)	22	23	45	23	105%	1	5%	22	96%
	85歳以上(再掲)	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河南部西医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は94,953人（16%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は384人（53%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は160人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

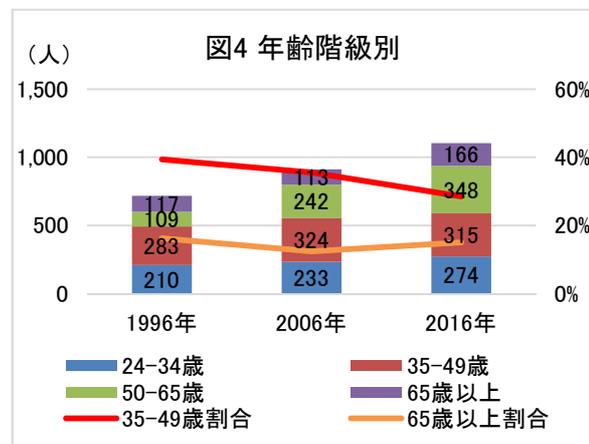
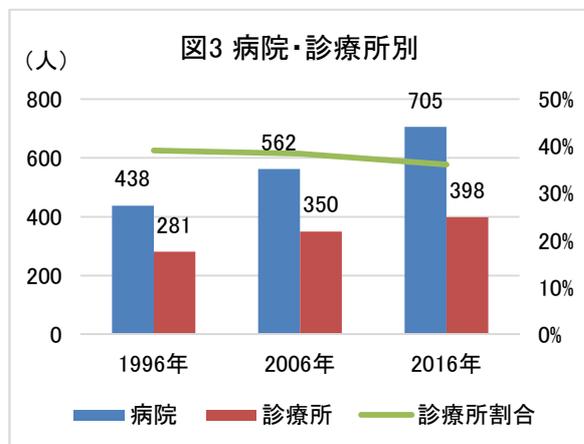
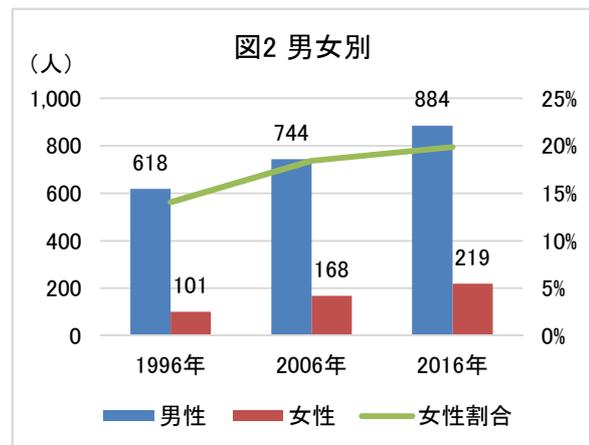
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて266人（43%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に118人（117%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて267人（61%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に117人（42%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は32人（11%）増え、全国平均（11%）と同程度の増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて49人（42%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 西三河南部西医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	595,025	654,460	689,978	94,953	16%	59,435	10%	35,518	5%	
総医師数	733	939	1,127	394	54%	206	28%	188	20%	
人口10万対	123.2	143.5	163.3	40.2	33%	20.3	16%	19.9	14%	
医療施設勤務医師数	719	912	1,103	384	53%	193	27%	191	21%	
人口10万対	120.8	139.4	159.9	39.0	32%	18.5	15%	20.5	15%	
男性医師数	618	744	884	266	43%	126	20%	140	19%	
人口10万対	103.9	113.7	128.1	24.3	23%	9.8	9%	14.4	13%	
女性医師数	101	168	219	118	117%	67	66%	51	30%	
人口10万対	17.0	25.7	31.7	14.8	87%	8.7	51%	6.1	24%	
病院勤務医師数	438	562	705	267	61%	124	28%	143	25%	
人口10万対	73.6	85.9	102.2	28.6	39%	12.3	17%	16.3	19%	
診療所勤務医師数	281	350	398	117	42%	69	25%	48	14%	
人口10万対	47.2	53.5	57.7	10.5	22%	6.3	13%	4.2	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.0	46.9	48.4	2.5	5%	1.0	2%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	210	233	274	64	30%	23	11%	41	18%
	35-49歳	283	324	315	32	11%	41	14%	-9	-3%
	50-64歳	109	242	348	239	219%	133	122%	106	44%
	65歳以上	117	113	166	49	42%	-4	-3%	53	47%
	75歳以上(再掲)	36	52	49	13	36%	16	44%	-3	-6%
男性	24-34歳	168	153	197	29	17%	-15	-9%	44	29%
	35-49歳	250	271	238	-12	-5%	21	8%	-33	-12%
	50-64歳	99	222	302	203	205%	123	124%	80	36%
	65歳以上	101	98	147	46	46%	-3	-3%	49	50%
	75歳以上(再掲)	30	45	43	13	43%	15	50%	-2	-4%
女性	24-34歳	42	80	77	35	83%	38	90%	-3	-4%
	35-49歳	33	53	77	44	133%	20	61%	24	45%
	50-64歳	10	20	46	36	360%	10	100%	26	130%
	65歳以上	16	15	19	3	19%	-1	-6%	4	27%
	75歳以上(再掲)	6	7	6	0	0%	1	17%	-1	-14%
病院	24-34歳	199	230	273	74	37%	31	16%	43	19%
	35-49歳	173	212	215	42	24%	39	23%	3	1%
	50-64歳	41	97	171	130	317%	56	137%	74	76%
	65歳以上	25	23	46	21	84%	-2	-8%	23	100%
	75歳以上(再掲)	7	9	10	3	43%	2	29%	1	11%
診療所	24-34歳	11	3	1	-10	-91%	-8	-73%	-2	-67%
	35-49歳	110	112	100	-10	-9%	2	2%	-12	-11%
	50-64歳	68	145	177	109	160%	77	113%	32	22%
	65歳以上	92	90	120	28	30%	-2	-2%	30	33%
	75歳以上(再掲)	29	43	39	10	34%	14	48%	-4	-9%
	85歳以上(再掲)	2	13	11	9	450%	11	550%	-2	-15%

## 西三河南部西医療圏

## ＜医師数の推移＞

西三河南部西医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、形成外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	719	120.8	42	912	139.4	42	1,103	159.9	41	384	53%	39.0	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	280	47.1	42	330	50.4	40	396	57.4	40	116	41%	10.3	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	51	8.6	45	56	8.6	43	64	9.3	43	13	25%	0.7	8%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	19	3.2	38	27	4.1	38	42	6.1	39	23	121%	2.9	91%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	84	14.1	43	79	12.1	41	90	13.0	42	6	7%	-1.1	-8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.2	46	3	0.5	49	4	0.6	49	3	300%	0.4	245%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	1.0	46	4	0.6	42	8	1.2	43	2	33%	0.2	15%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	22	3.7	47	19	2.9	41	29	4.2	44	7	32%	0.5	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	54	9.1	42	58	8.9	38	76	11.0	39	22	41%	1.9	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.3	44	6	0.9	46	3	0.4	40	1	50%	0.1	29%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	29	4.9	48	30	4.6	45	41	5.9	47	12	41%	1.1	22%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	40	6.7	46	50	7.6	45	55	8.0	44	15	38%	1.2	19%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	25	4.2	42	40	6.1	47	44	6.4	47	19	76%	2.2	52%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	26	4.4	51	25	3.8	46	27	3.9	44	1	4%	-0.5	-10%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	44	7.4	44	52	7.9	47	52	7.5	44	8	18%	0.1	2%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	45	7	1.1	47	8	1.2	45	6	300%	0.8	245%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	0.7	41	12	1.8	43	18	2.6	43	14	350%	1.9	288%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	17	2.9	46	21	3.2	45	26	3.8	42	9	53%	0.9	32%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				4	0.6	45	9	1.3	44	5	125%	0.7	113%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				81	12.4	51	95	13.8	51	95	17%	1.4	11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	2.2	45	8	1.2	42	16	2.3	41	3	23%	0.1	6%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 西三河南部西医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は17,999人(-3%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は313人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は211人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

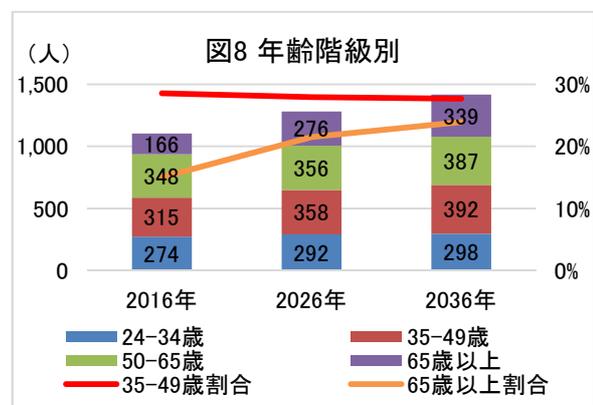
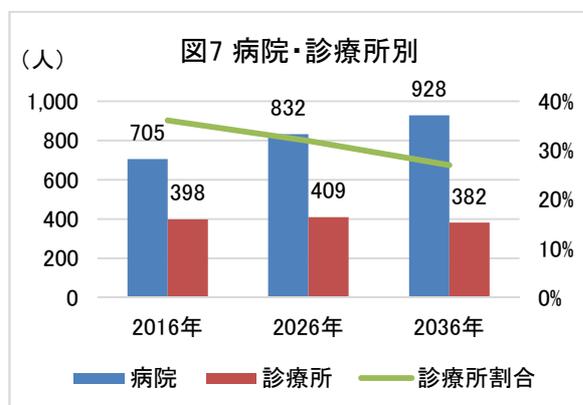
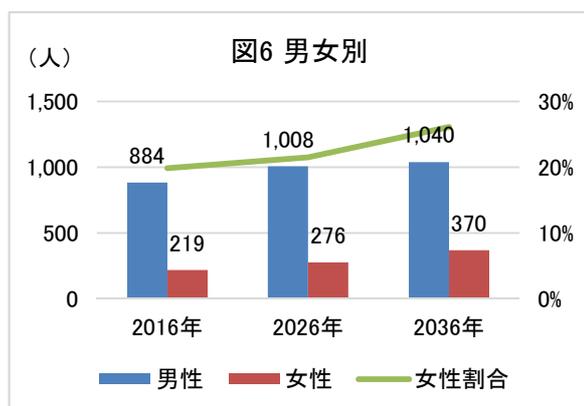
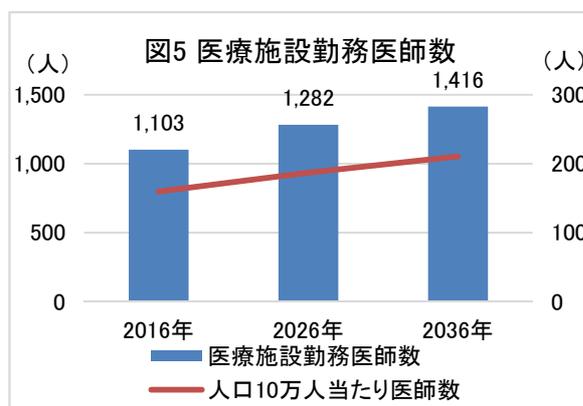
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて156人(18%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に151人(69%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて223人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に16人(-4%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は77人(24%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて173人(104%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



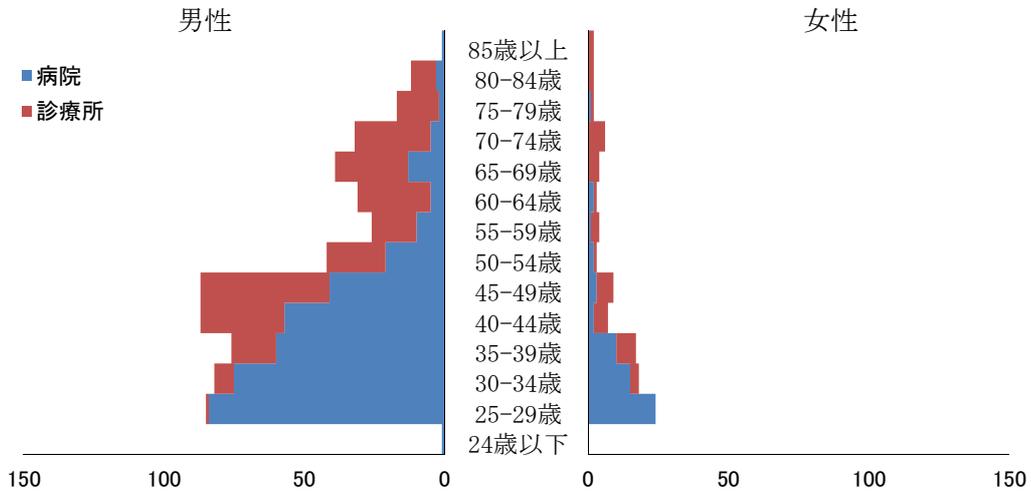
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河南部西医療圏

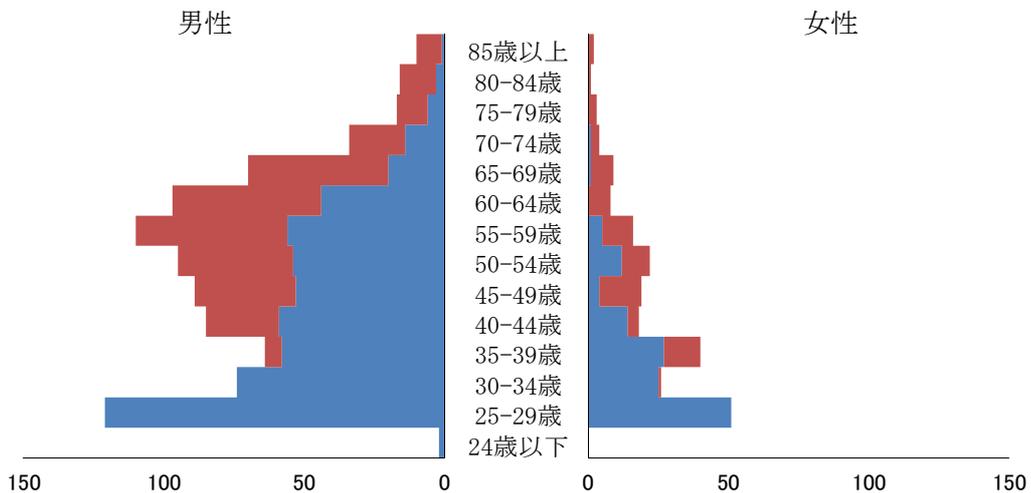
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

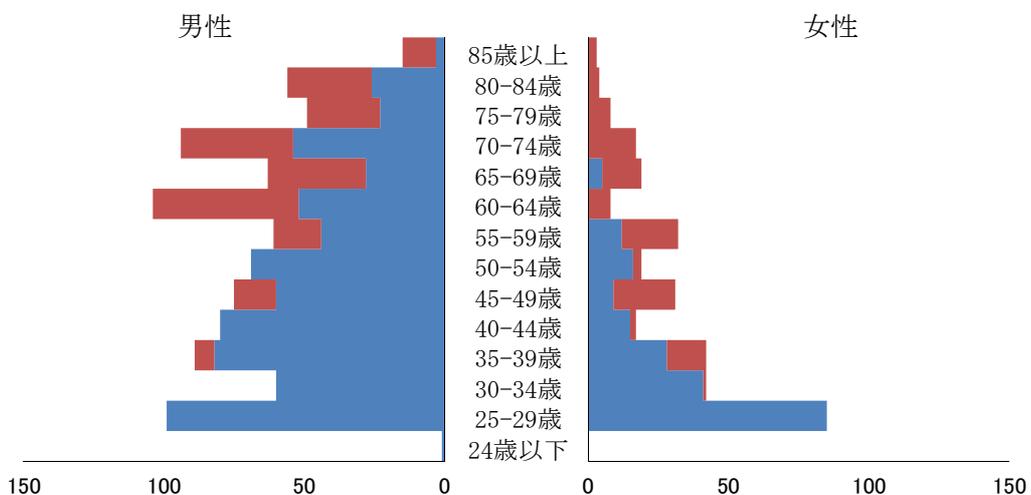
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河南部西医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	689,978	685,700	671,979	-17,999	-3%	-4,278	-1%	-13,721	-2%	
医療施設勤務医師数	1,103	1,282	1,416	313	28%	179	16%	134	10%	
人口10万対	159.9	187.0	210.7	50.9	32%	27.1	17%	23.8	13%	
男性医師数	884	1,008	1,040	156	18%	124	14%	32	3%	
人口10万対	128.1	147.0	154.8	26.6	21%	18.9	15%	7.8	5%	
女性医師数	219	276	370	151	69%	57	26%	94	34%	
人口10万対	31.7	40.3	55.1	23.3	73%	8.5	27%	14.8	37%	
病院勤務医師数	705	832	928	223	32%	127	18%	96	12%	
人口10万対	102.2	121.3	138.1	35.9	35%	19.2	19%	16.8	14%	
診療所勤務医師数	398	409	382	-16	-4%	11	3%	-27	-7%	
人口10万対	57.7	59.6	56.8	-0.8	-1%	2.0	3%	-2.8	-5%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	274	292	298	24	9%	18	7%	6	2%
	35-49歳	315	358	392	77	24%	43	14%	34	9%
	50-64歳	348	356	387	39	11%	8	2%	31	9%
	65歳以上	166	276	339	173	104%	110	66%	63	23%
	75歳以上(再掲)	49	82	137	88	180%	33	67%	55	67%
男性	24-34歳	197	210	160	-37	-19%	13	7%	-50	-24%
	35-49歳	238	263	295	57	24%	25	11%	32	12%
	50-64歳	302	289	300	-2	-1%	-13	-4%	11	4%
	65歳以上	147	246	285	138	94%	99	67%	39	16%
	75歳以上(再掲)	43	75	123	80	186%	32	74%	48	64%
女性	24-34歳	77	83	126	49	64%	6	8%	43	52%
	35-49歳	77	94	97	20	26%	17	22%	3	3%
	50-64歳	46	67	88	42	91%	21	46%	21	31%
	65歳以上	19	32	59	40	211%	13	68%	27	84%
	75歳以上(再掲)	6	8	15	9	150%	2	33%	7	88%
病院	24-34歳	273	291	297	24	9%	18	7%	6	2%
	35-49歳	215	252	275	60	28%	37	17%	23	9%
	50-64歳	171	189	211	40	23%	18	11%	22	12%
	65歳以上	46	100	145	99	215%	54	117%	45	45%
	75歳以上(再掲)	10	24	51	41	410%	14	140%	27	113%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	100	71	73	-27	-27%	-29	-29%	2	3%
	50-64歳	177	166	124	-53	-30%	-11	-6%	-42	-25%
	65歳以上	120	171	184	64	53%	51	43%	13	8%
	75歳以上(再掲)	39	58	82	43	110%	19	49%	24	41%
	85歳以上(再掲)	11	10	15	4	36%	-1	-9%	5	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河南部東医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は55,753人（15%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は107人（25%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は126人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は9%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

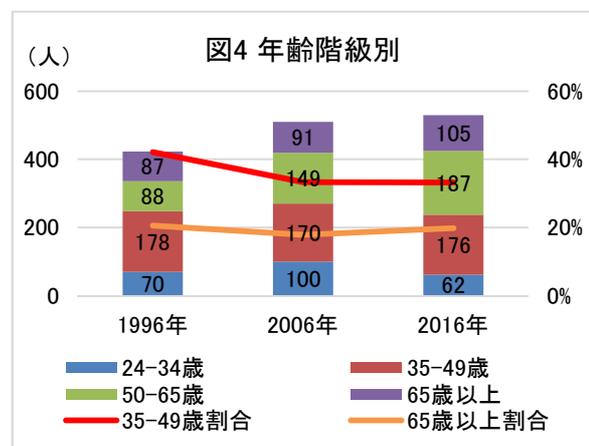
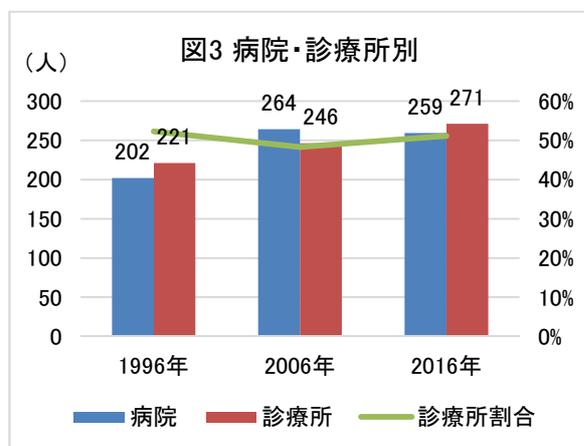
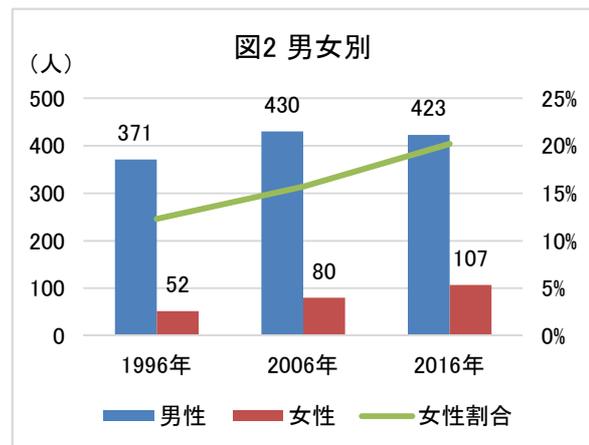
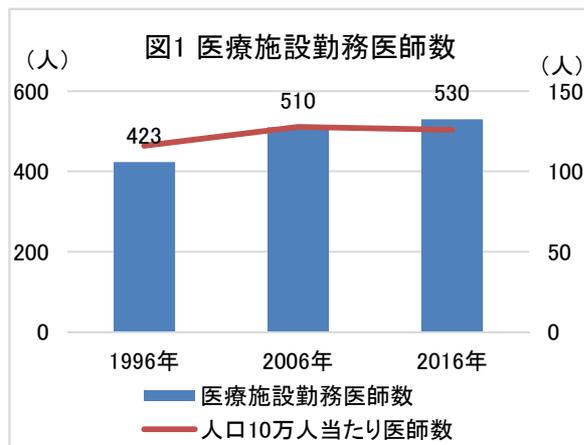
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて52人（14%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。女性医師は、同期間に55人（106%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて57人（28%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に50人（23%）増え、全国平均（25%）を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は51%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は2人（-1%）減り、全国平均（11%）を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて18人（21%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 西三河南部東医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	364,847	399,403	420,600	55,753	15%	34,556	9%	21,197	5%	
総医師数	431	553	580	149	35%	122	28%	27	5%	
人口10万対	118.1	138.5	137.9	19.8	17%	20.3	17%	-0.6	0%	
医療施設勤務医師数	423	510	530	107	25%	87	21%	20	4%	
人口10万対	115.9	127.7	126.0	10.1	9%	11.8	10%	-1.7	-1%	
男性医師数	371	430	423	52	14%	59	16%	-7	-2%	
人口10万対	101.7	107.7	100.6	-1.1	-1%	6.0	6%	-7.1	-7%	
女性医師数	52	80	107	55	106%	28	54%	27	34%	
人口10万対	14.3	20.0	25.4	11.2	78%	5.8	41%	5.4	27%	
病院勤務医師数	202	264	259	57	28%	62	31%	-5	-2%	
人口10万対	55.4	66.1	61.6	6.2	11%	10.7	19%	-4.5	-7%	
診療所勤務医師数	221	246	271	50	23%	25	11%	25	10%	
人口10万対	60.6	61.6	64.4	3.9	6%	1.0	2%	2.8	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.7	50.0	52.9	3.2	6%	0.3	1%	2.9	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	70	100	62	-8	-11%	30	43%	-38	-38%
	35-49歳	178	170	176	-2	-1%	-8	-4%	6	4%
	50-64歳	88	149	187	99	113%	61	69%	38	26%
	65歳以上	87	91	105	18	21%	4	5%	14	15%
	75歳以上(再掲)	16	47	35	19	119%	31	194%	-12	-26%
男性	24-34歳	59	75	38	-21	-36%	16	27%	-37	-49%
	35-49歳	162	140	125	-37	-23%	-22	-14%	-15	-11%
	50-64歳	81	138	163	82	101%	57	70%	25	18%
	65歳以上	69	77	97	28	41%	8	12%	20	26%
	75歳以上(再掲)	12	38	30	18	150%	26	217%	-8	-21%
女性	24-34歳	11	25	24	13	118%	14	127%	-1	-4%
	35-49歳	16	30	51	35	219%	14	88%	21	70%
	50-64歳	7	11	24	17	243%	4	57%	13	118%
	65歳以上	18	14	8	-10	-56%	-4	-22%	-6	-43%
	75歳以上(再掲)	4	9	5	1	25%	5	125%	-4	-44%
病院	24-34歳	66	93	60	-6	-9%	27	41%	-33	-35%
	35-49歳	99	104	107	8	8%	5	5%	3	3%
	50-64歳	25	53	71	46	184%	28	112%	18	34%
	65歳以上	12	14	21	9	75%	2	17%	7	50%
	75歳以上(再掲)	0	4	7	7		4		3	75%
診療所	24-34歳	4	7	2	-2	-50%	3	75%	-5	-71%
	35-49歳	79	66	69	-10	-13%	-13	-16%	3	5%
	50-64歳	63	96	116	53	84%	33	52%	20	21%
	65歳以上	75	77	84	9	12%	2	3%	7	9%
	75歳以上(再掲)	16	43	28	12	75%	27	169%	-15	-35%
	85歳以上(再掲)	4	6	8	4	100%	2	50%	2	33%

## 西三河南部東医療圏

## ＜医師数の推移＞

西三河南部東医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、耳鼻咽喉科、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、皮膚科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	423	115.9	42	510	127.7	40	530	126.0	37	107	25%	10.1	9%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	159	43.6	41	186	46.6	39	201	47.8	37	42	26%	4.2	10%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	31	8.5	44	36	9.0	44	37	8.8	42	6	19%	0.3	4%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	19	5.2	43	29	7.3	44	33	7.8	42	14	74%	2.6	51%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	39	10.7	39	47	11.8	41	42	10.0	38	3	8%	-0.7	-7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.3	45	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.1	46	7	1.8	48	6	1.4	44	2	50%	0.3	30%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	1.6	39	5	1.3	34	9	2.1	36	3	50%	0.5	30%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	35	9.6	43	49	12.3	45	45	10.7	38	10	29%	1.1	12%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.5	46	2	0.5	43	2	0.5	40	0	0%	-0.1	-13%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	3.3	44	21	5.3	47	19	4.5	43	7	58%	1.2	37%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	24	6.6	45	22	5.5	40	27	6.4	40	3	13%	-0.2	-2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	23	6.3	48	23	5.8	46	17	4.0	40	-6	-26%	-2.3	-36%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	2.5	43	9	2.3	39	10	2.4	37	1	11%	-0.1	-4%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	7.1	44	27	6.8	44	32	7.6	44	6	23%	0.5	7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	0.8	44	5	1.2	45	5		1.2	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	8	2.2	46	6	1.5	42	10	2.4	42	2	25%	0.2	8%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	1.6	43	7	1.8	41	5	1.2	37	-1	-17%	-0.5	-28%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.8	46	3	0.7	41	0	0%	-0.0	-5%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				23	5.8	44	14	3.3	39	14	-39%	-2.4	-42%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	20	5.5	52	4	1.0	42	13	3.1	43	-7	-35%	-2.4	-44%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 西三河南部東医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は17,451人(-4%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3人(1%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は132人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は5%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

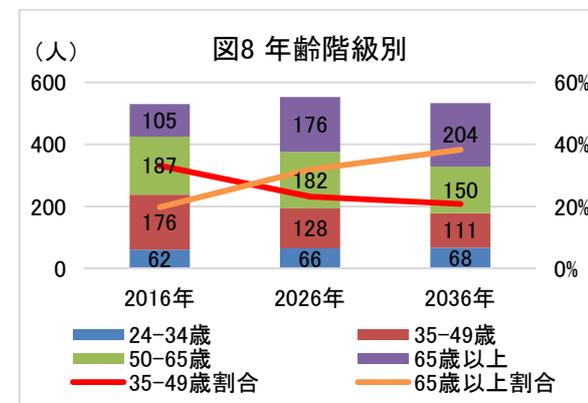
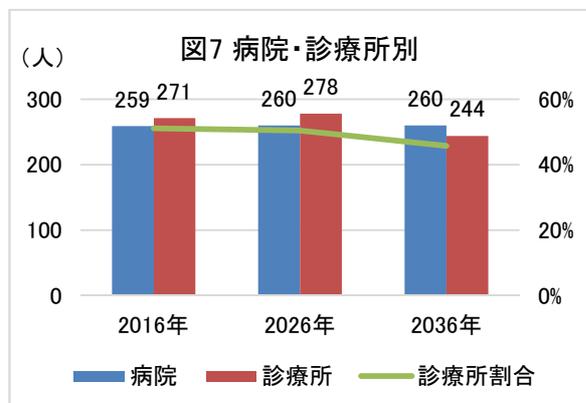
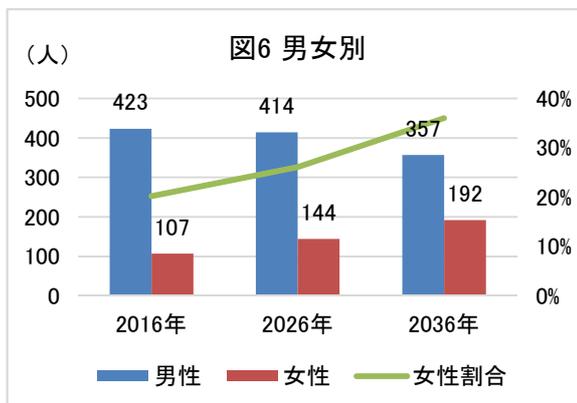
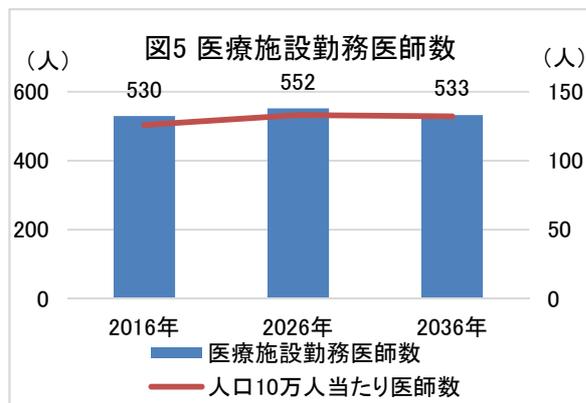
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて66人(-16%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に85人(79%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1人(0%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に27人(-10%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は46%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は65人(-37%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて99人(94%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年38%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



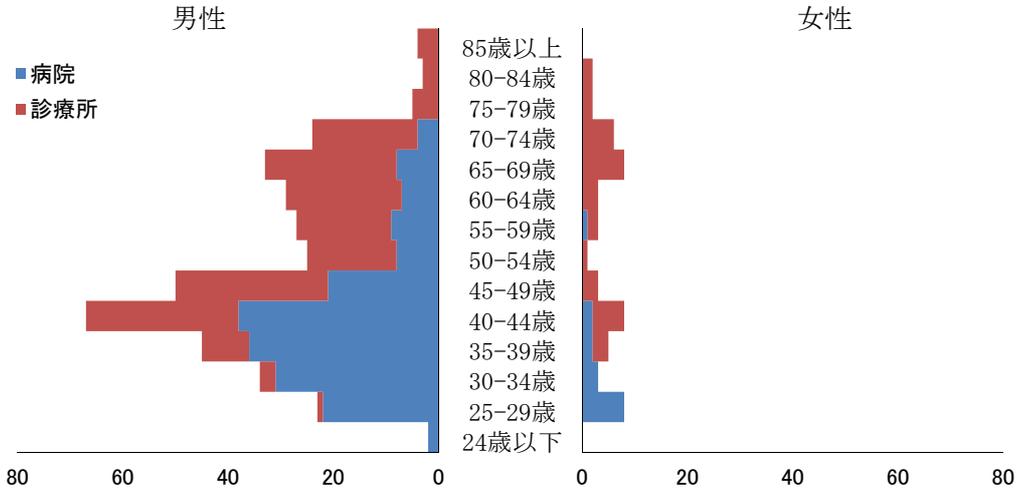
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西三河南部東医療圏

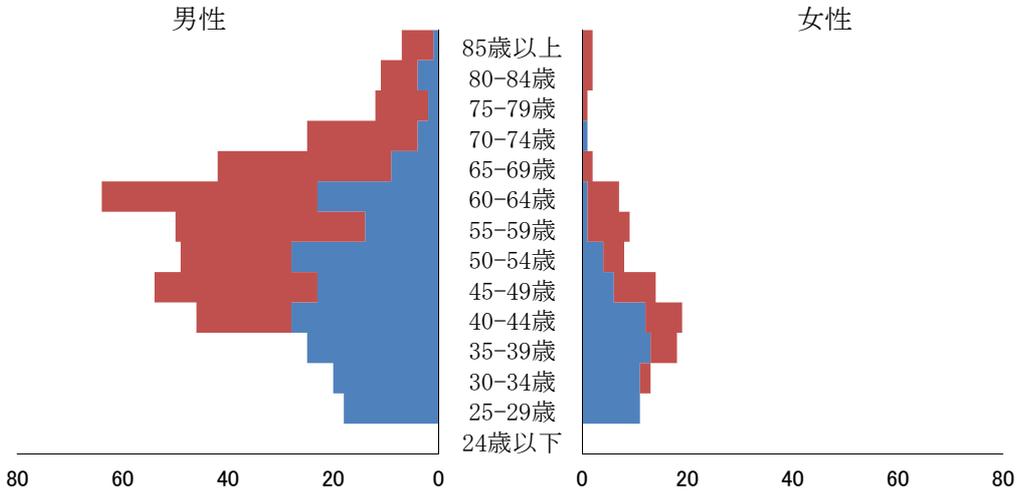
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

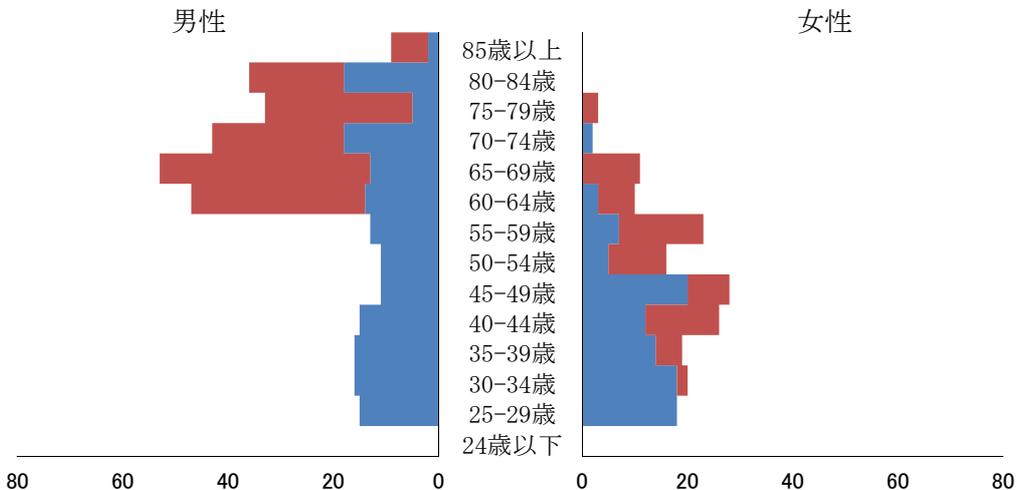
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西三河南部東医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	420,600	414,317	403,149	-17,451	-4%	-6,283	-1%	-11,168	-3%	
医療施設勤務医師数	530	552	533	3	1%	22	4%	-19	-3%	
人口10万対	126.0	133.2	132.2	6.2	5%	7.2	6%	-1.0	-1%	
男性医師数	423	414	357	-66	-16%	-9	-2%	-57	-14%	
人口10万対	100.6	99.9	88.6	-12.0	-12%	-0.6	-1%	-11.4	-11%	
女性医師数	107	144	192	85	79%	37	35%	48	33%	
人口10万対	25.4	34.8	47.6	22.2	87%	9.3	37%	12.9	37%	
病院勤務医師数	259	260	260	1	0%	1	0%	0	0%	
人口10万対	61.6	62.8	64.5	2.9	5%	1.2	2%	1.7	3%	
診療所勤務医師数	271	278	244	-27	-10%	7	3%	-34	-12%	
人口10万対	64.4	67.1	60.5	-3.9	-6%	2.7	4%	-6.6	-10%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	62	66	68	6	10%	4	6%	2	3%
	35-49歳	176	128	111	-65	-37%	-48	-27%	-17	-13%
	50-64歳	187	182	150	-37	-20%	-5	-3%	-32	-18%
	65歳以上	105	176	204	99	94%	71	68%	28	16%
	75歳以上(再掲)	35	50	83	48	137%	15	43%	33	66%
男性	24-34歳	38	41	31	-7	-18%	3	8%	-10	-24%
	35-49歳	125	70	56	-69	-55%	-55	-44%	-14	-20%
	50-64歳	163	144	96	-67	-41%	-19	-12%	-48	-33%
	65歳以上	97	159	174	77	79%	62	64%	15	9%
	75歳以上(再掲)	30	47	75	45	150%	17	57%	28	60%
女性	24-34歳	24	25	39	15	63%	1	4%	14	56%
	35-49歳	51	66	65	14	27%	15	29%	-1	-2%
	50-64歳	24	37	59	35	146%	13	54%	22	59%
	65歳以上	8	16	29	21	263%	8	100%	13	81%
	75歳以上(再掲)	5	3	9	4	80%	-2	-40%	6	200%
病院	24-34歳	60	64	65	5	8%	4	7%	1	2%
	35-49歳	107	83	77	-30	-28%	-24	-22%	-6	-7%
	50-64歳	71	67	56	-15	-21%	-4	-6%	-11	-16%
	65歳以上	21	46	62	41	195%	25	119%	16	35%
	75歳以上(再掲)	7	10	26	19	271%	3	43%	16	160%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	69	28	28	-41	-59%	-41	-59%	0	0%
	50-64歳	116	117	71	-45	-39%	1	1%	-46	-39%
	65歳以上	84	131	143	59	70%	47	56%	12	9%
	75歳以上(再掲)	28	41	61	33	118%	13	46%	20	49%
	85歳以上(再掲)	8	5	8	0	0%	-3	-38%	3	60%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河北部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は12,259人(-18%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は19人(-22%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は120人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は-5%減り、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

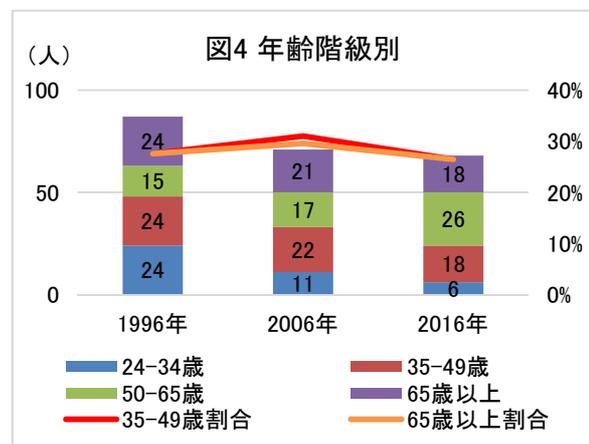
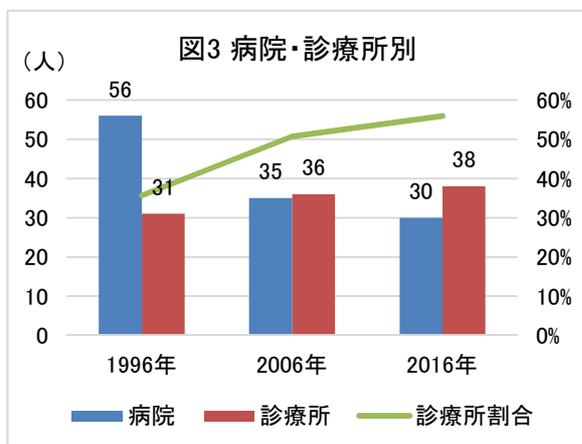
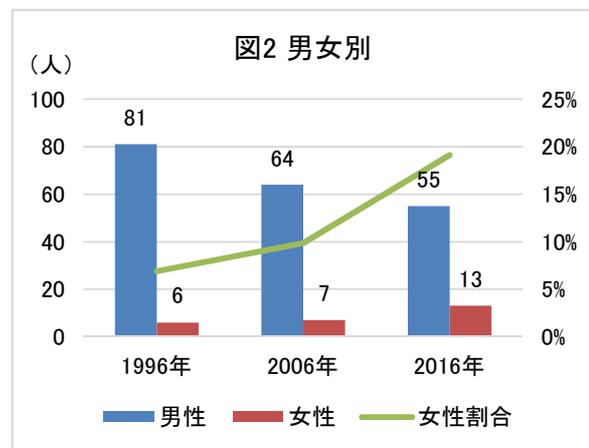
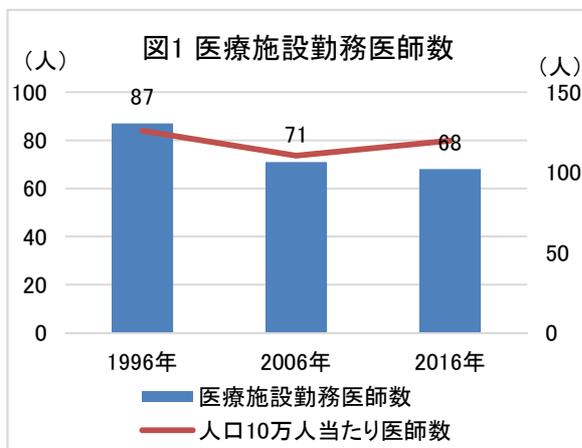
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて26人(-32%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(117%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて26人(-46%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に7人(23%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は56%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は6人(-25%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて6人(-25%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年28%、2016年26%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 東三河北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	69,047	64,348	56,788	-12,259	-18%	-4,699	-7%	-7,560	-12%	
総医師数	89	75	72	-17	-19%	-14	-16%	-3	-4%	
人口10万対	128.9	116.6	126.8	-2.1	-2%	-12.3	-10%	10.2	9%	
医療施設勤務医師数	87	71	68	-19	-22%	-16	-18%	-3	-4%	
人口10万対	126.0	110.3	119.7	-6.3	-5%	-15.7	-12%	9.4	9%	
男性医師数	81	64	55	-26	-32%	-17	-21%	-9	-14%	
人口10万対	117.3	99.5	96.9	-20.5	-17%	-17.9	-15%	-2.6	-3%	
女性医師数	6	7	13	7	117%	1	17%	6	86%	
人口10万対	8.7	10.9	22.9	14.2	163%	2.2	25%	12.0	110%	
病院勤務医師数	56	35	30	-26	-46%	-21	-38%	-5	-14%	
人口10万対	81.1	54.4	52.8	-28.3	-35%	-26.7	-33%	-1.6	-3%	
診療所勤務医師数	31	36	38	7	23%	5	16%	2	6%	
人口10万対	44.9	55.9	66.9	22.0	49%	11.0	25%	11.0	20%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.9	53.5	56.0	5.2	10%	2.6	5%	2.6	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	24	11	6	-18	-75%	-13	-54%	-5	-45%
	35-49歳	24	22	18	-6	-25%	-2	-8%	-4	-18%
	50-64歳	15	17	26	11	73%	2	13%	9	53%
	65歳以上	24	21	18	-6	-25%	-3	-13%	-3	-14%
	75歳以上(再掲)	16	9	8	-8	-50%	-7	-44%	-1	-11%
男性	24-34歳	22	10	4	-18	-82%	-12	-55%	-6	-60%
	35-49歳	23	16	12	-11	-48%	-7	-30%	-4	-25%
	50-64歳	15	17	21	6	40%	2	13%	4	24%
	65歳以上	21	21	18	-3	-14%	0	0%	-3	-14%
	75歳以上(再掲)	13	9	8	-5	-38%	-4	-31%	-1	-11%
女性	24-34歳	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
	35-49歳	1	6	6	5	500%	5	500%	0	0%
	50-64歳	0	0	5	5		0		5	
	65歳以上	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
病院	24-34歳	24	10	6	-18	-75%	-14	-58%	-4	-40%
	35-49歳	22	11	10	-12	-55%	-11	-50%	-1	-9%
	50-64歳	6	9	11	5	83%	3	50%	2	22%
	65歳以上	4	5	3	-1	-25%	1	25%	-2	-40%
	75歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
診療所	24-34歳	0	1	0	0		1		-1	-100%
	35-49歳	2	11	8	6	300%	9	450%	-3	-27%
	50-64歳	9	8	15	6	67%	-1	-11%	7	88%
	65歳以上	20	16	15	-5	-25%	-4	-20%	-1	-6%
	75歳以上(再掲)	13	8	8	-5	-38%	-5	-38%	0	0%
	85歳以上(再掲)	2	4	1	-1	-50%	2	100%	-3	-75%

## 東三河北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

東三河北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	87	126.0	43	71	110.3	38	68	119.7	37	-19	-22%	-6.3	-5%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	43	62.3	46	36	55.9	42	39	68.7	43	-4	-9%	6.4	10%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	5	7.2	42	3	4.7	35	3	5.3	35	-2	-40%	-2.0	-27%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	1	1.4	34	0	0.0	28	1	1.8	31	0	0%	0.3	22%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	15	21.7	51	12	18.6	51	8	14.1	43	-7	-47%	-7.6	-35%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	3	4.3	49	1	1.6	36	2	3.5	41	-1	-33%	-0.8	-19%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	4	5.8	35	5	7.8	36	3	5.3	28	-1	-25%	-0.5	-9%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.4	39	2	3.1	41	2	3.5	40	1	100%	2.1	143%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	3	4.3	41	4	6.2	42	3	5.3	38	0	0%	0.9	22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	4.3	42	1	1.6	33	1	1.8	32	-2	-67%	-2.6	-59%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	2.9	45	3	4.7	49	1	1.8	35	-1	-50%	-1.1	-39%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	4	5.8	41	3	4.7	38	3	5.3	39	-1	-25%	-0.5	-9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	1.4	60	0	0.0	38	0	0.0	37	-1	-100%	-1.4	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.6	42	1	1.8	41	1	0%	1.8	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	34	0	0%	0.0	0%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	2.9	47	0	0.0	40	1	1.8	40	-1	-50%	-1.1	-39%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 東三河北部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は13,721人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は9人(13%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は179人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は49%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

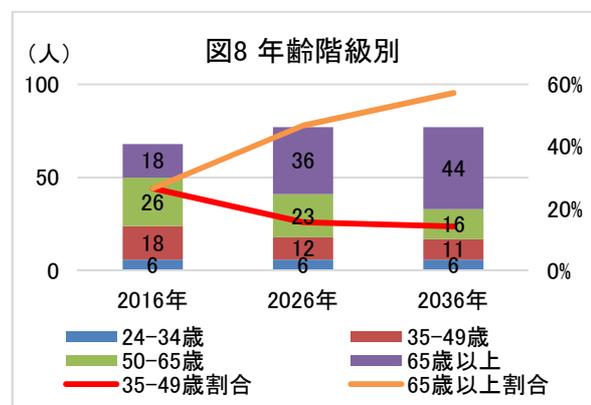
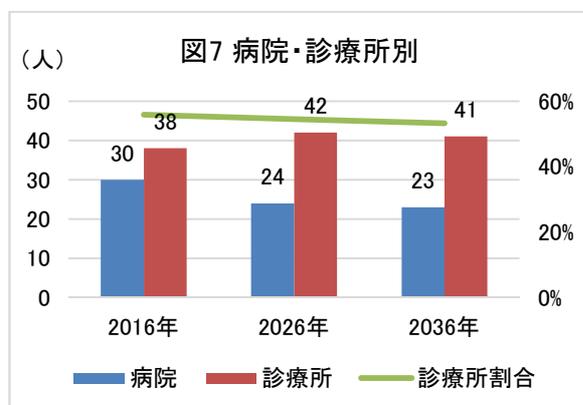
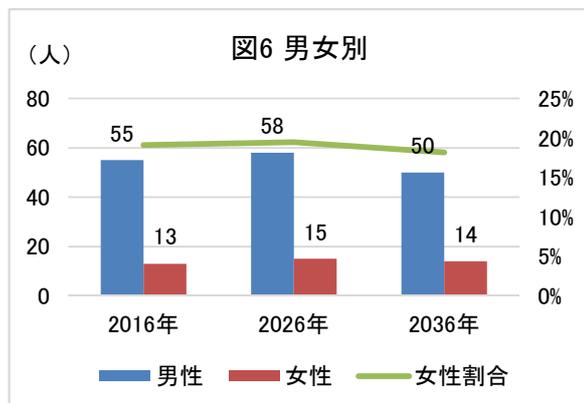
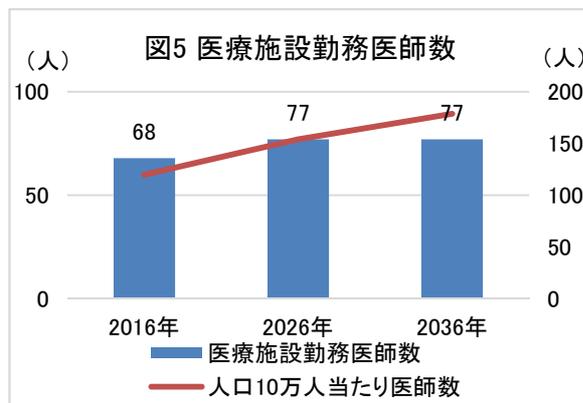
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて5人(-9%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(8%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて7人(-23%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(8%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は53%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は7人(-39%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて26人(144%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年26%、2036年57%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



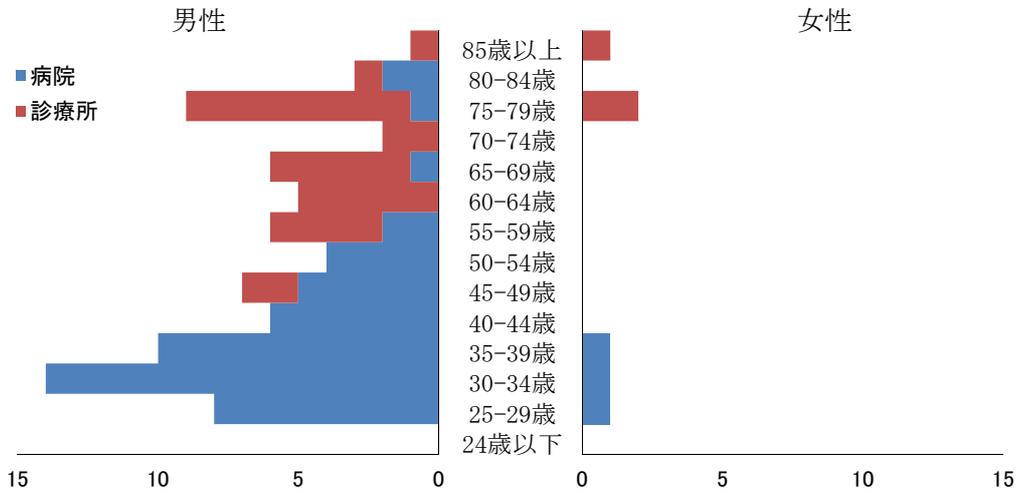
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河北部医療圏

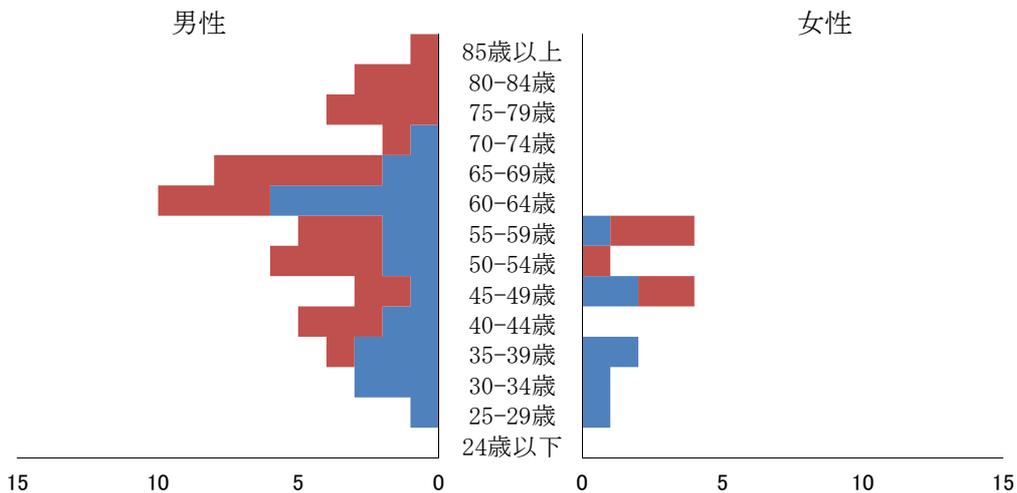
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

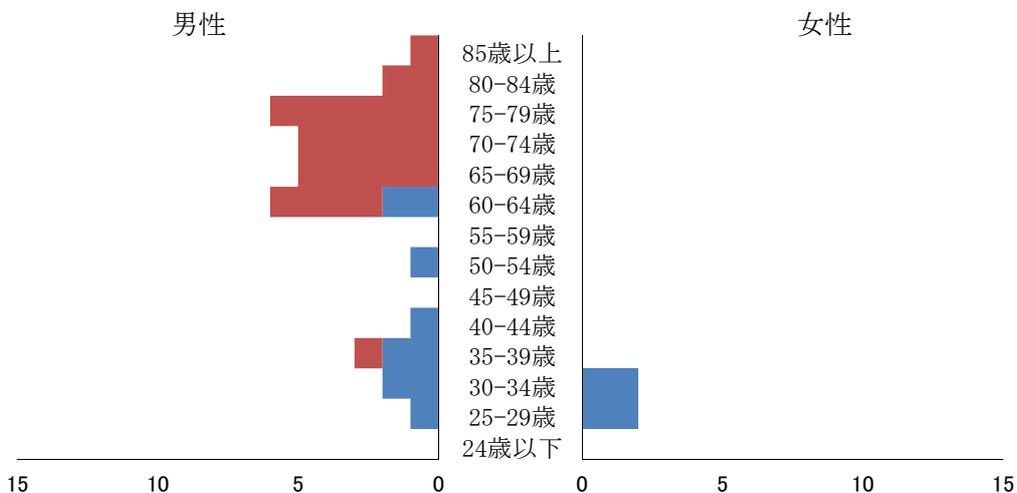
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	56,788	50,004	43,067	-13,721	-24%	-6,784	-12%	-6,937	-14%	
医療施設勤務医師数	68	77	77	9	13%	9	13%	0	0%	
人口10万対	119.7	154.0	178.8	59.0	49%	34.2	29%	24.8	16%	
男性医師数	55	58	50	-5	-9%	3	5%	-8	-14%	
人口10万対	96.9	116.0	116.1	19.2	20%	19.1	20%	0.1	0%	
女性医師数	13	15	14	1	8%	2	15%	-1	-7%	
人口10万対	22.9	30.0	32.5	9.6	42%	7.1	31%	2.5	8%	
病院勤務医師数	30	24	23	-7	-23%	-6	-20%	-1	-4%	
人口10万対	52.8	48.0	53.4	0.6	1%	-4.8	-9%	5.4	11%	
診療所勤務医師数	38	42	41	3	8%	4	11%	-1	-2%	
人口10万対	66.9	84.0	95.2	28.3	42%	17.1	26%	11.2	13%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	18	12	11	-7	-39%	-6	-33%	-1	-8%
	50-64歳	26	23	16	-10	-38%	-3	-12%	-7	-30%
	65歳以上	18	36	44	26	144%	18	100%	8	22%
	75歳以上(再掲)	8	7	17	9	113%	-1	-13%	10	143%
男性	24-34歳	4	4	3	-1	-25%	0	0%	-1	-25%
	35-49歳	12	6	5	-7	-58%	-6	-50%	-1	-17%
	50-64歳	21	16	10	-11	-52%	-5	-24%	-6	-38%
	65歳以上	18	32	32	14	78%	14	78%	0	0%
	75歳以上(再掲)	8	7	14	6	75%	-1	-13%	7	100%
女性	24-34歳	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	35-49歳	6	5	5	-1	-17%	-1	-17%	0	0%
	50-64歳	5	8	5	0	0%	3	60%	-3	-38%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	10	9	9	-1	-10%	-1	-10%	0	0%
	50-64歳	11	7	6	-5	-45%	-4	-36%	-1	-14%
	65歳以上	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	8	3	3	-5	-63%	-5	-63%	0	0%
	50-64歳	15	16	7	-8	-53%	1	7%	-9	-56%
	65歳以上	15	23	31	16	107%	8	53%	8	35%
	75歳以上(再掲)	8	10	15	7	88%	2	25%	5	50%
	85歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河南部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は26,201人(4%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は270人(30%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は168人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

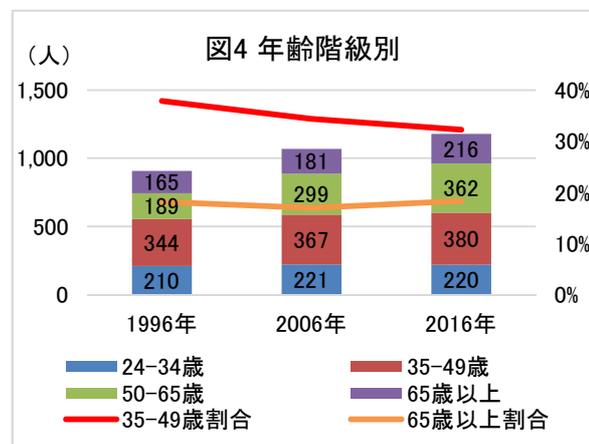
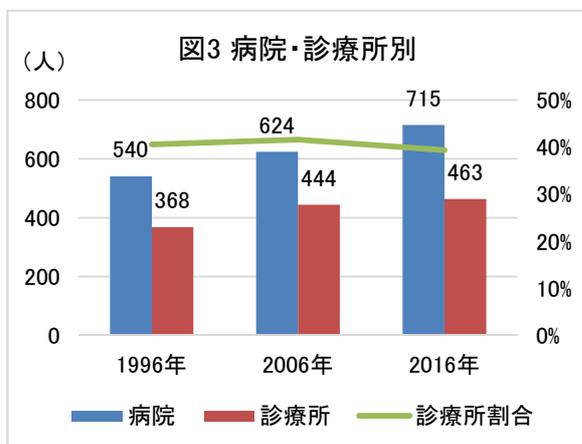
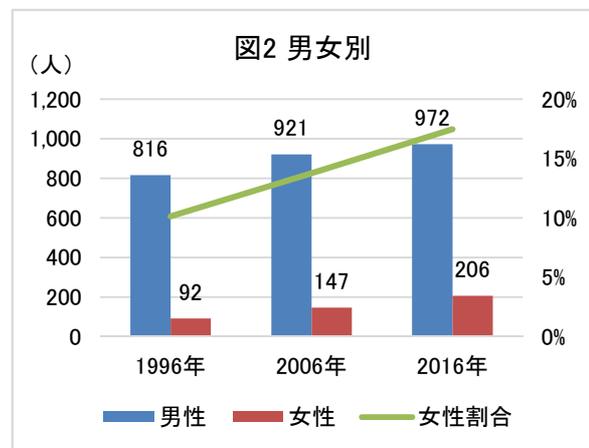
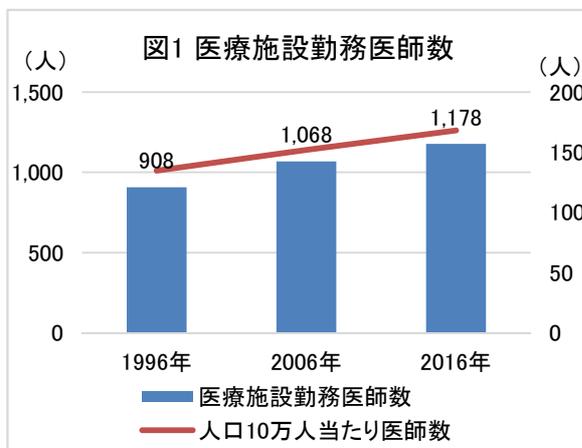
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて156人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に114人(124%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて175人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に95人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は36人(10%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて51人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年18%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 東三河南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	674,464	702,421	700,665	26,201	4%	27,957	4%	-1,756	0%	
総医師数	932	1,100	1,215	283	30%	168	18%	115	10%	
人口10万対	138.2	156.6	173.4	35.2	25%	18.4	13%	16.8	11%	
医療施設勤務医師数	908	1,068	1,178	270	30%	160	18%	110	10%	
人口10万対	134.6	152.0	168.1	33.5	25%	17.4	13%	16.1	11%	
男性医師数	816	921	972	156	19%	105	13%	51	6%	
人口10万対	121.0	131.1	138.7	17.7	15%	10.1	8%	7.6	6%	
女性医師数	92	147	206	114	124%	55	60%	59	40%	
人口10万対	13.6	20.9	29.4	15.8	116%	7.3	53%	8.5	40%	
病院勤務医師数	540	624	715	175	32%	84	16%	91	15%	
人口10万対	80.1	88.8	102.0	22.0	27%	8.8	11%	13.2	15%	
診療所勤務医師数	368	444	463	95	26%	76	21%	19	4%	
人口10万対	54.6	63.2	66.1	11.5	21%	8.6	16%	2.9	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.3	49.2	50.6	2.3	5%	0.9	2%	1.4	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	210	221	220	10	5%	11	5%	-1	0%
	35-49歳	344	367	380	36	10%	23	7%	13	4%
	50-64歳	189	299	362	173	92%	110	58%	63	21%
	65歳以上	165	181	216	51	31%	16	10%	35	19%
	75歳以上(再掲)	43	73	77	34	79%	30	70%	4	5%
男性	24-34歳	179	168	156	-23	-13%	-11	-6%	-12	-7%
	35-49歳	311	310	295	-16	-5%	-1	0%	-15	-5%
	50-64歳	176	279	327	151	86%	103	59%	48	17%
	65歳以上	150	164	194	44	29%	14	9%	30	18%
	75歳以上(再掲)	40	65	69	29	73%	25	63%	4	6%
女性	24-34歳	31	53	64	33	106%	22	71%	11	21%
	35-49歳	33	57	85	52	158%	24	73%	28	49%
	50-64歳	13	20	35	22	169%	7	54%	15	75%
	65歳以上	15	17	22	7	47%	2	13%	5	29%
	75歳以上(再掲)	3	8	8	5	167%	5	167%	0	0%
病院	24-34歳	196	213	214	18	9%	17	9%	1	0%
	35-49歳	217	232	269	52	24%	15	7%	37	16%
	50-64歳	87	119	163	76	87%	32	37%	44	37%
	65歳以上	40	60	69	29	73%	20	50%	9	15%
	75歳以上(再掲)	13	16	25	12	92%	3	23%	9	56%
診療所	24-34歳	14	8	6	-8	-57%	-6	-43%	-2	-25%
	35-49歳	127	135	111	-16	-13%	8	6%	-24	-18%
	50-64歳	102	180	199	97	95%	78	76%	19	11%
	65歳以上	125	121	147	22	18%	-4	-3%	26	21%
	75歳以上(再掲)	30	57	52	22	73%	27	90%	-5	-9%
	85歳以上(再掲)	4	5	10	6	150%	1	25%	5	100%

## 東三河南部医療圏

## ＜医師数の推移＞

東三河南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	908	134.6	44	1,068	152.0	43	1,178	168.1	42	270	30%	33.5	25%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	381	56.5	44	409	58.2	43	446	63.7	42	65	17%	7.2	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	58	8.6	45	61	8.7	44	69	9.8	44	11	19%	1.2	15%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	31	4.6	41	38	5.4	40	56	8.0	42	25	81%	3.4	74%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	104	15.4	44	83	11.8	41	92	13.1	42	-12	-12%	-2.3	-15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.4	50	2	0.3	46	0	0.0	41	-3	-100%	-0.4	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	10	1.5	49	17	2.4	52	10	1.4	44	0	0%	-0.1	-4%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	25	3.7	47	29	4.1	47	33	4.7	46	8	32%	1.0	27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	60	8.9	41	85	12.1	44	95	13.6	44	35	58%	4.7	52%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	0.7	47	4	0.6	43	6	0.9	42	1	20%	0.1	16%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	25	3.7	45	37	5.3	47	35	5.0	44	10	40%	1.3	35%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	46	6.8	46	48	6.8	43	49	7.0	42	3	7%	0.2	3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	44	6.5	49	43	6.1	47	46	6.6	48	2	5%	0.0	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	24	3.6	48	28	4.0	46	32	4.6	46	8	33%	1.0	28%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	63	9.3	49	51	7.3	45	65	9.3	48	2	3%	-0.1	-1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	44	6	0.9	45	10	1.4	47	8	400%	1.1	381%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	9	1.3	43	13	1.9	43	21	3.0	44	12	133%	1.7	125%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	8	1.2	41	17	2.4	43	32	4.6	44	24	300%	3.4	285%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.1	41	1	0.1	39	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				73	10.4	49	64	9.1	46	64	-12%	-1.3	-12%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	10	1.5	43	23	3.3	46	16	2.3	41	6	60%	0.8	54%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 東三河南部医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は63,298人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は141人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は207人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

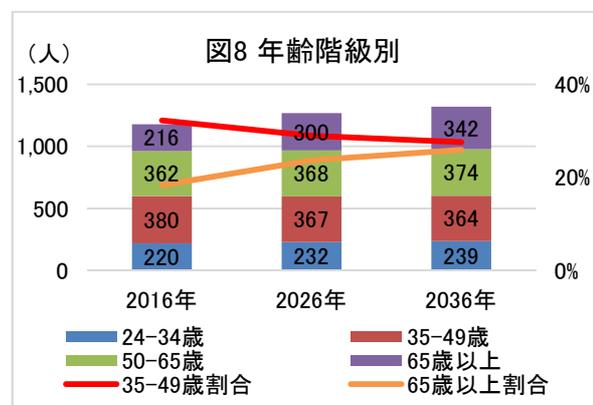
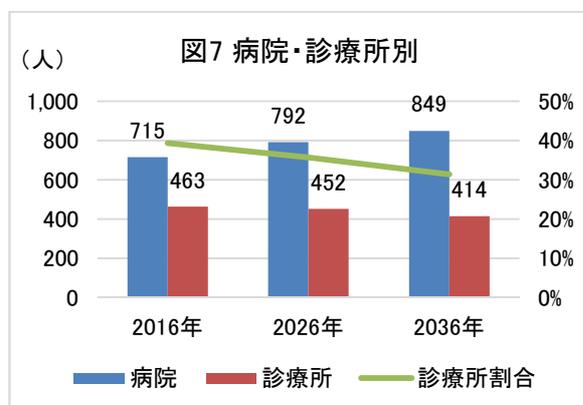
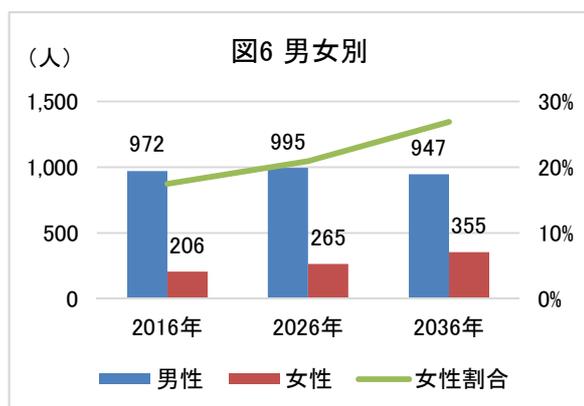
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて25人(-3%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に149人(72%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて134人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に49人(-11%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は16人(-4%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて126人(58%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



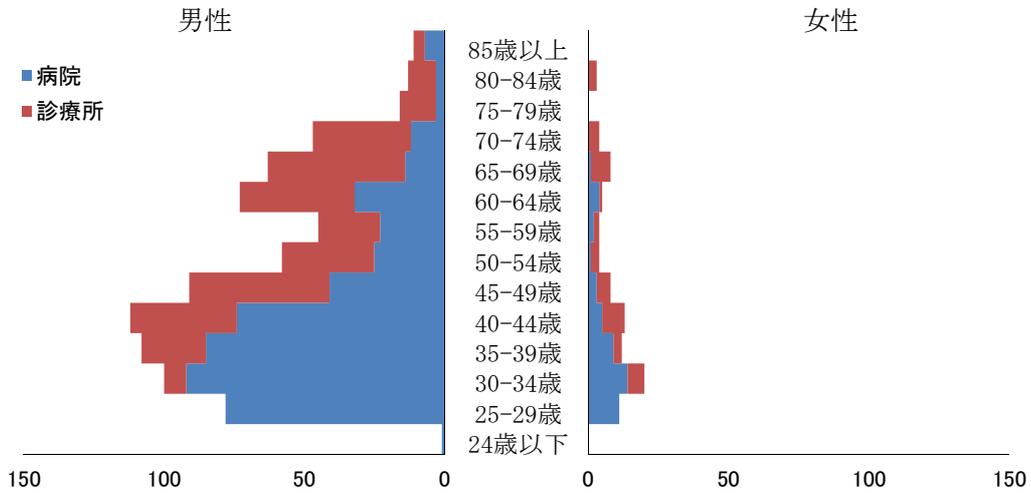
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河南部医療圏

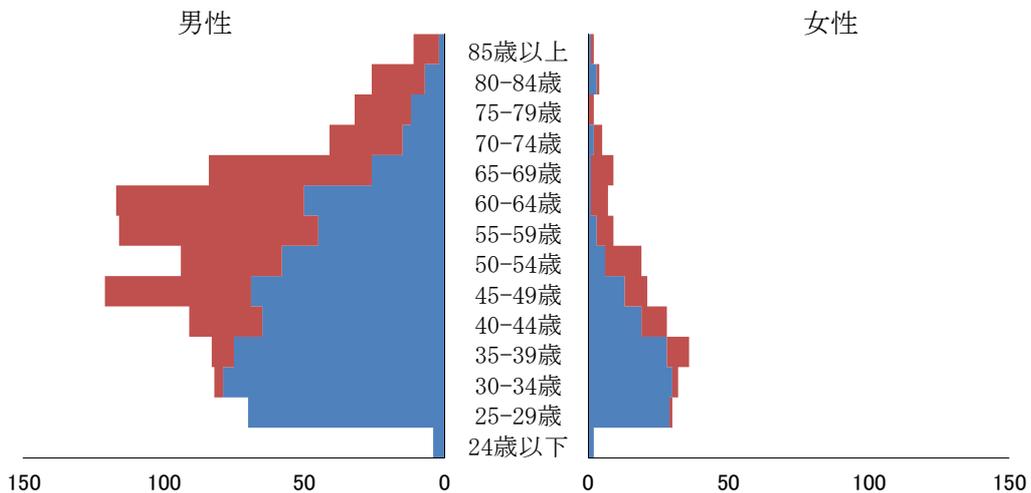
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

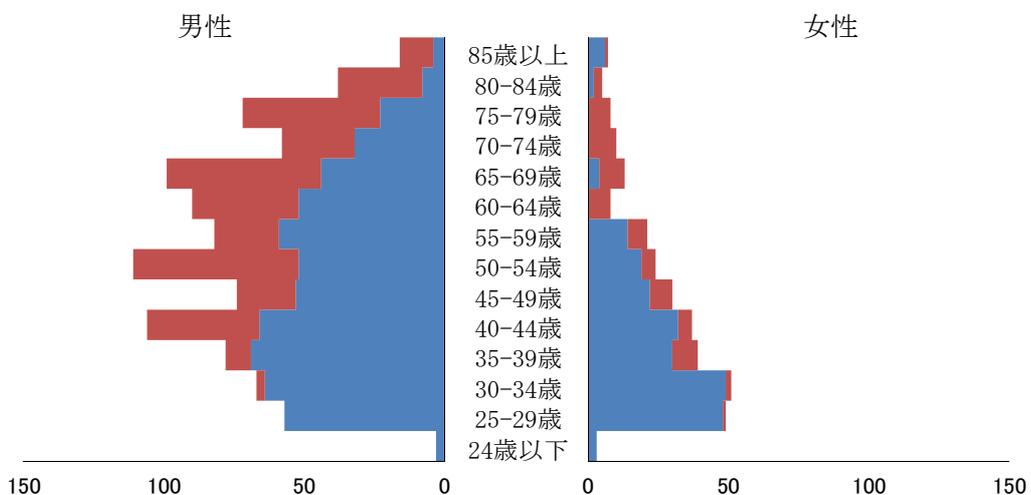
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東三河南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	700,665	676,191	637,367	-63,298	-9%	-24,474	-3%	-38,824	-6%	
医療施設勤務医師数	1,178	1,267	1,319	141	12%	89	8%	52	4%	
人口10万対	168.1	187.4	206.9	38.8	23%	19.2	11%	19.6	10%	
男性医師数	972	995	947	-25	-3%	23	2%	-48	-5%	
人口10万対	138.7	147.1	148.6	9.9	7%	8.4	6%	1.4	1%	
女性医師数	206	265	355	149	72%	59	29%	90	34%	
人口10万対	29.4	39.2	55.7	26.3	89%	9.8	33%	16.5	42%	
病院勤務医師数	715	792	849	134	19%	77	11%	57	7%	
人口10万対	102.0	117.1	133.2	31.2	31%	15.1	15%	16.1	14%	
診療所勤務医師数	463	452	414	-49	-11%	-11	-2%	-38	-8%	
人口10万対	66.1	66.8	65.0	-1.1	-2%	0.8	1%	-1.9	-3%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	220	232	239	19	9%	12	5%	7	3%
	35-49歳	380	367	364	-16	-4%	-13	-3%	-3	-1%
	50-64歳	362	368	374	12	3%	6	2%	6	2%
	65歳以上	216	300	342	126	58%	84	39%	42	14%
	75歳以上(再掲)	77	104	140	63	82%	27	35%	36	35%
男性	24-34歳	156	164	126	-30	-19%	8	5%	-38	-23%
	35-49歳	295	257	249	-46	-16%	-38	-13%	-8	-3%
	50-64歳	327	306	280	-47	-14%	-21	-6%	-26	-8%
	65歳以上	194	268	292	98	51%	74	38%	24	9%
	75歳以上(再掲)	69	92	125	56	81%	23	33%	33	36%
女性	24-34歳	64	68	104	40	63%	4	6%	36	53%
	35-49歳	85	109	113	28	33%	24	28%	4	4%
	50-64歳	35	58	83	48	137%	23	66%	25	43%
	65歳以上	22	30	55	33	150%	8	36%	25	83%
	75歳以上(再掲)	8	11	16	8	100%	3	38%	5	45%
病院	24-34歳	214	226	232	18	8%	12	6%	6	3%
	35-49歳	269	269	270	1	0%	0	0%	1	0%
	50-64歳	163	204	218	55	34%	41	25%	14	7%
	65歳以上	69	93	129	60	87%	24	35%	36	39%
	75歳以上(再掲)	25	30	40	15	60%	5	20%	10	33%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	111	79	81	-30	-27%	-32	-29%	2	3%
	50-64歳	199	160	125	-74	-37%	-39	-20%	-35	-22%
	65歳以上	147	207	202	55	37%	60	41%	-5	-2%
	75歳以上(再掲)	52	74	102	50	96%	22	42%	28	38%
	85歳以上(再掲)	10	9	13	3	30%	-1	-10%	4	44%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)